

五月廿六日の變更

17 久通宮殿下 19 栗屋仙吉 23 松井春生

六月二日の變更

5 吉本宗一 8 小島新一 9 小野末雄 22 清水正雄

六月廿八日の變更

7 小島新一 9 鈴木孝 17 三輪周藏

六月三十日の變更

6 池田 豊 10 渡邊甚吉 11 磯野計藏 11 山越正勝  
12 立川勘市 13 玉井喬介 16 濱井憲一 17 黒田 清

七月廿七日の變更

9 松尾恒四郎

八月十八日の變更

15 永富謙一 18 金子堅次郎 22 久保正吉

八月廿五日の變更

10 平田周一郎 22 清水與七郎 22 島村 一郎

九月一日の變更

7 濱口祐三

十月十九日の變更

5 首藤安人 8 鈴木孝 12 寺田甚吉 16 山本三郎

十二月七日の變更

24 黒川正雄

十二月八日の變更

7 鈴木孝 12 村井四郎 13 永富謙一 17 印東佐兵衛  
19 大倉喜七郎 21 松井春生 25 久保田 峻 26 辻山治平  
28 松村光麿

十二月十八日の變更

10 粕谷富太郎 11 渡邊良吉

十二月二十二日の變更

7 井上文六 16 篠本 鼎 16 鈴木四郎 18 武内和吉  
21 高橋直行 18 元尾光輝 23 廣瀬太次郎

昭和十六年

一月六日の變更

21 宇田徳吉

二月十六日の變更

17 高橋直行

三月三十日の變更

9 中上川勇五郎

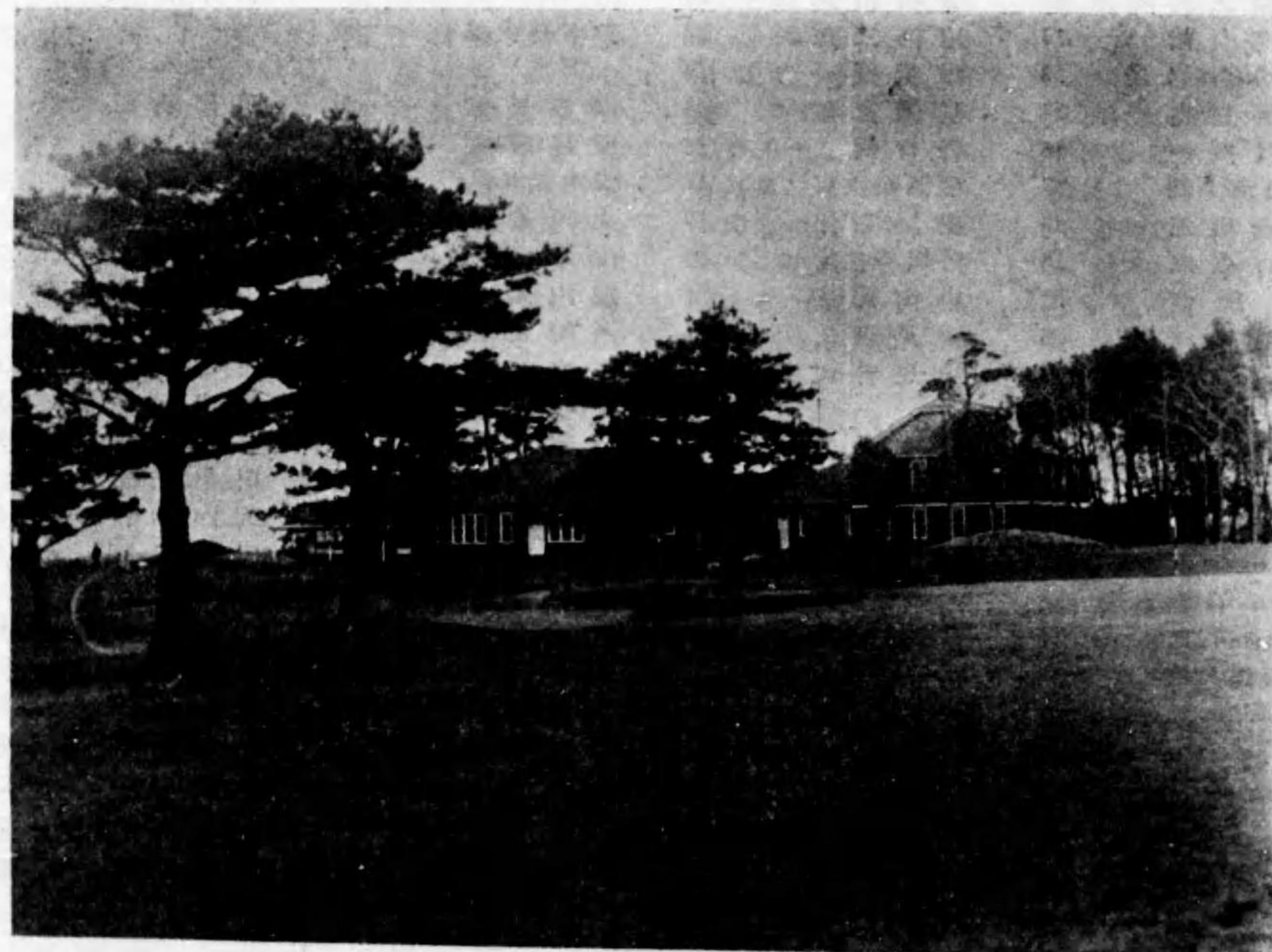
四月 現在

A		B					
朝香宮殿下	5	赤星四郎	0	馬場清彦	7	Brown, I. B.	8
赤星六郎	0	赤星喜介	5	馬場正治	9		
赤星五郎	5	淺野良三	5			C	
青柳虎三	5	有馬行郎	10	千葉常五郎	5	忠田兵造	14
青木玉五郎	12	荒川昌二	12	千葉龍太郎	23		
荒木正次郎	12	安部信治	13			D	
荒木忠雄	14	秋山孝之輔	14	Denison, R.T.	3	關 伊能	9
淺野義夫	15	安東友哉	16	土肥健男	9	Daniels, H.W.	13
有馬彦吉	16	阿部又三郎	17	道面豊信	27		
相川貞吉	19	栗屋仙吉	19			E	
安達和雄	20	後宮信太郎	21	Ely, T. G.	15	Etz, K.	15
阿部 悟一	27	淺井倍之助	27	江藤得三	21		

F				J			
藤田欽哉	5	深田健男	10	井坂孝	22	石坂泰三	23
福島儉三	11	古澤丈作	11	生駒重幸	23	伊藤新次郎	24
古川虎三郎	14	藤瀬五郎	15	伊藤武男	24	今井四郎	26
福島喜三	17	藤山愛一郎	17	伊吹震	27		
藤山照彦	19			地主延之助	13		
G				K			
五島昇	7	後藤登喜男	13	久邇宮殿下	13	川崎肇	3
Gulick,V.A.	16	五島慶太	16	小池義郎	6	久原正安	6
Grandgerard,C.P.	18			河合勝夫	8	木戸孝澄	8
H				L			
東久邇宮殿下	13	堀籠庸之介	4	川崎大次郎	9	加藤武彦	9
橋本寛一	7	濱口祐三	7	龜田吾一	9	木下照太郎	9
早速重夫	8	橋口一成	9	川崎守之助	10	小松繁	10
長谷川成房	10	早川重雄	10	近藤利兵衛	10	兒玉桂三	10
服部一郎	10	平田周一郎	10	木戸幸一	11	九鬼隆尙	11
細川護立	11	平賀亨三	13	粕谷富太郎	11	河合鐵二	12
Harris,J.F.	14	細川壽男	14	岸巖	12	粟原作次郎	12
平田重雄	14	廣幡忠良	15	龜山俊藏	13	黒田秀博	13
日比谷平左衛門	15	平戸住藏	15	柏原孫左衛門	13	小林嘉一郎	13
橋本十五郎	15	濱井憲一	15	國分貫一	13	加藤德行	13
林大作	16	濱口麟藏	16	加藤眞利	13	小池厚之助	13
日向紀三	16	濱野茂常	17	交野政迺	14	小林義一	14
久宗董	18	濱口久常	18	越基八郎	14	黒川武雄	14
波多野元武	19	樋口實素	19	加賀正太郎	14	栗田庸太郎	14
堀新	20	濱崎	21	小島龜三郎	15	加賀谷小太	15
原邦造	21	濱口雄彦	23	小山卓次郎	15	國安卯一	15
長谷川作次	23	廣瀬太次郎	23	小池正彪	15	木瀬和吉	16
畑英三郎	25	人見脩藏	27	鎌倉暢俊郎	16	金子堅次郎	16
Hudgell,S.H.	27	平尾贊之輔	29	加賀謙一郎	17	鹿島精一	17
I				M			
泉高勅	4	石井光次郎	5	清岡邦之助	18	柿内常次郎	18
池田豊	5	伊地知虎彦	7	岸偉一	19	是永桃吉	19
飯田正美	7	伊藤正徳	7	各務良幸	20	黒川正雄	20
井上文六	7	石井泰助	9	金子武麿	21	川久保修吉	21
五十嵐與七	9	井上信	10	黒木三三	22	金子喜代太	22
石橋進一	10	磯野計藏	10	久保正吉	22	柏木秀茂	25
今井仙治	11	井上匡四郎	12	北田内藏司	25	加藤直法	27
伊藤長藏	13	岩崎恒彌	13	小松輝久	27	川部孫四郎	27
今岡賀雄	14	井上逸郎	15	川喜田壯太郎	28	金子壽雄	28
岩崎小彌太	15	印東佐兵衛	15	小松隆	28	金澤冬三郎	29
一宮鈴太郎	16	岩田順一	16				
稻葉淺吉	16	石井光雄	16	Laver,H.N.	23		
池田潔	16	稻葉正凱	17				
出光佐三	17	岩崎彦彌太	17	村山捨吉	1	松本兼二郎	6
一宮銀生	18	岩崎隆彌	18	三神吾朗	7	増澤健美	9
泉俊一	18	伊藤鈴三郎	19	松岡潤吉	9	最上章吉	9
伊藤文吉	20	井手徳一	20	松尾豊實	9	松尾恒四郎	9
井田友平	20	彌永克巳	21	三輪善兵衛	10	松井穰	10
岩村榮次郎	21	今村幸男	21	松本幹一郎	11	三島彌彦	11

N				O			
皆川多三郎	11	村井四郎	11	柴沼省	8	島居庄藏	9
松下外次郎	12	松平康龜	12	佐々部晚穂	10	清水幸一郎	11
森新治	13	村山甚三郎	13	笹田一尙	11	島田茂	11
三井高維	14	牧野元助	14	佐藤徳三郎	12	島田三郎	13
Murray,W.	15	村上是助	15	佐竹次郎	13	鹽山豊藏	14
森村茂樹	15	松方義輔	16	島田勝之助	14	澤井謙吉	15
三輪周藏	16	増田力松	17	皿谷廣次	15	西郷健雄	15
Mendelson,M.	18	又木周夫	18	篠本鼎	15	佐野弘雄	16
松井春生	19	森岡順三郎	20	泰藤和	16	齋藤良輔	16
三井高篤	20	三島清一	20	鈴木四郎	16	島村保男	19
村田省藏	20	三村稱平	21	柴田丈夫	19	鈴木康道	20
森村勇	21	元尾光輝	21	島村一郎	19	下村宏	22
森村左衛門	22	森村義行	22	清水收吉	20	嶋中雄作	22
益子退輔	22	森村謙三	24	篠原三千郎	22	清水正雄	22
松井清治郎	26	松村光麿	28	鈴木三郎助	23	佐野三千三	23
P				T			
鍋島直泰	0	野村駿吉	5	櫻井信四郎	24	斯波孝四郎	24
中御門經恭	5	中野武二	9	千田幸太郎	25	瀬古孝之助	25
西川甚五郎	11	野崎洋平	11	齋藤眞平	25	相馬半治	26
永富謙一	11	野崎二郎	12	柴山博	26	鈴木善助	26
成瀬正行	13	日塔治郎	13	柴垣良	27	杉木甚	27
永池長治	13	南郷三郎	13	杉本鶴次郎	28		
中上川鐵四郎	13	中橋武一郎	14			鶴田勝三	9
中根正良	14	長瀬富郎	14	高松長三	1	玉井操	10
中村廣一	15	野口彌三	15	田島豊次	10	高木秀寛	12
中松淵之助	17	中野金次郎	17	田中元八郎	10	高寺田甚吉	12
西藤垣三	18	根尾克巳	19	立川勘市	12	田邊加多丸	13
野口琢爾	21	野坂喜代志	20	田口元一	13	玉井喬介	13
野呂彦太郎	26	中山龍二	21	遠山正光	14	高木喜資	14
中村藤一	27	南里量太	26	田中正郎	15	田中元彦	15
Q				U			
大倉喜雄	5	大谷光明	5	武井理三郎	15	田中元彦	15
小島新一	7	岡田幸三郎	8	戸張正胤	15	鶴見祐輔	15
大倉治一	9	小野末雄	9	刀彌館正雄	16	田中完三	17
小川昇	11	岡崎忠	12	武智勝	17	武内和吉	17
岡田千里	13	大久保繁雄	14	高橋直行	17	田中實	18
奥村政雄	14	奥洞保	15	田邊隆二	18	高橋弘	18
大屋幾久雄	15	沖光次郎	17	高橋是賢	20	堤一之	20
小平浪平	17	乙部融	17	高西淑次	20	田島繁二	20
大橋梯	18	大野敬信	19	手島知健	20	津守豊治	21
大平賢作	19	大倉龜	19	妻木栗造	23	田島義士	23
大倉喜七郎	19	太田利兵衛	19	高島誠一	24	高橋彌太郎	25
岡田順之助	21	大澤佳郎	22	田口晋吉	25	高木隆吉	28
太田辨次郎	23	大倉直介	28	武智直道	28	堤汀	28
R				V			
Pennell,E.L.	7			上田源太郎	10	白井米二郎	19
S				W			
陶山繁雄	5	首藤安人	5	内山直	19	宇田惣吉	20
鈴木孝	5	清水揚之助	7	植村甲午郎	23		

渡邊甚吉	10	渡邊良吉	12	安田光次郎	13	横澤清造	13
渡邊彌幸	14	渡邊節	15	山下三郎	14	山田政次	15
鷺尾磯一	21	渡邊安太郎	23	山下太郎	15	谷井一作	15
渡邊廣	26			柳満珠雄	16	山本三郎	16
		Y		矢橋次雄	17	山本榮男	17
山形晋	1	吉本宗一	5	山室宗文	18	柳田直吉	19
山形章	6	山田洋	9	依田耕一	20	吉川兵次郎	20
山脇正治	9	柳田諒三	10	横田義夫	20	八幡屋春太郎	20
山路忠雄	10	山越正勝	10	矢野一郎	21	八代則彦	21
横山助成	12	山崎高晴	12	八杉直	26	山内静吾	26
山口達也	12	山脇正吉	13	山口喜三郎	28		



程ヶ谷風景……若俱樂部ハウス遠景、左端は九番グリーン

### (6) 來場者及決算増加の趨勢

#### 來場者増加の趨勢

俱樂部が發展するにつれて來場者の數の増加するのは當然の結果ではあるが、其の實數を示せば次の如くで、大正 11 年度の來場者 352 名に對し、最高は昭和 14 年の 15,256 人、昭和 16 年度は 11,814 人、如何に我が俱樂部が素晴らしい發展をとげたか、數字は如實にそれを物語つて居る。

年度	會員	外來者	合計	年度	會員	外來者	合計
大正十一年	326	26	352	同 七年	10,720	1,690	12,410
同 十二年	1,310	286	1,596	同 八年	11,333	1,922	13,255
同 十三年	2,987	422	3,409	同 九年	11,008	2,153	13,161
同 十四年	5,136	636	5,772	同 十年	10,572	2,275	12,847
同 十五年	5,658	600	6,258	同 十一年	9,872	2,720	12,592
昭和二年	7,159	584	7,743	同 十二年	11,196	2,710	13,906
同 三年	8,263	745	9,008	同 十三年	12,669	2,568	15,237
同 四年	8,545	885	9,430	同 十四年	12,478	2,778	15,256
同 五年	9,692	1,292	10,984	同 十五年	12,931	2,276	15,207
同 六年	10,229	1,356	11,585	同 十六年	10,616	1,198	11,814

#### 決算増加の跡

來場者の逐年増加につれて、決算に於ても同じく逐年増加の趨勢にあることは云ふまでもなく、我が俱樂部の發展の跡は一見明らかに見られる處である。

年度	貸借對照		損益計算		年度	貸借對照		損益計算	
	負債之部 圓	資産之部 圓	收入之部 圓	支出之部 圓		負債之部 圓	資産之部 圓	收入之部 圓	支出之部 圓
大正十一年	30,492.00	30,492.00	8,957.00	2,845.22	同 七年	131,004.19	131,004.19	84,159.02	84,159.02
同 十二年	47,410.03	47,410.03	26,328.25	25,921.97	同 八年	134,819.26	134,819.26	147,217.78	147,217.78
同 十三年	60,739.51	60,739.51	41,638.50	41,638.50	同 九年	145,449.49	145,449.49	151,966.81	151,966.81
同 十四年	58,672.50	58,672.50	51,245.81	51,245.81	同 十年	163,731.30	163,731.30	158,690.52	158,690.52
同 十五年	172,604.13	172,604.13	102,130.19	102,130.19	同 十一年	189,032.10	189,032.10	163,371.16	148,427.98
昭和二年	136,875.53	136,875.53	71,212.53	71,212.53	同 十二年	217,790.72	217,790.72	164,791.97	164,791.97
同 三年	119,092.32	119,092.32	74,368.43	74,368.43	同 十三年	258,220.86	258,220.86	174,579.20	174,579.20
同 四年	127,283.09	127,283.09	81,984.69	81,984.69	同 十四年	299,043.16	299,043.16	181,859.22	181,859.22
同 五年	111,327.32	111,327.32	87,612.77	87,612.77	同 十五年	328,350.77	328,350.77	185,578.90	185,578.90
同 六年	122,097.46	122,097.46	82,425.17	82,425.17	同 十六年	390,993.28	390,993.28	168,318.19	168,318.19

# (7.) 規 則 及 細 則

## 程ヶ谷カントリー倶楽部規則

### 第一章 總 則

- 第一條 本俱樂部ハ程ヶ谷カントリー倶楽部ト稱ス
- 第二條 本俱樂部ハゴルフ場ヲ設備シテ會員ノ親和及保健ニ資スルヲ以テ目的トス  
右ニ要スル土地ハ程ヶ谷ゴルフ株式會社ヨリ賃借ス
- 第三條 本俱樂部ノ事務所ハ横浜市保土ヶ谷區常磐臺一九六番地ニ置ク

### 第二章 組 織

- 第四條 本俱樂部ハ貴賓及左記ノ會員ヲ以テ組織ス  
名譽會員  
特別會員  
正會員  
准會員
- 第五條 貴賓ハ本俱樂部ノ名譽ノ爲メニ總務委員會ノ決議ヲ經テ奉戴ス  
貴賓ハ本俱樂部ニ對シ何等ノ責任又ハ義務ヲ負ハズ
- 第六條 名譽會員竝ニ特別會員ハ總務委員會ニ於テ推薦ス  
名譽會員竝ニ特別會員ハ總會ニ於ケル議決權ヲ除ク外會員ノ有スル一切ノ權利ヲ享有ス
- 第七條 正會員ハ本則竝ニ細則ニ從ヒ本俱樂部ニ對シ權利ヲ有シ及ビ義務ヲ負フ  
正會員ノ總數ハ七百名内外トス
- 第八條 准會員ハ週日會員及ビ家族會員ヨリ成ル  
准會員ハ日曜日及ビ一般休日ニ於テゴルフヲ爲ス事及ビ總會ニ於ケル議決權ヲ除ク外正會員ノ有スル權利ヲ享有シ竝ニ義務ヲ負フ

### 第三章 入 會 退 會

- 第九條 正會員又ハ准會員ヲラントスルモノハ本俱樂部所定ノ書式ニ依リ正會員タル正副二名ノ推薦者ト共ニ自署シテ入會ヲ申込ムベシ  
前項ノ入會申込ヲ受理シタルトキハ其氏名其他所要ノ事項ヲ推薦者ノ氏名ト共ニ俱樂部内ニ十五日間揭示スルモノトス
- 第十條 程ヶ谷ゴルフ株式會社ノ株主ハ本俱樂部ノ會員

### タルコトヲ得

同會社ノ株式ノ取得ニヨリテ會員ヲラントスル者ハ會員トナリタル日ヨリ三ケ年間其所有スル株式ノ全部ヲ任意讓渡セザルコトヲ豫メ本俱樂部ニ對シテ約諾スルコトヲ要ス

第十一條 總務委員會ニ於テ推薦セラレタル場合ヲ除キ年齢滿二十歳ニ達セザル者ハ會員タルコトヲ得ズ、但シ家族會員ハコノ限ニ非ズ

第十二條 婦人ハ正會員タルコトヲ得ズ

第十三條 入會申込者ノ入會決定以前ニ於テ正副推薦者又ハ其何レカガ本俱樂部ヲ脱退シタルトキハ之ヲ補充セザル限リ入會申込ヲ取消シタルモノト見做ス

第十四條 入會申込者ノ入會ノ可否ハ第九條第二項ノ期間ヲ經過シタル後總務委員會ノ投票ニ依リ決ス  
二票以上ノ反對投票アリタルトキハ入會ヲ拒否セラレタルモノトス

反對投票數ハ之ヲ發表セズ

第十五條 會員脱退セントスルトキハ文書ヲ以テ名譽書記ニ届出ヅルコトヲ要ス

名譽書記ハ總務委員會ニ代リテ之ヲ處理スルコトヲ得

第十六條 前條ノ届出ハ其會員ガ本俱樂部ニ對シテ負債務ノ支拂ヲ完了セザル間ハ之ヲ受理セザルコトアルベシ

第十七條 程ヶ谷ゴルフ株式會社ノ株主タル會員ハ其所有スル株式ノ全部ヲ讓渡シタルトキハ當然本俱樂部ヨリ脱退シタルモノトス

### 第四章 管 理

第十八條 本俱樂部ハ毎定時總會ニ於テ會長一名副會長若干名キャプテン一名ヲ選舉ス

前項ノ人員ニ缺員ヲ生ジ其補充ノ必要ヲ認メタルトキハ臨時總會ヲ招集シテ補缺選舉ヲ行フ

第十九條 本俱樂部ハ毎定時總會ニ於テ總務委員十二名以内ヲ選舉ス

總務委員中缺員ヲ生ジタルトキハ必要ニ依リ總務委員會ニ於テ補缺選舉ヲ行フコトヲ得

第二十條 會長副會長キャプテン及ビ總務委員ヲ以テ總務委員會ヲ組織ス

本俱樂部ノ管理ハ總務委員會之ヲ行フ  
總務委員會ハ出席者ノ數六名ニ達セザルトキハ成立セズ

總務委員會ノ議長ハ出席者中ヨリ選舉ス  
第二十一條 總務委員會ノ決議ハ出席者ノ多數決ニ依リ可否同數ナルトキハ議長之レヲ決ス

第二十二條 定時總會後ノ最初ノ總務委員會ニ於テ總務委員中ヨリ名譽書記名譽會計各一名ヲ互選ス  
名譽書記及ビ名譽會計ハ任期終了後ト雖モ後任者ノ決定迄其任務ヲ繼續ス

第二十三條 總務委員會ハ會員中ヨリ各種ノ委員ヲ選任シ特定ノ事務又ハ事項ノ處理ヲ委嘱ス  
總務委員會ハ各種ノ委員中ヨリ委員長一名ヲ選定シ又必要ニ依リ副委員長若干名ヲ選定スルコトヲ得

第二十四條 委員ハ各種ノ委員會ヲ組織ス  
委員會ハ委嘱セラレタル事務又ハ事項ノ處理スルニ際シ經費ノ支出ヲ要スルモノニ就テハ總務委員會ノ承認ヲ經ル事ヲ要ス

第二十五條 細則ノ制定改廢ハ總務委員會之ヲ行フ、但シ細則ヲ以テ本則ヲ變更又ハ制限スルコトヲ得ズ

第二十六條 本則ニ規定ナキ課金ハ總務委員會之ヲ定ム

第二十七條 キャプテンハ必要ニ依リ會員ニ對シ本俱樂部ノ會館又ハ場内ノ一部ノ使用ヲ禁ズルコトヲ得、キャプテン差支アルトキハ關係委員之ヲ代行使

### 第五章 入 會 金、年 會 費

第二十八條 正會員ノ入會金ハ金壹千圓トス  
程ヶ谷ゴルフ株式會社ノ株主タル正會員ハ入會金ヲ要セズ、但シ總務委員會ニ於テ定メタル一定ノ金額ヲ別ニ納付セシムルコトアルベシ准會員中週日會員ノ入會金ハ金壹百圓トス  
週日會員ガ正會員ヲラントスルトキハ既ニ拂込ミタル入會金ト正會員ノ入會金トノ差額ヲ拂込ムコトヲ要ス

第二十九條 正會員ニシテ東京府及ビ神奈川、千葉、埼玉、靜岡ノ諸縣ニ居住スル者ノ年會費ハ金壹百貳拾五圓トス

前項以外ノ諸府縣及ビ北海道ニ居住スル正會員ノ年會費ハ金七拾圓トス

前二項以外ノ日本各地滿洲國竝ニ中華民國ニ居住スル正會員ノ年會費ハ金五拾圓トス

前各項以外ノ地ニ居住スル正會員ニシテ其滞在期間一ケ年ヲ超ユルコトヲ文書ヲ以テ本俱樂部ニ通告シタルトキハ其年會費ハ金貳拾圓トス、但シ一時的ニ歸國シ

三ケ月間ニ二日以上本俱樂部ヲ使用スルトキハ別ニ金貳拾圓ヲ拂込ムコトヲ要ス

准會員中週日會員ノ年會費ハ金百圓トシ家族會員ノ年會費ハ金七拾圓トス

第三十條 會員ハ第二十九條ニ在ル年會費ノ外ニ其税額ニ相當スル金額ヲ納付スルモノトス

第三十一條 年會費ハ半期毎ニ其半額ヲ前納スルモノトス、但シ毎月其相當額ヲ前納スルコトヲ妨ゲズ

第二十九條末項ニ依ル年會費ハ何年分ニテモ前納スルコトヲ得

第三十二條 名譽會員及ビ特別會員ニ對シテハ入會金竝ニ年會費ヲ課セズ

### 第六章 會員權ノ停止及ビ失格

第三十三條 第二十九條末項ノ年會費ヲ二ケ年故ナク拂込マザル者ハ會員タル資格ヲ失フ

第三十四條 會員ニシテ本則又ハ細則ニ背反シタルトキ若クハ本俱樂部ノ秩序又ハ善良ノ風俗ニ反スト認ムベキ言動アリタルトキハ總務委員會ハ其情況ニ應ジ之ヲ戒告シ又ハ一定期間會員トシテノ權利ヲ停止シ若クハ除名ス

第三十五條 除名セラレタル會員ガ其處置ニ不服ナルトキハ文書ヲ以テ臨時總會ニ依リ再審ヲ請求スルコトヲ得前項ノ請求ハ其除名セラレタルコトヲ俱樂部内ニ揭示シタル日ヨリ十日以内ニ行フニアラザレバ無効トス

第三十六條 會員ニシテ本俱樂部ニ對スル支拂ヲ怠リタルトキハ名譽書記及ビ名譽會計ハ一定ノ期間ヲ定メ其期間内ニ支拂ヲ完了スヘキコトヲ通告ス

前項ノ通告ニモ拘ラズ期限迄ニ支拂ハザルトキハ會員タル資格ヲ失フ、但シ相當ト認ムル理由アルトキハ總務委員會ハ其支拂ヲ猶豫シ又ハ其猶豫期間中會員トシテノ權利ヲ停止スルコトヲ得

第三十七條 會員ニシテ本俱樂部ニ對スル支拂ヲ怠リタルトキハ名譽書記及ビ名譽會計ハ一定ノ期間ヲ定メ其期間内ニ支拂ヲ完了スヘキコトヲ通告ス

前項ノ通告ニモ拘ラズ期限迄ニ支拂ハザルトキハ會員タル資格ヲ失フ、但シ相當ト認ムル理由アルトキハ總務委員會ハ其支拂ヲ猶豫シ又ハ其猶豫期間中會員トシテノ權利ヲ停止スルコトヲ得

第三十八條 會員ニシテ本俱樂部ニ對スル支拂ヲ怠リタルトキハ名譽書記及ビ名譽會計ハ一定ノ期間ヲ定メ其期間内ニ支拂ヲ完了スヘキコトヲ通告ス

前項ノ通告ニモ拘ラズ期限迄ニ支拂ハザルトキハ會員タル資格ヲ失フ、但シ相當ト認ムル理由アルトキハ總務委員會ハ其支拂ヲ猶豫シ又ハ其猶豫期間中會員トシテノ權利ヲ停止スルコトヲ得

第三十九條 外來者ヲ紹介シタル會員ハキャプテン又ハ名譽書記ノ承認ヲ得タルトキノ外ハ必ず之ニ同伴スル

### 第七章 外 來 者

第三十七條 外來者ハ會員ノ紹介ニヨリ本俱樂部ニ入場スルコトヲ得

會員ハ外來者ノ本俱樂部ニ支拂フベキ費用ヲ支拂フモノトス

第三十八條 外來者ハキャプテン又ハ名譽書記ノ承認アリタルトキノ外土曜日及ビ日曜日其他一般休日ニゴルフヲ爲スコトヲ得ズ

第三十九條 外來者ヲ紹介シタル會員ハキャプテン又ハ名譽書記ノ承認ヲ得タルトキノ外ハ必ず之ニ同伴スル

コトヲ要シ其場内ニ於ケル行動ニ就テ一切ノ責ニ任ズ  
 第四十條 本俱樂部ノ都合ニ依リキャプテン名譽書記又ハ總務委員會ハ會員ノ外來者紹介ヲ拒否シ又ハ承認ヲ取消スコトヲ得  
 第四十一條 總務委員會ハ外來者ヲ招待シ又ハ會員ノ紹介ヲ要セズシテ其來場ヲ許可スルコトヲ得

### 第八章 總會

第四十二條 本俱樂部ノ定時總會ハ毎年一回二月中ニ招集シ前年度ノ事業並ニ會計ノ報告ヲナシ當年度ノ役員ノ選舉及ビ豫算ノ承認ヲ求ムルモノトス  
 第四十三條 二十名以上ノ會員ノ請求アリタルトキ又ハ第三十五條ニ依リ請求アリタルトキ及ビ總務委員會ニ於テ必要ヲ認ムルトキハ臨時總會ヲ招集ス  
 請求ニヨル臨時總會ハ請求ヲ受理シタル日ヨリ二十日以内ニ招集ス  
 第四十四條 臨時總會ニ附議スベキ事項ト雖モ必要ニ依リ定時總會ニ於テ附議スルコトヲ得  
 第四十五條 總會ハ總務委員會ノ決議ヲ經テ會長又ハ名譽書記之ヲ招集ス  
 議長ハ出席會員中ヨリ選舉ス  
 第四十六條 總會ヲ招集スルニハ會日ヨリ十日以前ニ會員ニ對シ其目的、日時、場所ヲ記載シタル通知ヲ發スベキモノトス  
 外國ニ滞在スル會員ニ對シテハ通知ヲ省略スルコトヲ得  
 第四十七條 總會ノ決議ハ出席シタル會員ノ議決權ノ過半数ヲ以テ之ヲ爲ス、可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス  
 第四十八條 總會ニ出席スルコトヲ得ザル會員ハ他ノ會

## 程ヶ谷カントリー俱樂部細則

### 第一章 一般事項

第一條 日本ゴルフ協會ノゴルフ規則並ニ本俱樂部ノローカル・ルールハ本俱樂部細則トシテ之ヲ採用ス  
 第二條 俱樂部ハ總務委員會ノ承認ヲ經テ各種ノ寄贈物ヲ受領スルコトヲ得  
 第三條 俱樂部ノ經營ニ關スル勸告及從業員ニ關スル注意ヲ會員ハ書面又ハ口頭ヲ以テ名譽書記又ハ支配人ニ申告スルコトヲ得

員ニ其權利ヲ委任スルコトヲ得  
 第四十九條 總會ハ出席會員ノ議決權ノ數五十ニ達セザルトキハ成立セズ

### 第九章 解散

第五十條 本俱樂部ヲ解散セントスルトキハ豫メ程ヶ谷ゴルフ株式會社ノ同意ヲ得臨時總會ヲ招集シテ之ヲ決ス  
 本臨時總會ニハ會員ノ過半数ノ出席ヲ要ス  
 第五十一條 解散ノトキニ於ケル本俱樂部ノ殘餘財産ハ會員ニ歸屬セズ  
 總會ニ於テ決スル所ニ從ヒゴルフノ發達ニ資スル爲メ適當ニ處理スルモノトス

### 第十章 財産、會計

第五十二條 會員ハ總務委員會ノ許可ヲ得ルニアラザレバ俱樂部ノ財産ニ屬スル物件ヲ搬出又ハ處分スルコトヲ得ズ  
 第五十三條 會計ハ十二月末日ヲ以テ締切り其報告書ハ名譽會計之ニ署名シ總務委員會ニ於テ選定シタル二名ノ會員ノ審査ヲ經ベシ

### 第十一章 規則ノ改廢、解釋

第五十四條 本則ノ修正加除ハ總會ノ決議ヲ經ルヲ要ス  
 第五十五條 本則並ニ細則ノ解釋上ニ疑義アルトキハ總務委員會之ヲ決ス  
 第五十六條 本則並ニ細則ニ明文ナキ事項ニ就テハ慣例ニ從フ

### 附 則

ゴルフノ規定ハ日本ゴルフ協會ニ於テ制定シタル總則特殊規則及ビ本俱樂部ノ定ムル特別規定ヲ用フ

名譽書記又ハ支配人ハ之ヲ關係委員ニ諮リ適當ノ處置ヲ執ルモノトス

第四條 俱樂部振出ノ小切手ハ名譽會計之ニ署名捺印スルモノトス  
 名譽會計差支アル場合ハ指名シタル代理人之ニ署名捺印スルコトヲ得  
 第五條 支配人及副支配人ノ任命解職並ニ其ノ俸給及賞與金ハ總務委員會之ヲ定ム  
 第六條 支配人ハ會員ノ入會金、年會費及諸勘定ヲ受領

シ俱樂部ノ領收證ヲ發行ス  
 第七條 支配人ハキャプテン、名譽書記及名譽會計ノ指示ヲ承ケ俱樂部從業員ヲ監督シ其ノ雇傭又ハ解雇ヲ行ヒ其ノ給與額ヲ決定ス

### 第二章 家族會員

第八條 會員ノ母又妻ハ總務委員ノ承認ヲ得テ家族會員タルコトヲ得  
 第九條 家族會員ノ入場料ハ一日金壹圓五拾錢トス

### 第三章 會員並ニ外來者

第十條 會員ノ入場料ハ一日金壹圓五拾錢トス  
 第十一條 會員ハ一日ニ三人ヲ限り外來者ヲ紹介スルコトヲ得  
 第十二條 東京市及横浜市ニ在住スル外來者ハ一ヶ月間ニ三回以上來場スルコトヲ得ズ  
 第十三條 會員及外來者ハ俱樂部内ニ掲示廣告及營業行爲ヲナスコトヲ得ズ  
 但シキャプテンノ承認ヲ得タル掲示又ハ廣告ハ此ノ限りニ非ズ  
 第十四條 會員及外來者ハ俱樂部從業員又ハキャテキニ金品ヲ與フルコトヲ得ズ  
 但シ俱樂部ヨリ募集スルモノ及キャプテンノ承認ヲ得タルモノハ此ノ限りニ非ズ  
 第十五條 會員及外來者ハ俱樂部ノ從業員又ハキャテキヲ直接叱責懲戒スルコトヲ得ズ  
 不都合ノ行爲アリト認メタル場合ハ書面ヲ以テ支配人ニ申告シ支配人ハ之ヲ關係委員ニ諮リ其ノ結果ヲ支配人ヨリ申告者ヘ通報スルモノトス  
 第十六條 外來者ノ入場料左ノ如シ

平日	壹人ニ付	金七圓
土曜	同	金拾貳圓
日曜、祭日	同	金拾五圓

但シゴルフヲ行ハザル者ハ入場料ヲ要セズ

### 第四章 俱樂部ハウス

第十七條 ハウス委員ハ俱樂部ハウス並ニ附屬建物及其ノ設備ニ關スル事項ヲ管理ス  
 第十八條 俱樂部ハウスハ午前七時開館シ午後八時ニ閉館ス  
 右時間外俱樂部ハウスノ使用料ヲ各一人ニ付左ノ通りトス  
 午後八時—午後九時 金拾圓

午後九時—午後十時 金參拾圓  
 午後十時以後ハ使用ヲ禁止ス  
 第十九條 會員方同伴スル場合ノ外外來者ハ午後八時後ハ俱樂部ハウスヲ使用シ得ザルモノトス  
 第二十條 キャプテンハ必要ニ應ジ俱樂部ハウスノ開館又ハ閉館ノ時刻ヲ短縮又ハ延長スルコトヲ得  
 第二十一條 會員ハハウス委員ヘ申告ノ上特別室ヲ使用スルコトヲ得  
 第二十二條 食事及飲物類ハ食堂、酒場又ハ特別室以外ニテハ之ヲ取扱ハザル事トス  
 第二十三條 キャプテンガ俱樂部ハウス閉館ノ時刻ヲ延長スル場合ヲ除キ午後九時以後ハ飲食物及煙草ノ取扱ヲ爲サザルモノトス  
 第二十四條 俱樂部備付ノ書籍、雜誌及諸新聞ハハウス委員ノ承認ヲ經ズシテ俱樂部外ニ持出スコトヲ得ズ  
 第二十五條 會員又ハ外來者ニシテ俱樂部所屬ノ物品ヲ破損又ハ毀損シタルトキハ賠償ノ責ヲ負フコトヲ要ス  
 第二十六條 ロッカー料金ハ一ヶ月間金貳拾圓トシ支配人ヘ請求ノ上會員之ヲ借用スルコトヲ得但シ其ノ割當ニ關シテハハウス委員之ヲ定ム  
 第二十七條 一ヶ年以上來場ナシト推定セラル、會員ニ對シハウス委員ハロッカーノ使用解除ヲ請求スルコトヲ得 但シ右解除ノ場合ニハ月割ヲ以テ既拂料金ヲ返還スルモノトス  
 第二十八條 ロッカー内ニ在ル會員所有物ノ毀損又ハ紛失ニ對シ俱樂部ハ其ノ責ニ任ゼズ  
 第二十九條 會員並ニ外來者ハ食堂及客間ニ於テ適正ナル服裝ヲナスコトヲ要ス

### 第五章 ゴルフ場

第三十條 ゴルフ場ノ管理並ニ之ニ附隨スル施設等ノ事項ハグリーン委員之ヲ管理ス  
 第三十一條 ローカル・ルールノ變更並ニ追加ハ總務委員會ノ決議ヲ要ス 但シ冬期間ノ特殊規則及之ニ準ズルモノ、制定又ハ變更ハグリーン委員之ヲ行フコトヲ得  
 第三十二條 パテイニング區域又ハテキーイング區域ノ位置變更及其ノ他ノゴルフ場内ノ著ルシキ改造ハ總務委員會ノ決議ヲ要ス  
 バンカーノ増減、樹木ノ移植等ノ小改造ハグリーン委員ニ於テ之ヲ行フコトヲ得  
 第三十三條 總務委員會ニ於テ必要ト認ムル場合ハ競技舉行日ノ一定時間ヲ限りゴルフ場ヲ競技者ノミノ使用

ニ供スルコトヲ得

第三十四條 球孔及テキーマークノ準備又ハ變更ハグリーン委員ノ指示ニヨリゴルフ場管理員之ヲ行フ

第三十五條 ゴルフ場ニ於テハ特ニ指示又ハ承認セラレタル場合ヲ除キ多人数ノ組ハ少人数ノ組ヲ先行又ハ通過セシムル義務ヲ有ス

第三十六條 競技ヲ行ハザル組ハ競技者ノ組ヲ先行又ハ通過セシムル義務ヲ有ス

第三十七條 テキーイング區域又ハフエヤウエニ於ケル練習ハ之ヲ嚴禁ス  
地表ノ濕潤又ハ柔軟ノ際ノパティンク區域上及パティンク區域ヘノ練習又同ジ

第三十八條 會員ハゴルフ場ニ於テ適正ナル服装ヲナスコトヲ要ス

### 第六章 ハンデキキヤツプ

第三十九條 ハンデキキヤツプ委員ハ會員ノハンデキキヤツプヲ定ム

第四十條 會員ニシテハンデキキヤツプノ附與ヲ要求スル場合ハハンデキキヤツプヲ有スル會員ノ査證シタル十八「ホール」ノ「スコア」票三枚以上ノ提出又ハ委員ト共ニ十八「ホール」ノ三ラウンド以上ノプレーヲ爲シ之ヲ請求スベシ

第四十一條 自己ノハンデキキヤツプノ増減ヲ希望スル會員ハ其ノ理由ヲ示シハンデキキヤツプ委員ニ請求スルモノトス

第四十二條 ハンデキキヤツプハ本コースノスクラツチ、スコアヲ基準トシテ定ム

第四十三條 本俱樂部ノ最大ハンデキキヤツプハ二十九トス

### 第七章 競 技

第四十四條 競技ハストローク及マツチプレー共ニ競技委員之ヲ管理ス

第四十五條 ストローク競技ノ場合ハ特別ノ定メナキ限り左記條項ニ遵フコトヲ要シ違犯シタル者ハ其ノ競技ニ失格ス

(イ) 競技者ハ競技ノ開始前ニ競技簿ニ署名シ午前十一時迄ニスタートスルコトヲ要ス

(ロ) 競技ハ特定時間内ニ八名以上ノ参加者ヲ得ルニ非ザレバ成立セザルモノトス

(ハ) 一組ノ競技者ノハンデキキヤツプノ合計ハ六十五ヲ超ユルコトヲ得ズ

(ニ) 五人以上一組トナリテ競技ヲ行フコトヲ得ズ

(ホ) ハンデキキヤツプノ未ダ附サレザル者ヲ組ニ加フルコトヲ得ズ 但シ委員ノ承認ヲ得タル場合ハ此ノ限リニ非ズ

第四十六條 三十六ホールノストローク競技ニ於テハ競技者ハ十八ホール終了後遅滞ナク同伴競技者ノ査證シタル「スコア」票ノ提出ヲ要ス

第四十七條 「ストローク」競技ニ於テハ九ホール終了後俱樂部ハウスニ立寄り五分間以内ニ於テ飲食物ヲ攝リ休止スルコトヲ得

第四十八條 「ストローク」競技ニ於テ優勝者二人以上同點トナリタル場合ハ左記ニヨリ決勝競技ヲ行フベシ  
當初 競技 七十二ホール 五十四ホール 三十六ホール 廿七ホール 十八ホール  
決 勝 三十六ホール 十八ホール 十八ホール 十八ホール ※十八ホール  
再度同點ノ場合決勝 三十六ホール 十八ホール 十八ホール 十八ホール、前半九ホール

※印委員ニ於テ必要ト認ムル場合ハ前半九ホールスヲ以テ決スルコトヲ得

第四十九條 「マツチ」競技ニ於テハ委員ノ定メタル期間又ハ期日ニ競技ヲ終了スルコトヲ要ス  
若シ兩競技者ニ於テ規定ノ期間又ハ期日ニ競技ヲ行フコトヲ得ザル場合ハ速カニ其ノ旨ヲ競技委員ニ通告シテ指示ヲ受クベシ  
期間内又ハ期日迄ニ右ノ通告ヲ怠リタル兩競技者ハ其ノ競技ニ失格ス

第五十條 「マツチ」競技ノ日時ハ委員ニ於テ指示スル場合ヲ除キ委員ノ定メタル期間内ニ於テ競技者間ニ於テ之ヲ決定スルモノトス

但シ競技者間ニ於テ日時ヲ決シ難キ場合ハ委員之ヲ決定ス

第五十一條 豫メ定メ又ハ約束シタル時間ニ競技ヲ開始セザル競技者ハ委員ノ承認スル場合ヲ除キ其ノ競技ニ失格ス

第五十二條 「ハンデキキヤツプ」ヲ用ヒザル「マツチ」競技ニ於テ同點トナリタル場合ハ競技者ノ一方ガホールヲ勝ち越ス迄其ノ競技ヲ續行ス

第五十三條 「ハンデキキヤツプ」附「マツチ」競技ニ於テ引分トナリタル試合ハ左記ニヨリ勝者ヲ決スベシ  
當初ノ試合 三十六ホール 十八ホール  
決 勝 十八ホール ※十八ホール  
再度引分ノ場合決勝 十八ホール 前半九ホール

※印委員ニ於テ必要ト認ムル場合ハ前半九「ホール」ヲ以テ之ヲ決スルコトヲ得

第五十四條 競技日程表ハグリーン委員一名以上参加セシメテ委員之ヲ作製ス

第五十五條 競技参加料ハ委員之ヲ定ム

第五十六條 委員ハ競技参加者ノハンデキキヤツプ又ハ資格ヲ限定スルコトヲ得

第五十七條 ゴルフ規則ニ「委員」トアルハ本俱樂部ニ於テハ競技委員ヲ示スモノトス

### 第八章 キ ヤ デ キ

第五十八條 キヤデキ委員ハキヤデキノ訓練及其ノ指導ヲ管理ス

第五十九條 キヤデキハゴルフ場内ニ於テ委員ノ承認ヲ

得タル場合ノ外ゴルフヲ爲スコトヲ得ズ

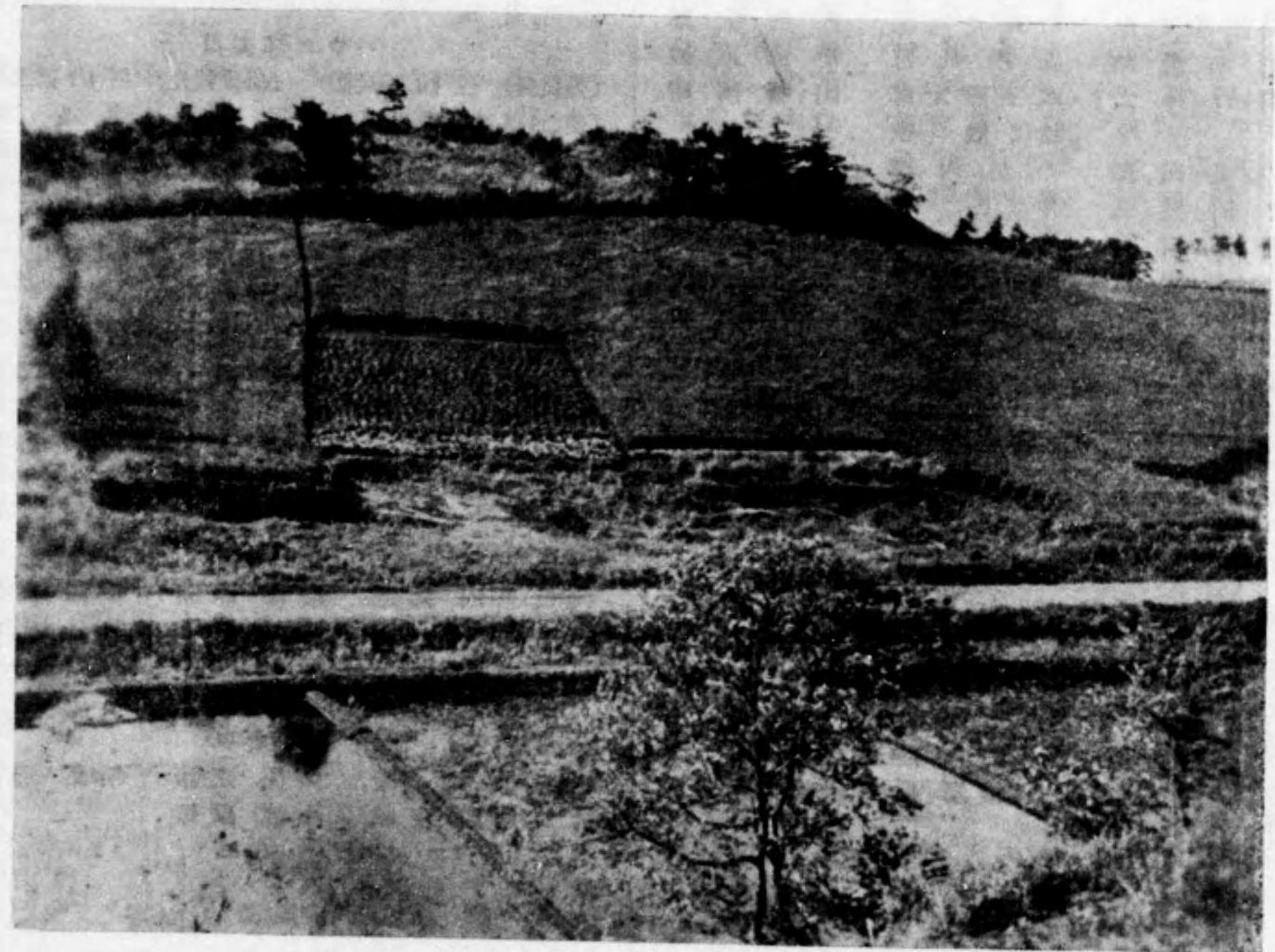
第六十條 キヤデキハ會員及外來者ニ球ヲ直接賣却スルコトヲ得ズ

キヤデキノ拾得セル球ハ「キヤデキマスター」ニ差出し「キヤデキマスター」ハ委員ニ於テ定メタル一定料金ニ依リ會員ニ之ヲ返却スルモノトス

第六十一條 キヤデキハキヤデキマスターノ指圖ニ従ヒ順次ニ雇用セラル、モノトス

第六十二條 キヤデキ料金左ノ如シ  
甲 級 一ラウンドニ付 金壹圓拾錢  
乙 級 同 金九拾錢  
練 習 三十分毎ニ 金參拾錢

第六十三條 キヤデキハ一定ノ集合所ニ止リ居ルコトヲ要ス



程ヶ谷風景………十五番附近の麥畑



松方義輔	村上是助	方是清	村上是七	村上是七	村上是七	村上是七	村上是七	村上是七	村上是七	村上是七
村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三
村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三
村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三
村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三	村上甚三

**N**

中上川鐵四郎	中上川廣一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一
中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一
中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一
中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一
中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一	中上川山一

**O**

大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄
大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄
大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄
大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄
大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄	大谷光雄

**P**

**S**

齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一
齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一
齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一
齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一
齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一	齋藤恒一

Denison, R.T. Daniels, H.W. Gulick, V.A.  
Grinnell, C.C. Guston, G.B. Harris, J.F.  
Laver, H.N. Pennell, E.L.

ファミリーメンバー

飯田千賀子 岸春枝 黒川イサ子  
大倉久美子 大倉テツ子 山崎千代

安田岩次郎 安田一柳 柳田誠二郎  
柳田直吉 柳田諒三 柳田満珠郎  
柳田吹敬一 柳田八杉 柳田八軒屋 柳田八助  
柳田八助 柳田八助 柳田八助 柳田八助

ワイーク・デー・メンバー

物 故 會 員

A. Robertson, 大正十二年  
野澤八三郎  
岡野欣之助  
野平道男  
岡田豐造  
佐竹源吉  
湯川寛雄  
井上準之  
西園寺  
青木總  
森村  
谷廣  
三井得志  
遠藤辰五郎  
近藤勝太郎  
金野豊  
原川三郎  
安川健吉  
梅浦孟胤  
相馬孟胤  
A. H. Tait  
村井保  
A. J. S. Lefroy

植野勤	昭和十一年三月
守岡多仲	昭和十一年四月
加納友之介	昭和十一年八月
R. Austiu	昭和十一年八月
生方繁三郎	昭和十一年九月
伊藤信愛	昭和十二年
古山昭之助	昭和十二年
土井慶吉	昭和十三年
半田光久	昭和十三年
井坂富士雄	昭和十三年
松本源一郎	昭和十三年
太田收純	昭和十三年
井上勝純	昭和十三年
錢高作太郎	昭和十四年
大谷尊由	昭和十四年
新井領一郎	昭和十四年四月十日
各務謙吉	昭和十四年五月二十七日
岩永裕吉	昭和十四年九月二日
喜谷市郎右衛門	昭和十四年九月十二日
羽生良吉	昭和十五年三月
生島暢	昭和十五年四月二十三日
青木岩雄	昭和十五年七月
寺田庸次郎	昭和十五年七月二十八日
杉山幹	昭和十五年八月二十九日
山川鹿三郎	昭和十五年十二月二十日
松田貞治郎	昭和十六年一月五日
早川忠吉	昭和十六年二月廿二日
川崎榮助	昭和十六年五月二十三日
三木國太郎	昭和十六年十一月五日

應 召 並 入 營 者

中野善教	西川英二	日向紀三	各務良幸
清水幸一	淺沼英二	・孫太郎	從業員
大倉分正	平沼光三	林見銀	角田寅作
岡谷正男	山田啓三	杉田銀藏	中村哲義
	濱口祐三	鳥田二	武藏



中村 健一

歴代役員一覽

年次	會長	副會長	キャプテン	名譽書記	名譽會計	昭和七年	森村	大谷	鹿島	河合	田中實
大正十一年				田中善	森村	八年	同	同	同	三輪	同
十二年	井上	森村	井上信	田中實	九年	同	同	同	同	同	河合
十三年	同	同	同	同	十年	同	同	同	同	同	同
十四年	同	同	同	同	十一年	同	同	同	同	同	同
十五年		大谷	木下	同	十二年	同	大谷・下村	河合	松尾	龜山	
昭和二年	同	同	同	同	十三年	同	同	同	同	同	
三年	同	同	同	同	十四年	同	同	同	同	佐竹	
四年	井上・森村	川崎	堀籠	同	十五年	同	同	同	伊藤	同	
五年	同	同	石井光	同	十六年	同	同	同	同	田口	
六年	同	同	同	河合							



程ヶ谷風景………休む孫選手

(9) 歷年俱樂部報告書

大正十一年度

大正十一年十月十五日ヨリ大正十一年十二月三十一日ニ至ル當期間ノ報告書、財産目録、貸借對照表及損益計算書ヲ報告スルコト左ノ如シ

第一 コース開場

大正十一年十月十五日第一號ヨリ第九號迄ノコースヲ開場ス

第二 コース閉場

大正十一年十二月十七日第一號ヨリ第九號迄ノコースヲ閉場ス

第三 會員

大正十一年十二月三十一日現在會員左ノ通り

株主會員	131名
普通會員	71名

第四 來場者

會員 326名、外來者 26名。

第五 事業概況

左ノ定額ヲ置キ第一號ヨリ第九號ニ至ルコースノ維持ニ努ム

男人夫 6名、女人夫 6名、子供 6名。

第六 競技

左ノ通り賞品ノ密贈ヲ受ケタリ

開場當日競技會	
英國大使ヨリ	銀製蕨入 1個
シー・ジー・オスボーン氏	銀製コップ 1個
田中善三郎氏ヨリ	銀製コップ 1個
閉場當日競技會	
大谷光明赤星鐵馬ノ兩氏ヨリ	銀製コップ 1個

財産目録 (12月31日現在)

未拂込入會金	3,600.00
未拂込會費	6,172.00
取立未済	1,135.08

什器	7,368.50
銀行預金、現金	3,380.27
現金預金	339.47
食料品手持(評價)	42.20
ボール手持	148.75
ラバー・テイ手持	12.00
貸付金	5,448.51
計	27,646.78

貸借對照表

負債之部	
入會金	21,300.00
會費	8,957.00
東京ゴルフ俱樂部(ボール代)	210.00
同(ラバー・テイ)	25.00
計	30,492.00

資産之部

未拂込入會金	3,600.00
未拂込會費	6,172.00
取立未済	1,135.08
什器	7,368.50
銀行預金	3,380.27
現金	339.47
食料品手持(評價)	42.20
ボール手持	148.75
ラバー・テイ手持	12.00
貸付金	5,448.51
當期經常費	2,845.22
計	30,492.00

損益計算書

收入之部	
總收入	8,957.00
支出之部	
總支出	2,845.22
當期剩餘金	6,111.78
剩餘金ノ處分	
什器消却	1,842.00
後期繰越	34,269.78

大正十二年度

大正十二年一月一日ヨリ同年十二月三十一日ニ至ル當期間ノ報告書、貸借對照表及損益計算書ヲ報告スルコト左

ノ如シ

第一 コース 開場

冬期閉場中ノコース第一號ヨリ第九號迄ヲ四月二十二日ニ再開ス

第二 クラブ・ハウス開場

程ヶ谷株式会社ヨリ新築中ノクラブ・ハウスヲ當俱樂部ニ借受ケ四月二十二日ヨリ開場シ會員一般ノ使用ニ提供ス

第三 俱樂部ハウス鼓ニコース閉場

九月一日地震ノ爲メ俱樂部ハウス大破、コースノ一部損害ヲ蒙リタルニヨリ一時ハウス及コースヲ閉場ス

第五 コース 開場

第十號ヨリ第十八號迄ノコースヲ十月廿七日開場ス

第六 會 員

大正十二年十二月三十一日現在會員左ノ通り

株主會員	206名
普通會員	11名
計	323名

第七 來 場 者

會員 1310名、 外來者 286名

第八 事業 概 況

左ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム

男 8名、 女 6名、 子供 6名、

九月一日ノ震災被害ニ對シ應急修理ニ努メ十月中旬該修理ヲ了ス

十八ホール完成後ハ左ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム  
男 12名、 女 8名、 子供 11名、

第九 競 技

コムミツテイ・カップ 五月二十七日舉行

銀製カップ 1個 俱樂部委員一同ノ寄贈

九月以降ノ競技ヲ震災ノ爲メ中止ス

貸借 對 照 表

負債之部	
入 會 金	36,100.00

支拂未済勘定	圓
クラブボール其他	1,633.97
地 代	5,000.00
當期剩餘金	4,676.06
計	47,410.03

資 産 之 部

未收勘定	
入 會 金	6,800.00
會 費	3,816.00
ロッカー・レント	648.00
會費立替金	654.69
ボール・クラブ其他	701.05
食 料 品	170.33
什 器	9,235.48
銀行預金	3,810.65
現 金	588.24
程ヶ谷ゴルフ株式会社勘定	2,985.59
計	47,410.03

損益 計 算 書

收 入 之 部

會 費	23,344.00
グリーン・フィー	799.50
ゲスト・フィー	506.75
ロッカー・レント	648.00
臨時収入	1,030.00
計	26,328.25

支 出 之 部

事務所經費	7,565.67
コース維持經費	6,721.77
臨時 費	2,925.55
什 器	3,708.98
地 代	5,000.00
計	25,921.97
差引當期剩餘金	406.28
當期剩餘金	406.28
前期繰越金	4,269.78
計	1,676.06

右剩餘金ノ處分	
什 器 消 却	2,300.00
次 期 へ 繰 越	2,376.00

大 正 十 三 年 度

大正十三年一月一日ヨリ同年十二月三十一日ニ至ル當期間ノ報告書貸借對照表及損益計算書ヲ報告スルコト左ノ如シ

第一 コース 閉 場

大正十三年一月十一日ヨリ同年四月十九日迄コース第十

號ヨリ第十八號迄ヲ閉場ス

第二 コース 開場

大正十三年四月二十日コース第十號ヨリ第十八號迄ヲ閉場ス仍而當日ヨリ第一號ヨリ第十八號迄全部ヲ會員ノ使用ニ供ス

第三 會 員

大正十三年十二月三十一日現在會員左ノ通り

株主會員	258名
普通會員	131名
計	389名

第四 來 場 者

當期間ニ於ル來場者人員左ノ通り

會 員	2,987名
外 來 者	422名

第五 事業 概 況

左ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム

男 8名、 女 2名、 子供 14名(但冬期間使用數)  
男 12名、 女 8名、 子供 17名(但四月二十日コース全部開場後使用數)

第六 競 技

トーベイ・カップ (4月20日5月11日舉行)

會員 福井藤吉氏寄贈

インビテーション・トーナメント (5月3日舉行)

出場者 東京4名、神戸、大阪14名

インター・クラブ・マッチ (5月4日舉行)

出場者 東京16名、神戸、大阪16名

T・Aカップ (5月18日、5月25日舉行)

會員赤星鐵馬氏寄贈

キャプテン・カップ (6月29日、7月27日舉行)

俱樂部チャンピオン・シップ (8月31日、9月23日舉行)

舞子カップ (9月28日舉行)

ヴァイス・プレジデント・カップ

(11月2日、同30日舉行)

キカン・カップ (12月7日舉行)

會員 高木喜寛氏寄贈

以上ノ外5月-12月各月モンスリーカップ競技舉行

貸借 對 照 表

負 債 之 部

入 會 金	圓
支拂未済勘定	44,700.00
銀行借越	16,039.51
計	60,739.51

資 産 之 部

未收勘定	
入 會 金	1,800.00
會 費	4,800.00
ロッカー・レント	1,752.00
會員立替金	6,538.83
ボール、クラブ其他	1,897.92
食 料 品	531.28
什 器	18,460.09
銀行預金	4,217.80
現 金	324.51
假 拂 金	8,491.14
有 價 證 券	9,000.00
純 損 金	2,925.94
計	60,739.51

損益 計 算 書

收 入 之 部

會 費	29,440.00
グリーン・フィー	2,987.50
ゲスト・フィー	1,440.00
ロッカー・レント	1,752.00
臨時収入(中元、歳暮會員寄附金)	2,417.00
當期損金	3,602.00
計	41,638.50

支 出 之 部

俱樂部經常費	11,464.35
コース維持	
經 常 費	13,876.84
臨 時 費	3,290.21
地 代 及 家 賃	10,000.00
計	41,638.50
差引當期損金	2,925.94
當期損金	3,602.00
前期繰越益金	676.06
差引純損金	2,925.94
右損金處分次期へ繰越	2,925.94

大 正 十 四 年 度

大正十四年一月一日ヨリ同年十二月三十一日ニ至ル當期間ノ報告書貸借對照表及損益計算書ヲ報告スルコト左ノ如シ

第一 名 譽 會 員

總務委員會ノ決議ニ依リ

朝香宮殿下  
李王世子殿下  
右兩殿下ヲ名譽會員ニ推薦シ奉ル  
神奈川縣知事及横濱市長ノ更迭ニ依リ  
現神奈川縣知事 堀切善次郎殿  
現横濱市長 有吉忠一殿  
右兩閣下ヲ名譽會員ニ推薦ス

第二 ロ ッ カー

會員増加ノ爲メ現在ノロッカーニ不足ヲ告ゲタルニ依リ  
是レガ増築ヲ爲セリ

第三 土 地

現在使用コース中借地分約十町五反六畝六歩購入ノ義ヲ  
程ヶ谷ゴルフ株式会社ニ於テ計畫ス

第四 コース改良委員

大正十四年十二月一日コース改良委員ヲ選任ス差當リバン  
カーノ増築ニ着手セリ

第五 ホール順序變更

從來ノ 10th ヲ No. 1 トシ、從來ノ No. 1 ヲ 10th ニ  
變更セリ

第六 會 員

大正十四年十二月三十一日現在會員左ノ通り  
株主會員 271 名  
普通會員 164 名  
計 435 名

第七 來 場 者

當期間ニ於ケル來場者人員左ノ通り  
會 員 5,136 名  
外 來 者 636 名  
大正十四年九月八日朝香宮殿下並同妃殿下御臨場  
大正十四年十二月二十二日朝香宮殿下並同妃殿下御臨場

第八 事業概況

左ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム  
男 12名、女 2名、子供 15名 (但冬期間)  
男 16名、女 8名、子供 30名 (但5月3日本年度シ  
ズン開始後使用數)

第九 競 技

一、マキテツ・カップ (5月10日、5月31日舉行)  
會員横哲氏寄贈  
一、ヴァイス・プレジデント・カップ (6月7日、7月5日舉行)  
一、キヤブテン・カップ (7月26日、8月23日舉行)  
一、俱樂部チャンピオンシップ (9月6日、9月27日舉行)

一、イワサキ・カップ (11月15日、12月6日舉行)  
會員岩崎小彌太氏寄贈  
一、シニア・カップ (12月8日舉行)  
會員川崎肇氏寄贈  
以上ノ外五月一十二月各月モンスリー・カップ競技舉行

貸借對照表

負債之部		圓
入會金		57,900.00
支拂未済勘定		
ゴルフ道具代金		319.50
過剩金		453.00
計		58,672.50
資産之部		
未收勘定		
入會金		2,000.00
會費		3,304.00
會員立替金		8,048.81
ボール、クラブ其他		983.87
食料品		414.29
建物什器其他		28,528.25
銀行預金		11,088.15
現金		21.64
程ヶ谷ゴルフ株式会社勘定		4,283.49
計		58,672.50

損益計算書

収入之部		圓
會費		35,212.00
グリーン・フィー		5,136.00
ゲスト・フィー		2,022.00
競技エントランス・フィー		413.00
ロッカー・レント		2,457.00
寄附金		4,084.00
雑収入		1,921.81
計		51,245.81
支出之部		
俱樂部經常費		12,929.49
コース維持費		15,343.11
使用人賞與金		3,976.00
臨時費		7,544.21
地代及家賃		10,000.00
消却費		1,000.00
過剩金		453.00
計		51,245.81
當期益金		453.00
前期繰越損金		2,925.94
差引純損金		2,472.94
右損金處分次期へ繰越		2,472.94

大正十五年 度

大正十五年一月一日ヨリ昭和元年十二月三十一日ニ至ル  
期間ノ報告書、貸借對照表及損益計算書ヲ報告スルコト  
左ノ如シ

第一 借入金

程ヶ谷ゴルフ株式会社ニ於テ計畫セル土地購入ノ資金十  
五萬圓ハ同社ノ増資ニ際シ株式應募者少ナカリシ爲メ一  
時程ヶ谷カントリー倶楽部ニ於テ全部應募ノ必要上之レガ  
資金トシテ森村銀行ヨリ九萬圓ノ借入金及程ヶ谷ゴルフ  
株式会社ヨリ六萬圓ノ借入金ヲ爲セリ該償却方法ハ株  
式ノ賣行ニ連レ漸次返済シノ方法ヲ採ルコト、セリ

第二 コース變更

新規ニ第三ホールヲ構築シ舊第八號ホールヲ廢止シタル  
結果舊第三ホールハ第四號ホールトナリ以下順次第七號  
迄一位宛繰下ゲホール番號ノ變更ヲナセリ

第三 バ ン カ ー

大正十四年末ヨリ着手セシ各ホールニバンカー増設ノ工  
事全部ヲ大正十五年四月中旬迄ニ完成セリ

第四 會 員

昭和元年十二月三十一日現在會員左ノ通り  
株主會員 301 名  
普通會員 169 名  
計 470 名

第五 來 場 者

當期間ニ於ケル來場者人員左ノ通り  
會 員 5,658 名  
外 來 者 600 名

第六 事業概況

左ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム  
男 12名、女 2名、子供 20名 (但冬期間)  
男 16名、女 8名、子供 25名 (但4月18日本年度シ  
ズン開始後使用數)

第七 競 技

マキテツ・カップ (5月2日舉行)  
會員横哲氏寄贈 優勝者 A組 赤星 四郎  
B組 波多野元武  
俱樂部チャンピオン・シップ (5月16日、5月30日舉行)  
優勝者 川崎 肇  
ヴァイス・プレジデント・カップ (6月20日、7月11日舉行)  
優勝者 永池 長治  
暑中見舞いカップ (8月8日舉行)  
優勝者 永峰 承受

ジヤパン・アマチュア・チャンピオン・シップ (9月24日舉行)  
優勝者 赤星 四郎

プリンス・アサカ・カップ (9月5日、9月26日舉行)  
優勝者 藤田 欽哉

紅葉會カップ (10月17日舉行)  
紅葉會員寄贈 優勝者 堀龍馬之介

キヤブテン・カップ (10月24日、11月14日舉行)  
優勝者 田中善三郎

T・A・K・O・カップ (11月21日 (程ヶ谷) 11月23日 (駒澤) 舉行)  
大谷 光明氏) 寄贈 優勝者 小寺 西二  
赤星 鐵馬氏)

以上ノ外四月一十一月各月モンスリー・カップ競技舉行  
優勝者 (4月) 赤星喜介、5月 木下照太郎、6月 松尾恒  
四郎、7月 波多野元武、8月 永峰承受、9月 堀龍馬之介、  
10月 團伊能、11月 團伊能

貸借對照表

負債之部		圓
借入金 (森村銀行)		80,000.00
借入金 (程ヶ谷ゴルフ株式会社)		20,718.63
入會金		71,200.00
支拂未済勘定		
ゴルフボール其他		685.50
計		172,604.13
資産之部		
程ヶ谷ゴルフ株式会社		111,000.00
未収入勘定		
會費		4,485.00
會員立替金		14,069.49
ボール・クラブ其他		856.75
食料品		1,377.84
建物什器其他		28,528.25
同 (大正十五年度分)		4,256.58
銀行預金		5,778.15
現金		131.40
不足金		2,120.67
計		172,604.13

損益計算書

収入之部		圓
會費		40,970.00
グリーン・フィー		5,658.00
ゲスト・フィー		2,113.00
競技エントランス・フィー		1,022.00
ロッカー・レント		2,928.00
寄附金		4,556.00
キヤデイ・ハイヤー		8,851.89
バ ー 賣 上		19,159.40

ゴルフ道具其他賣上	11,338.30
雑 收 入	3,412.93
不 足 金	2,120.67
計	102,130.19
支 出 之 部	
倶 楽 部 經 常 費	13,787.31
コ ー ス 維 持 費	14,962.58
臨 時 費	8,746.84
使 用 人 賞 與 金	3,850.50
キヤデー・ハイヤー	7,444.15

食料品其他買入費	17,749.95
ゴルフ用品買入費	9,235.64
地 代 及 家 賃	13,000.00
雜 費(立替金)	2,221.91
借 入 金 利 子	7,344.00
大正十四年度地代其他ノ殘金	3,787.31
計	102,130.19
當 期 不 足 金	2,120.67
右 不 足 金 處 分	2,120.67
次 期 へ 繰 越	

### 昭 和 二 年 度

昭和二年一月一日ヨリ同十二月三十一日ニ至ル當期間ノ報告書、貸借對照表及損益計算書ヲ報告スルコト左ノ如シ

#### 第一 借 入 金

昨年森村銀行及程ヶ谷ゴルフ株式會社ヨリノ借入金十五萬圓ハ本年度ニ於ケル株式ノ賣行ト順調ナル俱樂部ノ成績トニ相俟ツテ該年度末迄ニ別項記載ノ通り是レヲ四萬二千餘圓迄ニ減額シ、尙此殘額モ來年度ニ於テハ全部返済シ得ルモノト確信ス

#### 第二 會 員

昭和二年十二月卅一日現在會員左ノ通り	
株 主 會 員	318 名
普 通 會 員	186 名
計	504 名

#### 第三 來 場 者

當期間ニ於ケル來場者人員左ノ通り	
會 員	7,159 名
外 來 者	584 名

#### 第四 事 業 概 況

左ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム  
男 12名、女 2名、子供 25名(但冬期間)  
男 16名、女 8名、子供 30名(但4月25日日本年度シ  
ーズン開始後使用數)

#### 第五 競 技

マキテツ・カップ (4月23日舉行)	
會員横哲氏寄贈 優勝者	A組 赤星四郎 B組 神吉英三
アサヒ・カップ (5月22日舉行)	
朝日新聞社寄贈 優勝者	伊藤良吉
ジャパン・オープン・チャンピオン・シッフ (5月28日、同29日舉行)	
優勝者	I. 赤星 六郎 II. 淺見 藤藏 III. 宮本 留吉

俱樂部チャンピオン・シッフ (6月10日、同12日舉行)	優勝者 赤星 六郎
イワサキ・カップ (6月26日舉行)	
會員岩崎小彌太男寄贈 優勝者	A組 田中善三郎 B組 團 伊能 C組 加賀谷小太
ウアイス・プレジデント・カップ (7月10日、同24日舉行)	優勝者 相馬 孟胤
曇中見舞カップ (8月14日舉行)	
輕井澤ゴルフアー寄贈 優勝者	相馬 孟胤
プリンス・リコン・カップ (9月4日、同18日舉行)	優勝者 松本源一郎
イバラキ・カップ (10月9日舉行)	
茨木カンツリー 俱樂部寄贈 優勝者	相馬 孟胤
紅葉會カップ (10月23日舉行)	
紅葉會會員寄贈 優勝者	田島 豊次
キヤブテン・カップ (11月13日、同23日舉行)	優勝者 田中善三郎
ラストコール・カップ (12月18日舉行)	優勝者 井上匡四郎

以上ノ外四月一十二月各月モンスリーカップ舉行、優勝者左ノ通り

4月 A組 高松 長三 B組 堀龍馬之介	5月 A組 松本兼二郎 B組 堀龍馬之介
6月 A組 — B組 石井光次郎	7月 A組 赤星 四郎 B組 深川 喜一
8月 A組 伊地知虎彦 B組 岡田 千里	9月 A組 岡 庄 五 B組 井上達四郎
10月 A組 團 伊能 B組 井上達四郎	11月 A組 堀龍馬之介 B組 岩永 裕吉
12月 A組 金野 豊 B組 石井光次郎	

#### 貸 借 對 照 表

負 債 之 部	
借 入 金	47,004.00
入 會 金	79,700.00
支 拂 未 済 勘 定	1,371.11
假 受 金	2,249.40

當 期 剩 餘 金	6,551.02
計	136,875.53
資 産 之 部	
程ヶ谷ゴルフ株式會社株式	82,000.00
未 收 入 勘 定	20,477.26
芝刈機械、器具、什器	24,225.40
ボール、クラブ、其他	547.90
食 料 品	586.16
貯 藏 品(材 料)	1.65
未 經 過 保 險 料	198.75
銀 行 預 金	6,398.96
現 金 有 高	318.78
前 期 繰 越 不 足 金	2,120.67
計	136,875.53

#### 損 益 計 算 書

收 入 之 部	
會 費	46,811.00
グリーン・フィー	9,135.00
ロッカー・レント	3,205.00
競技エントランス・フィー	1,748.00
キヤデー・ハイヤー・益金	2,184.55
バ ー 賣 上 金	2,943.98
ゴルフ道具其他賣上益金	1,861.06
雜 收 入	3,323.94
計	71,212.53
支 出 之 部	
地 代 及 家 賃	13,000.00
税 金	39.04
保 險 料	39.75

使 用 人 給 料	9,360.00
巡 査 請 願 費 其 他	1,386.50
カ ッ プ(賞 品)	1,839.90
文 房 具、印 刷 費	900.11
郵 税 及 電 話 料	566.29
電 燈、電 力 及 燃 料	1,852.95
家 屋 修 繕 料	1,143.04
什 器、器 具 修 繕 費	332.46
贈 與 及 寄 附	544.00
委 員 會 費	160.95
全 日 本 ゴ ル フ 協 會 會 費	150.00
借 入 金 利 子	2,325.19
勞 銀	12,522.45
肥 料	640.00
ト ラ ク タ ー	579.88
機 械 修 繕 費	115.67
コ ー ス 修 繕 費	435.49
バ ン カ ー 砂	158.78
道 路 營 繕 費	735.30
雜 費	970.31
所 有 物 價 額 銷 却	14,863.45
當 期 剩 餘 金	6,551.02
計	71,212.53
剩 餘 金 處 分	
當 期 剩 餘 金	6,551.02
計	6,551.02
前 期 繰 越 不 足 金	2,120.67
次 期 繰 越 剩 餘 金	4,430.35
計	6,551.02

### 昭 和 三 年 度

昭和三年一月一日ヨリ同十二月三十一日ニ至ル當期間ノ報告書、貸借對照表及損益計算書ヲ報告スルコト左ノ如シ

#### 第一 名 譽 會 員

總務委員會ノ決議ニヨリ  
東 久 通 宮 殿 下  
伏見宮博義王殿下  
久 通 宮 殿 下  
右三殿下ヲ當俱樂部名譽會員ニ推薦シ奉リ御承認ノ光榮ニ浴セリ

#### 第二 コ ー ス ノ 改 善

第十號、第十二號、第十四號ヲ夫々改築又ハ増築セリ

#### 第三 會 員

昭和三年十二月三十一日現在ノ會員左ノ通り

株 主 會 員	357 名
普 通 會 員	193 名
計	550 名

#### 第四 來 場 者

當期間ニ於ケル來場者人員左ノ通り	
會 員	8,263 名
外 來 者	745 名

#### 第五 事 業 概 況

左ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム  
男 14名、女 2名、子供 28名(但冬期間)  
男 17名、女 10名、子供 35名(但4月29日日本年度シ  
ーズン開始後使用數)

#### 第六 競 技

マキテツ・カップ (4月29日、5月6日舉行)	
-------------------------	--

會員 植哲氏寄贈 優勝者 {A組 堀龍馬之介 B組 橋本 寛一	アサヒ・カップ (5月13日舉行)	東京朝日新聞社寄贈 優勝者 赤星 四郎	メーヤース・カップ (6月3日舉行)	名譽會員 有吉忠一氏寄贈 優勝者 首藤 安人	ヴァイス・プレジデント・カップ (6月17日、7月1日舉行)	優勝者 石井光次郎	紅葉會カップ (7月8日、同29日舉行)	紅葉會會員寄贈 優勝者 {A組 小寺 西二 B組 折笠 晴秀	イワサキ・カップ (7月15日、同22日舉行)	會員 岩崎小彌太男寄贈 優勝者 {A組 白石多士良 B組 龜山 俊藏 C組 松下外次郎	暑中見舞いカップ (8月5日舉行)	輕井澤ゴルフ俱樂部 有志寄贈 優勝者 田中善三郎	東久通宮殿下賜杯 (9月2日、同16日)	優勝者 首藤 安人	イバラキ・カップ (10月7日舉行)	茨木カンツリー俱樂部寄贈 優勝者 高松 長三	俱樂部チャンピオン・シツプ (10月12日、同14日舉行)	優勝者 川崎 肇	關東關西インター・ディストリクト・マッチ (10月17日舉行)	優勝者 關東チーム	大禮カップ (11月11日舉行)	優勝者 {A組 赤星 四郎 B組 田中教太郎	キャプテンズ・カップ (11月25日、12月2日舉行)	優勝者 高松 長三	ラスト・コール・カップ (12月23日舉行)	優勝者 山形 章
------------------------------------	-------------------	---------------------	--------------------	------------------------	--------------------------------	-----------	----------------------	-----------------------------------	-------------------------	---	-------------------	--------------------------	----------------------	-----------	--------------------	------------------------	-------------------------------	----------	---------------------------------	-----------	------------------	---------------------------	-----------------------------	-----------	------------------------	----------

以上ノ外三月—十二月各月モンスリーカップ優勝者

3月 A組 石井光次郎 B組 加賀谷小太	4月 A組 石井光次郎 B組 龜山 俊藏	5月 A組 堀龍馬之介 B組 橋本 寛一	6月 A組 小寺 西二 B組 折笠 晴秀	7月 A組 小寺 西二 B組 折笠 晴秀	8月 A組 高松 長三 B組 河合 鐵二	9月 A組 伊知地虎彦 B組 田島 豊次	10月 A組 堀龍馬之介 B組 岩井光次郎	11月 A組 神吉 英三 B組 中上川鐵四郎	12月 A組 高松 長三 B組 渡多野元武
-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	--------------------------	---------------------------	--------------------------

貸借對照表

資 産 之 部		圓
程ヶ谷ゴルフ株式會社株式		34,000.00
未 收 入 勘 定		27,923.36
未 經 過 保 險 料		74.75
芝刈機械、器具並什器		17,082.00
ゴルフボール、クラブ其他		1,218.55
食 料 品		601.69
貯 藏 品(材 料)		4.03
程ヶ谷ゴルフ株式會社勘定		34,450.10
銀 行 預 金		3,709.22

現 金 有 高		圓
計		119,092.32
負 債 之 部		
入 會 金		86,200.00
別 途 積 立 金		14,000.00
銀 行 預 金 借 越 金		9,095.02
支 拂 未 済 勘 定		346.47
假 受 金		1,052.40
使 用 人 基 金		3,054.50
前 期 剩 餘 金		4,430.35
當 期 剩 餘 金		913.58
計		119,092.32

損 益 計 算 書

收 入 之 部		圓
グリーン・フィー		10,938.00
會 費		49,711.00
ロッカー・レント		3,486.00
競技エントランス・フィー		2,327.00
キャデイ・ハイヤー・益金		2,201.83
バー 賣 上 益 金		2,845.00
ゴルフ道具其他賣上益金		1,869.81
銀 行 預 金 利 子		136.38
雜 收 入		853.41
計		74,368.43
支 出 之 部		
地 代 及 家 賃		13,000.00
税 金		17.20
保 險 料		370.34
使 用 人 給 料		11,021.60
文 房 具 並 印 刷 費		819.43
郵 税 及 電 話 料		717.95
事 務 所 費		1,252.68
電 燈、電 力 及 燃 料 費		2,091.90
家 屋 修 繕 費		239.76
什 器、器 具 修 繕 費		795.89
贈 與 及 寄 附		600.00
借 入 金 利 子		955.36
カ ッ プ(賞 品)		1,243.45
勞 務		12,920.45
ト ラ ク タ ー 使 用 費		503.67
器 具 修 繕 費		35.74
コ ー ス 用 雜 費		2,071.81
コ ー ス 改 造 費		1,036.50
バ ン カ ー 砂		40.00
道 路 營 繕 費		1,124.30
所 有 物 價 額 銷 却		8,596.82
別 途 積 立 金		14,000.00
當 期 剩 餘 金		913.58
計		74,368.43

剩 餘 金 處 分		圓
前期繰越剩餘金	4,430.35	
當 期 剩 餘 金	913.58	

計		圓
次 期 繰 越 剩 餘 金	5,343.93	
計	5,343.93	

### 昭 和 四 年 度

昭和四年一月一日ヨリ同十二月三十一日ニ至ル當期間ノ報告書、貸借對照表及損益計算書ヲ報告スルコト左ノ如シ

#### 第一 特別會員

總務委員會ノ決議ニヨリ  
 神奈川縣知事 山縣治郎閣下  
 横濱市高級助役 大西一郎殿  
 右御兩名ヲ本縣及本市在任中當俱樂部特別會員ニ推薦シ夫々御承諾ヲ得タリ

#### 第二 コーソの改善

第十七號グリーンヲ全部改築ス  
 各期間用トシテ各グリーン(四番、十四番及十五番ノ三箇所ヲ除ク)附近ニウインター・グリーンヲ設置シ十二月以降之等ノグリーンノミヲ冬期間使用スルコト、セリ

#### 第三 會 員

昭和四年十二月三十一日現在會員左ノ如シ

株 主 會 員	381 名
普 通 會 員	192 名
計	573 名

#### 第四 來 場 者

當期間ニ於ケル來場者人員左ノ如シ

會 員	8,545 名
外 來 者	885 名

#### 第五 事 業 概 況

左ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム  
 男 14名、女 2名、子供 30名(但冬期間)  
 男 17名、女 20名、子供 35名(但4月21日本年度シ—ズン開始後使用數)

#### 第六 競 技

スプリング・カップ (4月21日舉行)  
 副會長 森村市左衛門氏寄贈 優勝者 {A組 岡田幸三郎  
B組 栗田 庸三  
アサヒ・カップ (5月22日舉行)  
 東京朝日新聞社寄贈 優勝者 近藤利兵衛  
 俱樂部チャンピオン・シツプ (5月19日、同21日)  
 優勝者 赤星 四郎  
 紅葉會カップ (6月2日、7月14日舉行)  
 紅葉會寄贈 優勝者 {A組 木下照太郎  
B組 岡田 千里  
C組 田邊加多丸

茨木カップ (6月23日舉行)  
 茨木カンツリー俱樂部 優勝者 高松 長三  
 ヴァイス・プレジデント・カップ (6月30日、7月14日舉行)  
 副會長井上準之助氏 優勝者 豊川 順彌  
 森村市左衛門氏寄贈  
 メーヤース・カップ (7月21日舉行)  
 名譽會員 有吉忠一氏寄贈 優勝者 田中善三郎  
 暑中見舞いカップ (8月4日舉行)  
 輕井澤ゴルフクラブ 有志寄贈 優勝者 島居 庄藏  
 李王殿下賜杯 (9月8日、同23日舉行)  
 李王殿下賜下賜 優勝者 鍋島 直泰  
 岩崎カップ (10月13日舉行)  
 會 員 岩崎小彌太氏寄贈 優勝者 {A組 鶴田 勝三  
B組 長谷川成房  
 シニニア・チャンピオンシツプ (10月27日舉行)  
 優勝者 一宮鈴太郎  
 キャプテン・カップ (11月10日、同23日舉行)  
 キャプテン 優勝者 清水幸一郎  
 川崎肇氏寄贈 次 位 小寺 西二  
 ハワイアン・ブライズ (11月24日舉行)  
 布哇選手寄贈 優勝者 高松、長谷川、田  
 島、大谷、一宮  
 ラストコール・カップ (12月15日)  
 優勝者 末弘殿太郎

以上ノ外四月—十二月各月マンスリーカップ競技、優勝者

4月 A組 團 伊能 B組 北村榮二郎 C組 山本 榮男	5月 A組 團 伊能 B組 重松傳三郎 C組 小平 浪平
6月 A組 岡田幸三郎 B組 小池 正彪 C組 篠本 鼎	7月 A組 南郷 三郎 B組 小島 新一 C組 星野正三郎
8月 A組 鍋島 直泰 B組 荒木 忠雄 C組 杉浦 慎吾	9月 A組 松尾恒四郎 B組 深川 正七 C組 高松 長三
10月 A組 堀龍馬之介 B組 今井 仙吉 C組 長谷川成房	11月 A組 田島 豊次 B組 三村 稱平 C組 樋口 實
12月 A組 長谷川成房 B組 北村榮二郎 C組 樋口 實	

#### 貸 借 對 照 表

資 産 之 部		圓
程ヶ谷ゴルフ株式會社株式		5,000.00
未 收 入 勘 定		25,189.46
芝刈機械、器具並什器		17,450.00
ゴルフボール、クラブ其他		1,532.99
食 料 品		868.27

程ヶ谷ゴルフ株式会社勘定	73,727.91
銀行預金	3,356.33
現金有高	158.13
計	127,283.09
負債之部	
入會金	91,200.00
特別準備勘定	28,385.34
支拂未済勘定	1,191.95
假受金	1,542.30
使用人基金	4,963.50
計	127,283.09
損益計算書	
収入之部	
グリーン・フィー	11,883.00
會費	54,100.00
ロッカー・レント	3,723.00
競技エントランス・フィー	2,254.00
キヤデイ・ハイヤー益金	2,291.50
バー賣上益金	2,833.31
ゴルフ道具其他賣上益金	771.80
利子收益	3,299.45
雑収入	828.63
合計	81,984.69
支出之部	
地代及家賃	19,000.00
税金	16.60

保険料	479.75
使用人給料	11,779.57
文房具並印刷費	723.96
郵税及電話料	733.89
事務所諸費	2,062.22
電燈、電力及燃料費	2,157.17
家屋修繕費	3,795.78
什器、器具修繕費	847.51
贈與並寄附	170.00
借入金利子	57.49
カップ(賞品)	1,901.30
勞銀	13,822.42
トラクター使用量	451.03
器具修繕費	31.50
コース用雜費	1,338.79
コース改造費	644.11
バンカー砂	100.00
道路營繕費	518.10
所有物價額銷却金	12,312.09
特別準備勘定	9,041.41
計	81,984.69
剰餘金處分	
前期繰越剰餘金	5,343.93
計	5,343.93
特別準備勘定	5,343.93
計	5,343.93

昭和五年度

昭和五年一月一日ヨリ同十二月三十一日ニ至ル當期間ノ報告書、貸借對照表及損益計算書ヲ報告スルコト左ノ如シ

第一會員	
昭和五年十二月三十一日現在會員左ノ如シ	
株主會員	384名
普通會員	168名
計	552名

第二來場者	
當期間ニ於ケル來場者人員左ノ如シ	
會員	9,692名
外來者	1,292名
計	10,984名

第三事業概況  
左ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム  
男 14名、女 2名、子供 35名(但冬期間)

男 17名、女 20名、子供40名(但4月20日本年度シーズン開始後ノ使用數)

第四競技	
スプリング・カップ(4月27日舉行)	
會員森村市左衛門氏寄贈	優勝者(A組團伊能、B組木戸幸一)
アサヒ・カップ(5月18日舉行)	
東京朝日新聞社寄贈	優勝者 鍋島直泰
シニア・チャンピオンシップ(5月25日舉行)	
	優勝者 一宮鈴太郎
	次位 高木喜寛
ヴァイス・プレジデント・カップ(6月22日、7月6日舉行)	
副會長井上準之助氏寄贈	優勝者 石井光次郎
茨木カップ(7月20日舉行)	
茨木カンツリー倶楽部寄贈	優勝者 清水揚之助
市長カップ(7月27日舉行)	
横濱市長有吉忠一氏寄贈	優勝者 田島豊次

サンマー・カップ(8月3日舉行)	
	優勝者 神吉英三
ライト・ゴルデンジュビリー・カップ(8月31日舉行)	
山口喜三郎氏寄贈	優勝者 立川勘市
伏見宮殿下賜杯(9月7日舉行)	
伏見宮殿下御下賜	優勝者 近藤利兵衛
俱樂部チャンピオンシップ(10月5日、同7日舉行)	
	優勝者 赤星四郎
	次位 鍋島直泰
紅葉會カップ(10月12日舉行)	
紅葉會員寄贈	優勝者 B組山形章
同(10月19日舉行)	
同	優勝者(A組堀籠龍之介、C組松井碩)
イワサキ・カップ(11月2日舉行)	
會員岩崎小彌太氏寄贈	優勝者(B組テー・シ・イリ、C組石井光雄)
同(11月30日舉行)	
	優勝者 A組 田中善三郎
キヤブテン・カップ(11月9日、同23日)	
キヤブテン石井光次郎氏寄贈	優勝者 長谷川成房
ラスト・コール・カップ(12月7日舉行)	
	優勝者 A組 高松長三
同(12月14日舉行)	
	優勝者(B組有島行郎、C組鈴木康道)
以上ノ外四月一十二月各月マンスリーカップ競技優勝者	
4月	A組折笠晴秀、B組河合鐵二、C組
5月	A組團伊能、B組成瀬信輔、C組
6月	A組近藤利兵衛、B組野口彌三、C組田中元彦
7月	A組小寺西二、B組龜山俊藏、C組柳田直吉
8月	A組岡田千里、B組田邊加多丸、C組益子逞輔
9月	A組鶴田勝三、B組柳田諒三、C組
10月	A組橋本寛一、B組田邊加多丸、C組土井慶吉
11月	A組田中善三郎、B組安部信次、C組印東佐兵衛
12月	A組橋本寛一、B組山本榮男、C組印東佐兵衛

貸借對照表	
資産之部	
建物芝刈機械並什器	60,823.00
ゴルフボール、クラブ其他	802.40
食料品	1,025.15
未収入勘定	18,402.71
程ヶ谷ゴルフ株式会社勘定	26,618.00
銀行預金	3,521.30
現金有高	134.76
計	111,327.32

負債之部	
入會金	104,200.00
支拂未済勘定	450.62
使用人基金	6,676.70
計	111,327.32

損益計算書	
収入之部	
グリーン・フィー	14,438.00
會費	54,289.00
ロッカー・レント	3,788.00
競技エントランス・フィー	2,869.00
キヤデイハイヤー益金	3,356.48
バー賣上益金	1,293.05
ゴルフボール其他賣上益金	1,055.21
利子收益	3,637.94
雑収入	2,886.09
計	87,612.77

支出之部	
地代及家賃	16,333.33
税金	84.17
保険金	432.94
使用人給料	9,076.00
文房具並印刷費	997.62
郵税及電話料	928.23
事務所諸費	2,488.22
電力、電燈及燃料費	1,838.25
家屋修繕費	147.51
什器、器具修繕費	640.07
贈與並寄附	930.00
カップ(賞品)	1,863.63
水道料	156.00
勞銀	14,623.61
トラクター使用費	764.05
コース用雜費	2,540.95
コース改造費	309.24
バンカー砂	1,668.00
道路營繕費	710.88
植木及種子	103.07
所有物價額銷却金	30,977.00
計	87,612.77
特別準備金處分	
前期繰越金	28,385.34
計	28,385.34
所有物價銷却	28,385.34
計	28,385.34

昭和六年度

昭和六年一月一日ヨリ昭和六年十二月三十一日ニ至ル當期間ノ事業概略貸借対照表及收支計算左ノ如シ

第一 コースノ改善

全コースニ互リバンカーノ増設及改廢ヲ行ヒ第三グリーンハ其形状ノ變更ト共ニ第七、第九ノ各グリーン同様芝ノ張替ヲナシ、第二號ホールハ二百五十碼附近左側ノ土ヲ切取り之ヲ右側ノ凹地ニ盛土シ、其傾斜面ヲ緩ニシ、第四號ホールハ三百碼附近兩側ヲ改廢シ、第五號ホールハ五百五十碼附近左側ノ凹地ニ大工事ヲ施シテ芝ヲ植付ケタル外、コース全般ニ互リ部分的ニ芝ノ張替等種々ノ修繕ヲナセリ

第二 給水装置

各グリーン及ティーニ臨時殊ニ夏季ニ於テ迅速ニ給水シ得ル設備ノ必要ヲ感ジ場内五ヶ所ニ發動機ヲ備付ケ鐵管ヲ敷設シテ其装置ヲ完了セリ

第三 會 員

昭和六年十二月三十一日現在會員左ノ如シ

Table with 2 columns: Member Type (株主會員, 普通會員, 週日會員, 計) and Count (372, 160, 6, 538)

第四 來 場 者

當期間ニ於ケル來場者人員左ノ如シ

Table with 2 columns: Member Type (會 員, 外 來 者, 計) and Count (10,229, 1,356, 11,585)

第五 コース維持

左ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム

男 16名、女 2名、子供 40名 (但冬期間)
男 19名、女 20名、子供 45名 (但4月20日本年度シニズン開始後使用數)

第六 競 技

スプリング・カップ (4月26日舉行)

會員 井坂孝氏寄贈 優勝者 (A組 長谷川成房 B組 村上 是助)
シニア・チャンピオン・シップ (5月10日舉行) 優勝者 L・B・ハナフオード 次位 井上匡四郎

アサヒ・カップ (5月31日舉行)

東京朝日新聞社寄贈 優勝者 松下外次郎
ヴァイス・プレジデント・カップ (6月14日舉行) 優勝者 林 大作
副會長 井上準之助氏寄贈 次位 中御門經基
森村市左衛門氏寄贈

紅葉會カップ (7月5日舉行) 紅葉會員寄贈 優勝者 (A組中橋 武一 B組錢高作太郎)

茨木カップ (7月19日舉行) 茨木カンツリー倶楽部寄贈 優勝者 井坂富士雄

市長カップ (7月26日舉行) 横濱市長 大西一郎氏寄贈 優勝者 河合 勝夫

カスミ會カップ (8月9日舉行) カスミ會員寄贈 優勝者 河合 勝夫

知事カップ (8月30日舉行) 神奈川縣知事 山縣治郎氏寄贈 優勝者 三輪善太郎

久通宮殿下賜杯 (9月6日舉行) 久通宮殿下御下賜 優勝者 錢高作太郎

紅葉會カップ (9月13日舉行) 紅葉會員寄贈 優勝者 今岡 賀雄

岩崎カップ (10月4日舉行) 會員岩崎小彌太氏寄贈 優勝者 C組 鈴木 康道

同 上 優勝者 (A組 鍋島 直泰 B組 久原 正安)

俱樂部チャンピオン・シップ (10月23日舉行) 優勝者 鍋島 直泰 次位 赤星 五郎

キャプテンス・カップ (11月3日舉行) キャプテン 石井光次郎氏寄贈 優勝者 山形 晋 次位 清水揚之助

オートム・カップ (11月22, 23日舉行) 三井八郎右衛門氏寄贈 優勝者 宮崎 清

ラストホール・カップ (12月25日舉行) 優勝者 (B組 印東佐兵衛 C組 岡部 長景)

同 上 (12月27日舉行) 優勝者 A組 岡田 千里

以上ノ外四月一十二月モンスリーカップ競技優勝者

Table of monthly tournament winners with columns for month, group, and winner name.

貸借対照表

資 産 ノ 部 61,442.93
建物、芝刈機並什器

Table of assets and liabilities: ゴルフボール、クラブ其他, 食 料 品, 未 收 入 勘 定, 預 金 勘 定, 銀 行 預 金, 現 金 有 高, 計

Table of liabilities: 入 會 金, 支 拂 未 済 勘 定, 使 用 人 基 金, 計

損益計算書

Table of income and expenses: 収入之部 (グリーン・フィー, 會 費, ロッカー・レント, etc.), 負債之部 (借地料, 税金, 保険料, etc.), 計

昭和七年度

昭和七年一月一日ヨリ同年十二月三十一日ニ至ル當期間ノ事業概略貸借対照表及收支決算ヲ報告スルコト左ノ如シ

第一 コースの改善

第七號ホール、フェアーウエーノ左側ヲ擴張シテ其幅員ヲ更ニ十五間乃至二十間ニ改造シ約十分ノ程度ノ緩斜地トナシ之ニ高麗芝ヲ新規ニ植付ケタリ
第十四號グリーンハ從來ノグリーンノ左側ニ更ニグリーンヲ構造シテ之ヲ増大セリ
第十五號ホールニハ新ニウインターグリーンヲ從來ノグリーンノ左側傾斜地ニ設備セリ

第二 ウインター・グリーン

全部ノウインターグリーンニイタリアン・ライグラスノ種子ヲ蒔キ冬期間中モ常ニ緑色ヲ呈シ美觀トバツティングニ對シ好感ヲ與フル様計畫實行セリ

第三 ロッカーの造築

普通會員、週日會員、家族會員ノ入會漸次増加シロッカーニ不足ヲ生ジタル爲メ從來ノ二階建ノ箇所ヲ増築シテ

Table of income and expenses: 計 82,425.17, 支出之部 (借地料, 税金, 保険料, etc.), 収入之部 (グリーン・フィー, 會 費, ロッカー・レント, etc.), 計 82,425.17

更ニロッカー百八十四個ヲ收容シ得ル程度ニ之ヲ改造セリ

第四 會 員

昭和七年十二月三十一日現在會員左ノ如シ

Table with 2 columns: Member Type (株主會員, 普通會員, 週日會員, 家族會員, 計) and Count (337, 183, 20, 10, 550)

第五 來 場 者

當期間ニ於ケル來場者人員左ノ如シ

Table with 2 columns: Member Type (會 員, 外 來 者, 計) and Count (10,720, 1,690, 12,410)

第六 コースの維持

左ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム

男 16名、女 2名、子供 40名 (但冬期間)
男 19名、女 20名、子供 45名 (但4月20日本年度シニズン開始後使用數)

第七 競 技

Table of sports events including 'ウアイス・プレジデント・カップ', '同 上', 'シニア・チャンピオン・シツプ', 'アサヒ・カップ', '東京朝日新聞社寄贈', '倶楽部チャンピオンシツプ', '紅葉會カップ', '紅葉會員寄贈', '同 (7月10日舉行)', '同 上', '茨木カップ', '茨木カンツリー倶楽部寄贈', '市長カップ', '横濱市長大西一郎氏寄贈', 'カスミ・カップ', 'カスミ會員寄贈', '税關長カップ', '横濱税關長金子隆三氏寄贈', '知事カップ', '神奈川縣知事横山助成氏寄贈', '朝香宮殿下賜杯', '朝香宮殿下御下賜', '會長カップ', '會長森村市左衛門氏寄贈', '岩崎カップ', '會員岩崎小彌太氏寄贈', '同 上', 'オートム・カップ', '三井八郎右衛門氏寄贈', '開場十周年記念競技', '東京ゴルフ倶楽部寄贈', '同 上', '霞ヶ關カンツリー倶楽部寄贈', '同 上'.

Table of sports events including '藤澤カンツリー倶楽部寄贈', '久通宮殿下賜杯', '久通宮殿下御下賜', 'キヤプテンス・カップ', 'キヤプテン', '鹿島精一氏寄贈', 'ラスト・コール・カップ'.

以上ノ外一月一十二月各月マンスリー・カップ競技優勝者

Table of monthly tournament winners from January to December, listing group names (A, B, C) and winners' names.

Table of winners for 'スプリング・エクレックテツク' and 'オートム・エクレックテツク' tournaments.

貸借對照表

Balance Sheet table with columns for assets (建物, 芝刈機, ゴルフボール, etc.) and liabilities (入會金, 支拂未済, etc.).

損益計算書

Income Statement table showing '収入之部' (Income) and '費用之部' (Expenses).

Table of financial items including '會 費', 'ロッカー・レント', '競技エントランス・フィー', 'キヤデー・ハイヤー益金', 'バー賣上益金', 'ゴルフボール其他賣上益金', '利子収益', '雜 收入', '計', '支出之部', '借地料', '税金', '保 險 料', '使用人給料', '文房具並印刷費', '郵 税 及 電 話 料', '事務所諸費'.

Table of financial items including '電燈、電力及燃料費', '家屋修繕費', '什器、器具修繕費', '贈與並寄附', 'カツプ(賞品)', '水道料', '勞 務 銀', 'トラクター使用費', 'コース用雜費', 'コース改造費', 'バンカー用砂', '道路營繕費', '園 藝 費', 'パイピング', '所有物價額銷却金', '計'.

昭和八年度

昭和八年一月一日ヨリ同年十二月三十一日ニ至ル當期間ノ事業概略、貸借對照表及收支決算ヲ報告スルコト左ノ如シ

ゴルフ・グーツ賣店ハ突當リロッカー内ノ右側部ニ移轉ノ上擴張シテ體裁ヲ新更セシメタリ  
尙ロッカーノ數ハ本年新規ニ造リタル七十個ヲ増加シテ本年度末現在數ハ合計四百一個トナレリ

第一 コースノ改善

第七號グリーンヲ改造シテイベント・グラスノグリーントナシ、フエヤウエーハグリーンヨリ漸次緩傾斜トナシ從來ノ急勾配ヲ除去シテ其全部ニ高麗芝ヲ新規ニ植付ケタリ

第三 會 員

昭和八年十二月三十一日現在會員左ノ如シ

Table of membership statistics: 株主會員 357名, 普通會員 178名, 週日會員 29名, 家族會員 17名, 計 581名

第十八號ノティーハ在來ノ分ノ右側ニグリーンハ左側ニ移轉構築シ此間ノフエヤウエーハ擴張シテ其全部ニ新規高麗芝ヲ植付ケグリーンノ表面ニイベント・グラスヲ使用セリ

第四 來 場 者

當期間ニ於ケル來場者人員左ノ如シ

Table of visitor statistics: 會 員 11,333名, 外 來 者 1,922名, 計 13,255名

尙第十四號高麗芝ノグリーンハ其右側傾斜地トグリーン直前ノバンカーニ手入ヲナシ第十七號グリーンハ全部新規ニ構築セリ。

ゴルフ練習場ヲ第一號ホールト第十八號ホールトノ中間凹地ヲ利用シ所要ノ工事ヲ爲シ適當ノ設備ヲ施シテ本年十月廿一日ヨリ其使用ヲ開始セリ

本年度モ全部ノウインター・グリーン・ヘイタリヤン・ライ・グラスヲ冬季期間ノ使用ニ供セリ

尙第十六、第十七ハ夫々新規ニ位置ヲ選定シレギュラー・グリーントハ全然別個ノモノトセリ

第五 コースノ維持

左ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム

男 18名、女 6名 (但冬期間中使用數)  
男 25名、女 20名 (但4月シーズン開始後使用數)

第二 ハウス内ノ改造及増築

倶楽部ハウスノ東北端ヲ張出シヴェランダヲ増築シ其右側ニハ投光器ヲ据付ケテ練習グリーンヲ照シ殊ニシーズン中ノ使用ニ便ナラシム又多數會員ノ希望ヲ容レ從來ノシャワー・ルーム内ニ更ニタオル張日本風呂ヲ設置セリ

第六 競 技

紀元節カップ(2月11、12日舉行) 優勝者 山 形 晋  
天長節杯(4月29日、同30日舉行) 優勝者 井坂富士雄



ヴァイス・プレジデント・カップ (5月7日舉行)	優勝者 小島 新一
副會長 大谷光明氏寄贈	次位 高松 長三
朝日カップ (5月14日舉行)	優勝者 五島 慶太
東京朝日新聞社寄贈	優勝者 (5月28日舉行)
スクラッチ・プレー・トーナメント	B組 折笠 晴秀
	C組 山口 達也
	D組 吉川 兵次郎
同上 (6月18日舉行)	優勝者 A組 高松 長三
シニア・チャンピオン・シップ (6月18日舉行)	優勝者 井上 匡四郎
	次位 加納 友之介
藤澤カップ (7月9日舉行)	優勝者 廣橋 忠良
藤澤カンツリー倶楽部寄贈	
紅葉會カップ (7月16日舉行)	優勝者 A組 L・B・ハナ
紅葉會員寄贈	フオード
同上 (7月23日舉行)	優勝者 B組 秋山 孝之助
	C組 三好 廣
市長カップ (8月13日舉行)	優勝者 石井 光次郎
横濱市長 大西一郎氏寄贈	
知事カップ (8月20日舉行)	優勝者 錢高 作太郎
神奈川縣知事 横山助成氏寄贈	
税關長カップ (8月27日舉行)	優勝者 高松 長三
横濱税關長 金子隆三氏寄贈	
東久通宮殿下賜杯 (9月3日舉行)	優勝者 安東 友哉
東久通宮殿下御下賜	
オートム・カップ (9月23日舉行)	優勝者 榊山 丑三
三井高公氏寄贈	次位 今井 仙治
岩崎カップ (10月1日舉行)	優勝者 A組 田邊 加多丸
會員 岩崎小彌太氏寄贈	B組 土肥 健男
同上 (10月8日舉行)	C組 三島 清一
久通宮殿下賜杯 (10月17日舉行)	優勝者 高松 長三
久通宮殿下御下賜	
俱樂部チャンピオン・シップ (10月22日舉行)	優勝者 鍋島 直泰
	次位 藤田 欽哉
會長カップ (11月3日舉行)	優勝者 龜山 俊藏
會長 森村市左衛門氏寄贈	次位 柳田 諒三
キャプテンズ・カップ (11月18日舉行)	優勝者 堀籠 龍之介
キャプテン 鹿島精一氏寄贈	次位 松尾 恒四郎
茨木カップ (11月23日舉行)	優勝者 高松 長三
茨木カンツリー倶楽部寄贈	
霞會カップ (11月26日舉行)	優勝者 佐々部 晚穂
霞會員寄贈	
ラストコーン・カップ (12月17日舉行)	優勝者 A組 中御門 經恭
	B組 松尾 恒四郎
	C組 伊藤 信愛

忘年カップ (12月24日舉行) 優勝者 柳田 諒三	以上ノ外各月 マンスリー・カップ 競技舉行、優勝者
1月 A組 永池 長治	2月 B組 飯田 正美
B組 柳田 直吉	C組 岡部 長景
C組 宮澤 源吉	C組 小西 三雄
3月 A組 春 藤 和	4月 A組 高松 長三
B組 小平 浪平	B組 大野 敬信
C組 田中元八郎	C組 大西 一郎
5月 A組 川崎 豊	6月 A組 長谷川 成房
B組 西川 清二郎	B組 三木 國太郎
C組 長瀬 富郎	C組 喜谷 市郎
	右 衛門
7月 A組 L B ハナ	8月 A組 陶山 繁雄
B組 フオード	B組 阿部 又三郎
C組 安東 友哉	C組 濱口 久常
9月 A組 折笠 晴秀	10月 A組 今井 仙治
B組 平田 重雄	B組 山田 爲榮
C組 川部 孫四郎	C組 古川 静夫
11月 A組 田口 一太	12月 A組 堀籠 龍之介
B組 鈴木 康造	B組 栗田 庸太郎
C組 矢野 一郎	C組 植村 甲午郎

サースデー・トーナメント 優勝者	1月 山本 榮男、2月 陶山 繁雄、3月 黒川 武雄、
	4月 山本 榮男、5月 山田 爲榮、6月 細川 護立、
	7月 デニソン、8月 久原 正安、9月 山形 晋、
	10月 折笠 晴秀、11月 柳田 諒三、12月 山脇 正吉、

貸借対照表

資 産 之 部	
建物、芝刈機並什器	38,360.77
ゴルフ・クラブ及ボール其他	1,083.30
食 料 品	1,210.89
未 收 入 金 勘 定	25,639.82
程ヶ谷ゴルフ株式會社勘定	62,923.63
銀 行 預 金	5,544.12
現 金 有 高	56.73
計	134,819.26

負 債 之 部

入 會 金	127,500.00
支拂未済金勘定	1,410.06
使 用 人 基 金	5,909.20
計	134,819.26

損 益 計 算 書

收 入 總 額	147,217.78
支 出 總 額	147,217.78
差 引 金 額	0

損益計算内詳細書

收 入 之 部	
年 會 金	53,171.00
ロッカー・レント	4,398.00
グリーン・フィー	16,955.00

キヤデイ・ハイヤー	17,752.40
バー及食堂賣上金	26,498.35
クラブ・ボール賣上金	18,827.46
競技エントランス・フィー	6,468.50
雜 收 入	3,147.07
計	147,217.78
支 出 之 部	
借 地 料	16,000.00
税 金	234.86
保 險 料	693.54
給 料	11,246.00
文房具並印刷費	1,717.93
郵 税 並 電 話 料	1,342.01
事 務 所 諸 費	3,546.73
電 燈 及 燃 料 費	2,060.15
家 屋 修 繕 費	580.39
什器、器具修繕費	382.13

贈 與 並 寄 附	328.00
カ ッ プ (賞 品)	4,263.97
水 道 料	232.61
臨 時 費	366.25
クラブ・ボール其他	16,797.78
食 料 品 及 飲 物	24,690.53
キヤデイ券銀	11,733.82
常 雇 人 夫 賃	14,991.27
トラクター使用費	344.00
コ ー ス 雜 費	5,790.79
コ ー ス 改 造 費	9,971.52
パ ン カ ー 砂	560.00
道 路 營 繕 費	29.50
園 藝 費	282.71
灌 水 費	653.28
所有物價額銷却金	18,378.01
計	147,217.78

昭 和 九 年 度

昭和九年一月一日ヨリ同年十二月三十一日ニ至ル當期間ノ事業概略、貸借対照表及收支決算ヲ報告スルコト左ノ如シ

第 一 コ ー ス ノ 改 造

第四號グリーンヲ改造シ本年ハ試驗的ニベント・グラス及高麗芝ヲ半々ニ使用シテグリーンノ表面ヲ構成シ、ホールノ距離ヲ七十碼延長シ其全長ヲ三百七十五碼トセリ

第五ホールノテイーヲ新第四號グリーンノ後方丘上ニ設ケホールハ其全長ヲ四百八十碼トシ五十碼延長セリ、グリーンハ第八號フエヤウエート第七號フエヤウエートノ中間森林ヲ伐採開拓シテ此處ニ之ヲ構築セリ、尙此ノホールノフエヤウエーハ之ヲ横斷シテ三橋葡萄園ニ通ズル道路附近ヨリグリーン迄ノ全部ニ新規ニ高麗芝ヲ植付ケタリ。而シテグリーンヘハ第四號同様ベント及高麗芝トヲ半々ニ使用セリ

第六號ホールハ新第五號グリーンノ右側ニテイーヲ置キ舊第六號テイー前ノ池ヲ大半埋メテ此處ニグリーンヲ造リグリーンノ表面ハ第四、第五グリーント同様ベント、高麗芝ヲ半々ニ植付ケテ構成セリ

第 二 ハ ウ ス 内 ノ 改 造 及 増 築

食堂ノ南側ヲ改造シテ硝子障子トナシ其前方ニ小庭ヲ設ケテ樹木ヲ植ヘ石燈籠數石等ヲ置シテ風致ヲ添ヘタリ

婦人室ヲ擴張シ婦人ロッカーヲ増加シ婦人専用シャワー二個ヲ新設セリ

商品ノ賣場ヲロッカー・ルームノ一部ニ移シロッカーノ配列ヲ變更シ位置ヲ東西ヨリ南北向トナセリ

第 三 ロ ッ カ ー

本年ハ更ニロッカー四十七個ヲ新調シタル爲メ其數合計四百四十八個トナレリ

第 四 會 員

昭和九年十二月三十一日現在ノ會員左ノ如シ

株 主 會 員	353 名
普 通 會 員	198 名
週 日 會 員	31 名
家 族 會 員	21 名
計	603 名

第 五 來 場 者

當期間ニ於ケル來場者人員左ノ如シ

會 員	11,008 名
外 來 者	2,153 名
計	13,161 名

第 六 コ ー ス ノ 維 持

左ノ定雇ヲ置キコースノ維持ニ努ム

男 18名、女 6名 (但冬期間使用數)
男 25名、女 20名 (但4月シーズン開始後使用數)

第 七 競 技

紀元節カップ (2月11日舉行) 優勝者	柳田 諒三
春季皇靈祭カップ (3月21日舉行)	優勝者 山形 章
神武祭トーナメント (4月3日舉行)	

優勝者 古川 静夫	スプリング・カップ (4月22日舉行)
優勝者 { A組 佐々部 晩徳 B組 國分 貫一 C組 大西 一郎	會員岩崎小彌太氏寄贈
優勝者 L・B・ハナフオ ー	天長節カップ (4月29日舉行)
優勝者 L・B・ハナフオ ー	茨木カップ (5月6日舉行)
優勝者 L・B・ハナフオ ー	茨木カンツリー 俱樂部寄贈
優勝者 山形 晋	朝日カップ (5月20日舉行)
優勝者 { B組 加賀谷小太 C組 古川 静夫	東京朝日新聞社寄贈
優勝者 A組 堀籠馬之介	スクラッチ・プレー・トーナメント (6月3日舉行)
優勝者 山田 洋	同 上 (6月17日舉行)
優勝者 山形 晋	ウァイス・プレジデント・カップ (7月8日舉行)
優勝者 飯田 正美	副會長大谷光明氏寄贈
優勝者 { B組 近藤 辰次 C組 横澤 清造	藤澤カップ (7月15日舉行)
優勝者 A組 山形 正雄	藤澤カンツリー俱 樂部寄贈
優勝者 堀籠馬之介	紅葉會カップ (7月22日舉行)
優勝者 細川 吉男	紅葉會々員寄贈
優勝者 久通宮殿下	同 上 (8月26日舉行)
優勝者 伊地知虎彦	同 上
次位 成瀬 正行	市長カップ (8月5日舉行)
優勝者 金野 豊	横濱市長 大西一郎氏寄贈
優勝者 堀籠馬之介	知事カップ (8月12日舉行)
優勝者 藤山 照彦	神奈川縣知事 横山助成氏寄贈
優勝者 高松 長三	税關長カップ (8月26日舉行)
優勝者 堀籠馬之介	横濱税關長 金子隆三氏寄贈
優勝者 堀籠馬之介	李王殿下賜杯 (9月2日舉行)
優勝者 金野 豊	李王殿下御下賜 シニヤ・チャンピオン・シツプ (9月9日舉行)
優勝者 高松 長三	同 上
優勝者 堀籠馬之介	秋田・カップ (9月22日、同23日舉行)
優勝者 堀籠馬之介	會員 三井高公氏寄贈
優勝者 堀籠馬之介	日滿カップ (9月30日舉行)
優勝者 堀籠馬之介	滿洲國公使丁使源氏寄贈優勝者
優勝者 堀籠馬之介	久通宮殿下賜杯 (10月14日舉行)
優勝者 堀籠馬之介	久通宮殿下御下賜
優勝者 金野 豊	俱樂部 チャンピオン・シツプ (10月21日舉行)
優勝者 柳田 諒三	同 上
次位 橋本 寛一	第二フライト

同 上	第三フライト
優勝者 松本幹一郎	明治節カップ (11月3日舉行)
次位 松井 穰	優勝者 山脇 正治
優勝者 高松 長三	プレジデント・カップ (11月4日舉行)
次位 石井光次郎	會長 森村市左衛門氏寄贈
優勝者 高松 長三	キヤプテン・カップ (11月23日舉行)
次位 稻葉 正凱	キヤプテン 下村宏氏寄贈
優勝者 山形 晋	役員シールド (12月9日舉行)
優勝者 山形 晋	役員々員寄贈
優勝者 { A組 三輪善太郎 B組 小川 專助 C組 伊藤 信愛	ラストコール・カップ (12月23日舉行)
優勝者 乾 久次郎	忘年カップ (12月25日舉行)
優勝者	マンスリー・カップ競技優勝者
1月 A組 佐々部 晩徳	2月 A組 錢高作太郎
B組 横山 助成	B組 吉川兵次郎
C組 中山 龍次	C組 近藤 辰次
3月 A組 W・マレー	4月 A組 松井 穰
B組 國分 貫一	B組 近藤 辰次
C組 池田 潔	C組 池田 潔
5月 A組 交野 政遇	6月 A組 交野 政遇
B組 武内 和吉	B組 増田 力松
C組 岩田 順一	C組 岩田 順一
7月 A組 大谷 光明	8月 A組 柳田 諒三
B組 生鳥 暢	B組 藤山愛一郎
C組 伊藤新次郎	C組 伊藤新次郎
9月 A組 龜山 俊藏	10月 A組 近藤利兵衛
B組 濱口 久常	B組 篠本 鼎
C組 加賀謙一郎	C組 早速 重夫
11月 A組 川崎守之助	12月 A組 山形 章
B組 T・G・イリー	B組 九鬼 隆尙
C組 安達和雄	C組 佐竹 次郎
優勝者	サースデイ・トーナメント優勝者
1月 山形晋、	2月 西川清二郎、
4月 村井四郎、	5月 I・Y・スタファー、
7月 山形正雄、	8月 平戸住蔵、
10月 地主延之助、	11月 B・コップ、
12月 山形 章、	
尙當俱樂部ハ本年度第一回關東カップ争覇戦ニ優勝ス	
但第一回戦相撲對抗 (於相撲) 第二回戦東京對抗 (於程ヶ谷) 最終戦武蔵野對抗 (於程ヶ谷)	
貸借対照表	
資産之部	
固定資産勘定	圓 35,801.30
建物	25,201.30
芝刈器	2,500.00
灌水器	3,000.00
ロッカー	2,000.00
什器	3,100.00
流動資産勘定	109,648.19
ゴルフ用品	1,339.10
食料品	1,202.74

程ヶ谷ゴルフ株式會社勘定	圓 79,534.57
未収入金勘定	20,205.69
銀行預金	7,320.08
現金有高	46.01
計	145,449.49
負債之部	
固定基金勘定	138,000.00
入會金	138,000.00
負債勘定	7,213.31
未拂金	1,512.11
従業員基金	5,701.20
雑勘定	236.18
委託品勘定	116.28
假受金	119.60
計	145,449.49
收支決算書	
収入總額	151,966.81
支出總額	151,966.81
差引金額	0
收支決算内詳細書	
収入之部	
年會金	55,914.00
ロッカー・レント	4,596.00
グリーン・フィー	16,933.00
キヤディー・ハイヤー	16,895.95
食堂及酒場賣上金	25,675.29
ゴルフ用品勘定	18,710.28
競技参加料	6,621.00

収入利子	圓 3,275.30
雑収入	3,345.99
計	151,966.81
支出之部	
借地料	16,000.00
税金	237.24
保険料	693.54
給料	11,646.60
文具並印刷費	1,887.52
諸雜費	3,685.75
郵税並電話料	1,363.00
電燈並燃料費	2,686.96
修繕費	1,162.42
贈與並寄附	625.00
競技費(カップ賞品)	5,085.47
水道料	257.98
臨時費	1,050.59
食堂及酒場費	23,358.61
ゴルフ用品代	16,382.16
貸銀諸給與	28,732.03
トラクター使用費	509.19
コース諸掛費	7,052.19
バンカー用砂	132.00
道路營繕費	264.00
園藝費	289.90
灌水費	723.09
コース改造費	14,086.54
資産銷却金	14,355.63
計	151,966.81

### 昭和十年度

昭和十年一月一日ヨリ同年十二月三十一日ニ至ル當期間ノ事業概略、貸借対照表及收支決算ヲ報告スル事左ノ如シ

#### 第一 コースノ改造

第十號ヨリ第十六號迄ノ七ホールヲ全部改造シ「イン」全長ヲ合計三千三百六十碼トセリ  
即チ第十號ハ百九十碼ノショートホール、第十一號ハ五百三十碼バー五ノロングホール、第十二號ハ四百五碼ノニショットホール、第十三號ハ三百八十碼ノバー四ノホール、第十四號ハ五百十五碼ノバー五ノロングホール、第十五號ハ四百碼ノバー四ノホール、第十六號ハ百八十碼ノショートホールトシ結局全體ニ對シ其距離ヲ二百九十五碼丈延長セシメタリ  
グリーンハ第十四、第十五、第十六ノ三ホールヲ除キ他ハ全部ベントノ分ト高麗芝ノ分ト二種ニ分チ接近シ

テ之ヲ構成セリ

#### 第二 支配人及専屬プロノ渡來

昭和十一年四月九日ヨリ同年八月十五日迄當俱樂部支配人ハ渡來プロ選手六名ノ監督トシテ米國へ出張、同専屬プロ淺見經藏ハ選手トシテ同様米國ニ渡リ沙市ヲ始メポートランド、桑港、羅府ヲ經テ東部、中央西部ノ各地ニ轉戦シ相當ノ成績ヲ揚ゲ幾多ノ経験ヲ得テ無事歸朝ス

#### 第三 料理場ノ改築

從來ノ庖厨ハ手狭ノタメ之ヲ擴張スルト同時ニ場内ノ清潔ヲ重ジ冷蔵庫ハ電氣裝置ニ改メ取扱上種々ノ便益ヲ計ルコトハセリ

#### 第四 ロッカー

本年モ亦更ニロッカー二十個ヲ新調シタルタメ其數合計四百六十八個トナレリ

第五 會 員

昭和十年十二月三十一日現在會員左記ノ如シ
株主會員 365名
普通會員 185名
週日會員 27名
家族會員 23名
計 600名

第六 來 場 者

當期間ニ於ケル來場者人員左ノ如シ
會 員 10,572名
外 來 者 2,275名
計 12,847名

第七 コースノ維持

左記ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム
男 18名、女 10名 (但冬期間使用數)
男 30名、女 30名 (但月シーズン開始後使用數)

第八 競 技

紀元節カップ(2月11日舉行) 優勝者 高松 長三
春季皇靈祭カップ(3月21日舉行) 優勝者 加賀謹一郎
神武祭トーナメント(4月3日舉行) 優勝者 松平 康龜
天長節トーナメント(同28日、4月29日舉行) 優勝者 大谷 光明
紅葉會カップ(5月12日同舉行)
紅葉會々員寄贈 優勝者 (B組 馬場 清彦)
同 上 (C組 大澤 佳郎)
同 上 (5月26日舉行)
優勝者 A組 佐々部 晚穂
スプリング・カップ(6月16日舉行)
會 長 岩崎小彌太氏寄贈 優勝者 (B組 加藤 武彦)
同 上 (C組 大内 愛七)
同 上 (6月23日舉行)
優勝者 A組 赤星 喜介
朝日カップ(6月30日舉行)
東京朝日新聞社寄贈 優勝者 赤星 喜介
副會長カップ(7月7日舉行)
副會長大谷光明氏寄贈 優勝者 陶山 繁雄
次 位 有島 行郎
藤澤カップ(7月14日舉行)
藤澤カンツリー俱樂部寄贈 優勝者 乾 久次郎
茨木カップ(7月28日舉行)
茨木カンツリー俱樂部寄贈 優勝者 加藤 武彦
市長カップ(8月11日舉行)
横濱市長 青木周三郎氏寄贈 優勝者 小林 義一
知事カップ(8月18日舉行)
神奈川縣知事 石田馨氏寄贈 優勝者 荒木 忠雄
税關長カップ(8月25日舉行)

横濱税關長 飯田九州雄氏寄贈 優勝者 増澤 健美

伏見宮殿下賜杯(9月8日舉行)
伏見宮殿下御下賜 優勝者 陶山 繁雄
シニア・チャンピオン・シツプ(9月15日舉行)
優勝者 一色 虎兒
次 位 成瀬 正行

俱樂部チャンピオン・シツプ(9月29日舉行)
優勝者 長三 野村 駿吉
次 位 高松 野村 駿吉

同 上 セカンド・フライト
優勝者 中御門 經恭
次 位 河合 勝夫

同 上 サード・フライト
優勝者 今井 仙治
次 位 松平 康龜

會長カップ(10月20日舉行)
會 長 森村市左衛門氏寄贈 優勝者 山形 晋
次 位 岡田 幸三郎

久通宮殿下賜杯(10月27日舉行)
久通宮殿下御下賜 優勝者 黒田 秀博
明治節カップ(11月3日舉行) 優勝者 石井 光次郎

キャプテンズ・カップ(11月10日舉行)
キャプテン 下村宏氏寄贈 優勝者 中御門 經恭
次 位 吉本 宗一
オートム・カップ(11月23日、同24日舉行)
會 員 三井高公氏寄贈 優勝者 高木 秀寛

假會々員寄贈 優勝者 實保 二

ラストホール・カップ(12月22日舉行)

忘年カップ(12月25日舉行)
優勝者 早速 重夫

マンズリーカップ優勝者
A組 三輪善太郎
B組 松平 康龜
C組 淺見 勇

1月 B組 三輪善太郎
C組 稲葉 正凱
安達 和雄

3月 A組 陶山 繁雄
B組 早速 重夫
C組 金子 堅次郎

5月 A組 河合 鐵二
B組 岸 巖
C組 三島 清一

7月 A組 河合 勝夫
B組 松尾恒四郎
C組 山本 三郎

9月 A組 廣橋 忠良
B組 長瀬 富郎
C組 森岡 順三郎

11月 A組 山形 晋
B組 田中元八郎
C組 加賀謹一郎

サースデー・トーナメント優勝者
1月 山形章、2月 山田洋、3月 陶山繁雄、
4月 山形章、5月 飯田正美、6月 千葉常五郎、

7月 大谷光明、8月 高木秀寛、9月 飯田正美、
10月 山形章、11月 岡田幸三郎、12月 西川清二郎、

貸借對照表

資 産 之 部
固定資産勘定 37,373.75
建物 25,173.75
芝刈器 3,000.00
灌水設備 3,000.00
ロッカー 2,200.00
什器 4,000.00
流動資産勘定 112,995.10
ゴルフ用品 1,228.10
食料品 937.99
程ヶ谷ゴルフ株式會社勘定 78,022.97
未収入金 19,279.87
銀行預金 13,418.46
現金 107.71
本年度支出超過額 13,362.45
計 163,731.30
負債之部
固定基金勘定 155,200.00
入會金 155,200.00
負債勘定 8,102.01
未拂基金 1,726.31
従業員基金 6,375.70
雜勘定 429.29
受託品 244.54
假受金 184.75
計 163,731.30

收支計算書

收入總額 145,328.07
支出總額 158,690.52
差引本年度支出超過額 13,362.45

收支計算内譯明細書

昭和十一年一月一日ヨリ同年十二月三十一日ニ至ル當期
間ノ事業概略、貸借對照及收支決算ヲ報告スルコト左ノ
如シ

第一 コースノ改造

本年モ亦左記ノ通りコースノ改造ヲ行ヒ「アウト」ノ全
長ヲ三千三百三十二碼トシ之ニ昨年改造セル「イン」コ
ースノ三千三百三十五碼ヲ加ヘテ十八ホールノ全長ハ
茲ニ合計六千六百六十七碼トナリ、チャンピオン・シツ

收入之部

年 會 金 56,319.67
ロッカーレント 4,653.00
グリーン・フィー 17,793.00
キヤデイ・ハイヤー 16,566.65
レフレッシュメント 23,568.25
ゴルフアクセサリー 13,849.20
エントランス・フィー 5,942.50
収入利子 2,700.78
雜收入 3,935.02
本年度支出超過額 13,362.45
計 158,690.52

支出之部

借地料 16,000.00
税金 258.96
保險料 733.54
給料 12,272.00
文房具並印刷費 1,878.38
郵税並電話料 1,400.07
諸雜費 4,124.24
電燈並燃料費 2,652.85
修繕費 1,482.28
贈與並寄附 263.00
競技費(カップ賞品) 5,047.94
水道料 306.20
臨時費 898.91
食堂及酒場費 23,122.38
ゴルフ用品代 12,062.80
貸銀諸給與 29,355.67
トラクター使用費 967.41
コース諸掛費 10,293.50
道路營繕費 59.40
園藝費 438.02
灌水費 1,033.63
コース改造費 31,362.45
資産銷却金 2,676.89
計 158,690.52

昭和十一年度

ブコーストシテノ一大要素ヲ具備スルニ到レリ

- 第一番 ティーヨリグリーンマデ全部改造 四百二十碼
第二番 同 上 三百八十碼
第三番 同 上 百五十碼
第四番 ティー及フェヤーウェーノ一部改造 四百四十碼
第八番 ティーヨリグリーンマデ全部改造 四百十碼

第九番 同上 三百五十碼  
尚第四、第五、第六ノグリーンイベントグラスニ張替ヲ  
了シ全グリーンイベントグラストナレリ

第二 練習場新設

場内倶楽部ハウスノ西北方第九番フエヤウエーノ西側ヨリ  
第八番フエヤウエーノ南側ニ沿ヒ約五千坪ノ土地ヲ開  
拓シ此地域内ニ會員松外次郎氏寄贈ノ練習場二棟ヲ建  
設シ本年十月十七日ヨリ會員ノ用途ニ供セリ

第三 建築物ノ移轉増設及新設

練習場開設ニ伴ヒ従業員ノ社宅並ニコース關係建物ノ移  
轉増設及新設ヲ行ヘリ

第四 實驗室ノ整備其他

芝草芝生ノ科學的研究ノ爲メ實驗室ヲ擴張シ從來ノ建坪  
約九坪ヲ十五坪ノモノトシテ家具等ヲ整備セリ  
練習場新設ニ連シ空地減少ノ爲メ園藝植物養成場ノ一  
部ニ約二百坪ノ自動車置場ヲ設ケ其ノ地積キニ約二百坪  
ノキヤデー運動場ヲ設置セリ

第五 ロ ッ カ ー

ロッカーハ本年更ニ十八個ヲ新調シタルメ其數合計四  
百八十六個トナレリ

第六 會 員

昭和十一年十二月三十一日現在會員左記ノ如シ

株主會員	359名
普通會員	217名
週日會員	25名
家族會員	20名
計	621名

第七 來 場 者

當期間ニ於ケル來場者人員左ノ如シ

會員	9,872名
外來者	2,720名
計	12,592名

第八 コ ー ス ノ 維 持

左記ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム  
男 18名、女 9名 (但冬期間使用數)  
男 35名、女 35名 (但4月シーズン開始後使用數)

第九 競 技

紀元節カップ (3月15日舉行) 優勝者 山形 晋  
春季皇靈祭カップ (3月21日舉行) 優勝者 今岡 賀雄  
神武祭カップ (4月12日舉行) 優勝者 河合 鐵二  
天長節トーナメント (4月29日舉行)  
優勝者 黒田 秀博

紅葉會カップ (5月3日舉行)

紅葉會々員寄贈 優勝者 B組 T・G・イリー

同上 (5月10日舉行)

同上 優勝者 C組 鎌倉暢俊郎

同上 (5月17日舉行)

同上 優勝者 A組 山形 晋

朝日カップ (6月21日舉行)

東京朝日新聞社寄贈 優勝者 早川 重雄

茨木カップ (6月28日舉行)

茨木カンツリー 優勝者 柳田 諒三

倶楽部寄贈

副會長カップ (7月5日舉行)

副會長 大谷光明氏寄贈 優勝者 岸 巖

藤澤カップ (7月12日舉行)

藤澤カンツリー 優勝者 加藤 武彦

倶楽部寄贈

スプリング・カップ (7月26日舉行)

會員 岩崎小彌太氏寄贈 優勝者 A組 増澤 健美

B組 有馬 彦吉

C組 村山 甚三郎

市長カップ (8月2日舉行)

横濱市長 優勝者 西郷 健雄

青木周三氏寄贈

知事カップ (8月16日舉行)

神奈川縣知事 優勝者 粕谷寅太郎

半井清氏寄贈

税關長カップ (8月30日舉行)

横濱税關長 優勝者 岩田 順一

飯田九洲雄氏寄贈

朝香宮殿下賜杯 (9月6日舉行)

朝香宮殿下御下賜 優勝者 中野 武二

シニア・チャンピオン・シツプ (9月20日舉行)

優勝者 一色 虎兒

次位 有馬 彦吉

倶楽部チャンピオン・シツプ (10月4日舉行)

優勝者 中御門經恭

同上

ファースト・フライト

優勝者 堀籠馬之介

次位 山形 晋

同上

セカンド・フライト

優勝者 高松 長三

次位 岡田幸三郎

同上

サード・フライト

優勝者 早川 重雄

次位 高木 秀寛

會長カップ (10月25日舉行)

會長 森村市左衛門氏寄贈 優勝者 濱口定之助

キャプテン・カップ (11月1日舉行)

キャプテン 下村安氏寄贈 優勝者 堀籠馬之介

明治節カップ (11月3日舉行) 優勝者 増澤 健美

オートム・カップ (11月22日、11月23日舉行)

會員三井高公氏寄贈 優勝者 鶴田 勝三

久通宮殿下賜杯 (11月29日舉行)

久通宮殿下御下賜 優勝者 岡田幸三郎

霞ヶ關カップ (12月6日舉行)

霞會々員寄贈 優勝者 高松 長三

ラストコール・カップ (12月20日舉行)

優勝者 A組 鳥居 庄藏

B組 田中 完三

C組 横澤 清造

忘年カップ (12月27日舉行) 優勝者 鳥居 庄藏

マンスリーカップ優勝者

1月 A組 J・C・アンケニー 2月 A組 J・C・アンケニー

B組 乾 久次郎 B組 馬場 正治

C組 柿内常次郎 C組 寺田 庸次郎

3月 A組 松下外次郎 4月 A組 今井 仙治

B組 實 保 二 B組 松尾恒四郎

C組 濱崎 素 C組 安達 和雄

5月 A組 古澤 丈作 6月 A組 西川甚五郎

B組 血谷 廣次 B組 齊藤 良雄

C組 有馬 彦吉 C組 鎌倉暢俊郎

7月 A組 河合 鐵二 8月 A組 河合 勝夫

B組 細川 壽男 B組 國安 明一

C組 山本 三郎 C組 吉川兵次郎

9月 A組 河合 勝夫 10月 A組 J・C・アンケニー

B組 喜谷市右衛門 10月 B組 後藤登喜男

C組 喜谷市右衛門 C組 田口 晋吉

11月 A組 最上 章吉 12月 A組 山田 洋

B組 高崎 正光 B組 佐竹 次郎

C組 後宮信太郎 C組 津守 豊治

サースデー・トーナメント優勝者

1月 齊藤良雄、2月 R・J・デニソン、3月

4月 松下外次郎、5月 R・J・デニソン、6月 小林嘉一郎、

7月 E・L・ベンネル、8月 H・W・ダニエル、9月中御門經恭、

10月 高松長三、11月 鳥田三郎、12月 山形章

貸借對照表

固定資産勘定	134,957.28
建物	25,000.00
芝刈器	6,000.00
灌水設備	3,000.00
ロッカー	2,200.00
什器	5,000.00
コース建設々備	93,757.28
流動資産勘定	25,769.19
ゴルフ用品	510.80
食料品	1,040.38
未収入金	15,245.22
銀行預金	8,816.30
現金	156.49
支出超過額	28,305.63
昭和十年年度繰越	13,362.45
同十一年度	14,943.18
計	189,032.10

負債之部

固定基金勘定	178,300.00
--------	------------

入會金	178,300.00
負債勘定	9,131.78
未拂基金	2,100.08
従業員基金	7,031.70
雑勘定	1,600.32
受託品	250.72
假受金	1,349.60
計	189,032.10

収支計算書

支出總額	163,371.16
収入總額	148,427.98
差引本年度支出超過額	14,943.18

収支計算内譯明細書

収入之部

年會金	59,552.95
ロッカー・レント	5,033.00
グリーン・フィー	18,894.00
キヤデー・ハイヤー	16,187.15
レフレッシュメント	24,537.36
ゴルフ・アクセツソリース	13,285.85
競技參加料	5,486.00
収入利子	2,411.12
雑収入	3,040.55
本年度支出超過額	14,943.18
計	163,371.16

支出之部

借地料	16,000.00
税金	257.92
保険料	754.00
給料	13,024.00
文房具並印刷費	1,869.75
通信費	1,306.37
諸雜費	3,846.90
電燈並燃料費	2,473.77
修繕費	1,377.60
贈與並寄附	469.50
競技費(カップ賞品)	4,281.73
水道料	308.41
臨時費	1,828.37
食堂及酒場費	24,255.02
ゴルフ用品代	11,817.30
賃銀諸給與	31,527.72
トラクター使用量	849.39
コース諸掛費	9,216.95
バンカー砂	76.25
道路營繕費	396.63
園藝費	455.00
灌水費	1,048.98
コース改造費	31,512.54
資産銷却費	4,417.06
計	163,371.16

### 昭和十二年度

昭和十二年一月一日ヨリ同年十二月三十一日迄ニ至ル當  
期間ノ事業概略、貸借対照表及收支決算書ヲ報ズル事左  
ノ如シ

#### 第一 コースノ改造

昨年度ニ於テ全グリーンハベント・グラスナリタルモ  
旱魃其他ノ支障ニ起因スル損害ヲ考慮シ本年ハサンマー  
グリーンノ増設及其他ノ改造ヲ左記ノ通り行ヘリ  
第一號ホール、ティーノ前方斜面ヲ緩傾斜トナシ、レギ  
ュラー・グリーンノ右側ニサンマー・グリーンヲ構築  
ス

第二號ホール レギュラー・グリーン附近左側ニサンマ  
ー・グリーン新設

第六號ホール 舊六號グリーンニ手入ヲ施シサンマー・  
グリーントシテ使用

第八號ホール レギュラー・グリーン附近左側ニサンマ  
ー・グリーン新設

第九號ホール フェアウエーノ幅員ヲ擴張シレギュラ  
ー・グリーンノ左側ニサンマー・グリーン新設

第十號ホール グリーン前左バンカーノ一部ヲ埋メテグ  
リーンヲ擴張、後方バンカー内ニモグリーンヲ稍擴大  
セリ

第十一號ホール ティーノ前方右側ノ斜面ヲ削リバツ  
ク・ティーヨリノ展望ヲ良好ナラシメ且ツグリーン前  
方左側ノ斜面ヲ改築シテレギュラー・グリーンヘノ近  
接ヲ容易ナラシムル様工事セリ

第十五號ホール レギュラー・グリーンノ左側ニサンマ  
ー・グリーン新設

第十七號ホール 第十八號ティー附近ニ當十七號ノサン  
マー・グリーンヲ新設ス

#### 第二 深井戸新設

第十號ティー下ノ井戸ヨリ南方約五十間距リタル凹地ニ  
鑿井ヲ試ミコース灌溉用トシテ深サ四百尺一日間ノ水量  
四千石ヲ湧出スル深井戸一個ヲ新設セリ

#### 第三 倶楽部ハウス新築

現在ノ倶楽部ハウスハ大正十二年ノ大震災後修繕ヲ加ヘ  
今日迄使用シ来リタルモ毎年修繕費ノ嵩ム關係上新築ス  
ルコトニ決定シ之ガ資金トシテ昭和十二年下半年ヨリ向  
フ五ヶ年間金三十圓宛ヲ増徴スルコトトセリ、而シテ工  
事ハ本年十二月頃ヨリ着手ノ豫定ナリシモ事務局ニ鑑ミ一  
時之ヲ延期スルコトトセリ

#### 第四 什 器

芝生ノ病害及發育状態精査ノ爲メ恒温器一個、恒濕器一

個ヲ夫々購入セリ

#### 第五 會 員

昭和十二年十二月三十一日現在會員左ノ如シ

株主會員	352名
普通會員	226名
週日會員	21名
家族會員	15名
計	614名

#### 第六 來 場 者

當期間ニ於ケル來場者人員左ノ如シ

會 員	11,196名
外 來 者	2,710名
計	13,906名

#### 第七 コースノ維持

左記ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム

男 18名、女 9名 (但冬期間使用數)
男 35名、女 35名 (但4月シーズン開始後使用數)

#### 第八 競 技

紀元節カップ (2月11日舉行)	優勝者	横澤 清造
春季皇靈祭杯 (3月21日舉行)	優勝者	五十嵐與七
神武祭杯 (4月3日舉行)	優勝者	野崎 二郎
朝日杯 (4月25日舉行)	優勝者	早速 重夫
東京朝日新聞社寄贈	優勝者	古澤 丈作
天長節杯 (4月29日舉行)	優勝者	古澤 丈作
紅葉會杯 (5月2日舉行)	優勝者	早速 重夫

紅葉會員寄贈	優勝者	B組 村上 是助 C組 村山甚三郎
--------	-----	----------------------

同上 (5月16日舉行)	優勝者	A組 陶山 繁雄
--------------	-----	----------

久通宮殿下賜杯 (5月30日舉行)	優勝者	野崎 洋平
-------------------	-----	-------

久通宮殿下御下賜	優勝者	野崎 洋平
----------	-----	-------

スプリング杯 (5月23日舉行)	優勝者	野崎 洋平
------------------	-----	-------

會員岩崎小彌太氏寄贈	優勝者	A組 笹田 一尚 B組 志田 兵造 C組 伊藤鈴三郎
------------	-----	----------------------------------

藤澤杯 (6月6日舉行)	優勝者	青木玉五郎
--------------	-----	-------

藤澤カンツリー 倶楽部寄贈	優勝者	青木玉五郎
------------------	-----	-------

副會長杯 (6月13日舉行)	優勝者	團 伊 能
----------------	-----	-------

副會長 大谷光明氏 下村宏氏寄贈	優勝者	團 伊 能
---------------------	-----	-------

米國大使杯 (7月4日舉行)	優勝者	田中 資郎
----------------	-----	-------

米國大使 J・C グリ ー氏寄贈	優勝者	田中 資郎
---------------------	-----	-------

茨木杯 (7月11日舉行)	優勝者	高松 長三
---------------	-----	-------

茨木カンツリー 倶楽部寄贈	優勝者	高松 長三
------------------	-----	-------

10月 安部信治、11月 高松長三、12月 大橋悌

#### 貸借対照表

##### 資 産 之 部

固定資産勘定	136,192.28
建 物	25,000.00
芝 刈 器	6,000.00
灌 水 設 備	3,000.00
ロ ッ カ ー	2,200.00
什 器	6,235.00
コース建設々備	93,757.28
流動資産勘定	58,289.24
ゴルフ用品	226.95
食 料 品	2,198.17
未 收 入 金	19,466.32
銀 行 預 金	25,119.98
現 金	133.23
程ヶ谷ゴルフ會社	11,144.59
支出超過額	23,309.20
昭和十一年度繰越	28,305.63
昭和十二年度収入超過額	4,996.43
計	217,790.72

##### 負 債 之 部

固定基金勘定	199,300.00
入 會 金	199,300.00
負 債 勘 定	17,386.78
未 拂 金	1,829.35
ハウス建築資金	9,285.56
従業員資金	6,271.87
雜 勘 定	1,103.94
受 託 品	121.10
假 受 金	982.84
計	217,790.72

#### 収 支 計 算 書

##### 収 入 之 部

年 會 費	61,708.50
ロ ッ カ ー ・ レ ン ト	5,206.00
グ リ ー ン ・ フ ィ ー	21,318.00
キ ャ デ イ ・ ハ イ ヤ ー	18,287.20
レ プ レ ッ シ ュ メ ン ト	27,571.40
ゴ ル フ ア ク セ ッ ツ リ ー	15,103.30
競 技 參 加 料	6,653.00
收 入 利 子	597.78
雜 收 入	8,346.79
計	164,791.97

##### 支 出 之 部

借 地 料	14,000.00
税 金	401.86
保 險 料	804.00

市長杯 (8月1日舉行)	優勝者	野村 駿吉
--------------	-----	-------

横濱市長 青木周三氏寄贈	優勝者	野村 駿吉
-----------------	-----	-------

知事杯 (8月8日舉行)	優勝者	佐藤徳三郎
--------------	-----	-------

神奈川縣知事 牛井清氏寄贈	優勝者	佐藤徳三郎
------------------	-----	-------

霞ヶ關杯 (8月15日舉行)	優勝者	西川甚五郎
----------------	-----	-------

霞會寄贈	優勝者	西川甚五郎
------	-----	-------

税關長杯 (8月29日舉行)	優勝者	村山甚三郎
----------------	-----	-------

横濱税關長 元尾光輝氏寄贈	優勝者	村山甚三郎
------------------	-----	-------

東久通宮殿下賜杯 (9月5日舉行)	優勝者	山形 晋
-------------------	-----	------

東久通宮殿下御下賜	優勝者	山形 晋
-----------	-----	------

秋季皇靈祭杯 (9月23日舉行)	優勝者	井坂富士雄
------------------	-----	-------

シニア選手権 (9月19日舉行)	優勝者	永池 長治
------------------	-----	-------

キャプテン杯 (9月26日舉行)	優勝者	赤星 喜介
------------------	-----	-------

キャプテン 河合鐵二氏寄贈	優勝者	赤星 喜介
------------------	-----	-------

開場記念トーナメント (10月17日舉行)	優勝者	久米平八郎
-----------------------	-----	-------

會長杯 (10月24日舉行)	優勝者	久米平八郎
----------------	-----	-------

會長 森村市左衛門氏寄贈	優勝者	増澤 健美
-----------------	-----	-------

明治節杯 (11月3日舉行)	優勝者	吉本 宗一
----------------	-----	-------

俱樂部選手権 (11月7日舉行)	優勝者	石井光次郎
------------------	-----	-------

オートム杯 (11月21日、11月23日舉行)	優勝者	石井光次郎
-------------------------	-----	-------

會員 三井高公氏寄贈	優勝者	半田 光久
------------	-----	-------

ラストコールド杯 (12月25日舉行)	優勝者	半田 光久
---------------------	-----	-------

忘年杯 (12月25日舉行)	優勝者	柳田 諒三
----------------	-----	-------

那須杯 (12月26日舉行)	優勝者	柳田 諒三
----------------	-----	-------

那須ゴルフ倶楽部寄贈	優勝者	増澤 健美
------------	-----	-------

マンスリー・カップ優勝者	優勝者	増澤 健美
--------------	-----	-------

A組 濱口定之助	A組 山形 章
B組 森 新 治	B組 岸 巖
C組 相川 貞吉	C組 三島 清一

1月 A組 大谷 光明	A組 山田 洋
B組 志田 兵造	B組 平戸 住藏
C組 篠原三千郎	C組 鈴木 四郎

3月 A組 I・B ブラウン	A組 石井光次郎
B組 橋本十五郎	B組 稻葉 正凱
C組 村上甚三郎	C組 西 琢 樹

5月 A組 石井光次郎	A組 山形 晋
B組 鎌倉鶴俊郎	B組 平賀 亨三
C組 川久保修吉	C組 佐野三千三

7月 A組 田口 一太	A組 石井光次郎
B組 小池厚之助	B組 今岡 賀雄
C組 後宮信太郎	C組 柿内常次郎

9月 A組 五十嵐與七	A組 松尾恒四郎
B組 加藤 德行	B組 平賀 亨三
C組 清水 與七	C組 鷺尾 磯一

11月 A組 五十嵐與七	A組 松尾恒四郎
B組 加藤 德行	B組 平賀 亨三
C組 清水 與七	C組 鷺尾 磯一

サースデイ・トーナメント優勝者	優勝者	増澤 健美
-----------------	-----	-------

1月 柏原孫左衛門、2月 山形章、3月 野崎洋平、
4月 山越正勝、5月 石井泰助、6月 R・T・デニソン、
7月 —— 8月 有馬彦吉、9月 朝香宮殿下、

給料	12,860.00
文房具並印刷費	2,021.91
通信費	1,712.49
諸雑費	5,203.06
電力並燃料費	4,051.43
修繕費	1,344.48
贈與並寄附	495.00
競技費(カップ賞品)	6,746.40
水道料	570.35
臨時費	372.84
食堂酒場費	27,227.42

ゴルフ用品代	13,225.95
貸銀諸給與	36,907.03
灌水並トラクター費	2,067.38
コース諸掛費	10,448.79
バンカー用砂	825.00
道路營繕費	911.77
園藝費	365.54
コース改造費	17,232.84
本年度収入超過額	4,996.43
計	164,791.97

### 昭和十三年度

昭和十三年一月一日ヨリ同年十二月三十一日ニ至ル當期間ノ事業報告、貸借対照表及收支決算ヲ報告スルコト左ノ如シ

#### 第一 コースノ改造

左記ノ通りグリーンノ新築並ニコースノ改築ヲ行ヘリ  
一、舊第五號グリーン左側ニベントグラスノ新グリーンヲ造リ、其構築法ハ從來ノ分ト異リグリーン表面下ニ巾四尺深サ二尺底二尺ノ溝ヲ數個設ケ之ヲ土丹、砂利、砂等ヲ適度ニ入レ其周圍ニモ同様此溝ニ連絡シテ同様ノ溝ヲ造リ全體ニ亘リ水抜ヲ完全ナラシメ其結果ヲ試験シタルニ本年度ノミノ經驗ニテハ其成績概シテ良好ナリ

一、本年ハ六月下旬ニ大雨アリテコース全體ニ多量ノ水ヲ吸收シ殊ニ第一號及第十三號ホールハ一時頗ル危険ノ状態ニ陥リ第八號ホールノ中間左側ニアリタルバンカーノ如キハ水量ノ爲メ覆ハレテ其形状ヲ失ヒタルニヨリ直チニ之レガ改築ニ從事シ今回ハバンカーヲ造ラズ其附近ヲ傾斜面ノ形状ニ改メタリ

#### 第二 避雷針ノ設置

コース内ノ松樹ハ年々歳々雷電ニ襲ハレ只々風致ヲ損スルノミナラズプレー上ニ必要ナル分ニ損害ノ程度加ハリ來リタル爲メ之レヲ防止スル必要ヨリ場内ノ松約六十九本ニ對シ特種ノ避雷針ヲ裝置セリ

#### 第三 ロツカー

本年度ニ於テロツカーヲ更ニ二十五個増設シタル爲メ其合計數ハ五百一十個トナレリ

#### 第四 會員

昭和十三年十二月三十一日現在會員左ノ如シ

名譽會員	5名
特別會員	4名
京濱在住會員	462名

地方會員	74名
出動軍人會員	5名
在外會員	33名
家族會員	13名
週日會員	15名
計	611名

#### 第五 來場者

當期間ニ於ケル來場者人員左ノ如シ

會員	12,669名
外來者	2,568名
計	15,237名

#### 第六 コースノ維持

左記ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム

男 17名、女 7名 (但冬期間使用數)
男 34名、女 30名 (但4月シーズン開始後使用數)

#### 第七 競技

紀元節杯 (2月11日舉行) 優勝者	岡田幸三郎
春季皇震祭杯 (3月20日、同21日舉行) 優勝者	加藤 眞利
神武祭トーナメント (4月3日舉行) 優勝者	加藤 眞利
天長節トーナメント (4月29日舉行) 優勝者	山形 晋
紅葉會杯 (5月1日舉行) 紅葉會々員寄贈 優勝者	(A組) 村山 捨吉 (B組) 戸張 正胤
スプリング杯 (5月15日舉行) 會員岩崎小彌太氏寄贈 優勝者	(A組) 堀龍那之介 (B組) 井上 逸郎
久通宮殿下賜杯 (5月29日舉行) 久通宮殿下御下賜 優勝者	加藤 眞利
副會長杯 (6月5日舉行) 副會長 大谷光明氏、下村宏氏寄贈 優勝者	B・コップ

拓務大臣杯 (6月12日舉行) 拓務大臣大谷謙由氏寄贈優勝者	高松 長三	
藤澤杯 (6月26日舉行) 藤澤カントリー俱樂部寄贈 優勝者	大倉 喜雄	
米國大使杯 (7月24日舉行日) 米國大使グリユー氏寄贈 優勝者	大倉 喜雄	
茨木杯 (7月31日舉行) 茨木カントリー俱樂部寄贈 優勝者	小松 繁	
市長杯 (8月7日舉行) 横濱市長吉木周三氏寄贈 優勝者	高松 長三	
知事杯 (8月14日舉行) 神奈川縣知事半井清氏寄贈 優勝者	高松 長三	
税關長杯 (8月28日舉行) 税關長花田政春氏寄贈 優勝者	木戸 孝澄	
朝香宮殿下賜杯 (9月4日舉行) 朝香宮殿下御下賜 優勝者	高松 長三	
オートム杯 (9月24日、同25日舉行) 會員 三井高公氏寄贈 優勝者	最上 章吉	
シニア選手権 (10月1日舉行) 優勝者	成瀬 正行	
開場記念トーナメント (10月17日舉行) 優勝者	早速 重夫	
俱樂部選手権 (10月23日舉行) 優勝者	高松 長三	
明治節杯 (11月3日舉行) 優勝者	伊藤 正徳	
會長杯 (11月13日舉行) 會長森村市左衛門氏寄贈優勝者	佐野 弘	
キャプテン杯 (11月20日舉行) キャプテン河合鐵二氏寄贈優勝者	中御門經恭	
ラストコールド杯 (12月18日舉行) 優勝者	(A組) 石井 泰助 (B組) 岸 偉一	
忘年杯 (12月25日舉行) 優勝者	磯野 計蔵	
マンズリー・カップ優勝者		
1月 A組 山形 章	2月 A組 山形 晋	
B組 山崎 高晴	B組 濱口 久常	
C組 荒尾 磯一	C組 西藤 坦三	
3月 A組 高松 長三	4月 A組 山形 晋	
B組 鹽山 豊三	B組 後宮信太郎	
C組 西 琢爾		
5月 A組 上田源太郎	6月 A組 高松 長三	
B組 吉川兵次郎	B組 戸張 正胤	
7月 A組 陶山 繁雄	8月 A組 赤星 喜介	
B組 柿内常次郎	B組 牛井 清	
9月 A組 中御門經恭	10月 A組 ——	
B組 大久保 繁	B組 ——	
11月 A組 鹽山 豊三	12月 A組 粕谷富太郎	
B組 佐竹 次郎	B組 森 新治	
サースデー・トーナメント優勝者		
1月 野崎洋平、	2月 藤田欽哉、	3月 山形晋、
4月 陶山繁雄、	5月 V・A・ギューリック、	6月 田中元彦、

7月 野崎洋平、8月 朝香宮殿下、9月 大橋梯、  
10月 鳥田茂、11月 千葉常五郎、12月 佐野弘

### 貸借対照表

資産之部	
固定資産勘定	153,031.41
建物	23,000.00
芝刈器	5,000.00
灌水設備	2,000.00
ロツカー	2,000.00
什器	5,000.00
コース建設々備	116,031.41
流動資産勘定	86,555.66
ゴルフ用品	1,164.40
食料品	4,236.92
立替金	276.00
未収入金	23,764.07
預金及現金	57,114.27
支出超過額	18,633.79
翌年繰越	18,633.79
計	258,220.86
負債之部	
固定基金勘定	216,800.00
入會金	216,800.00
支拂未済金勘定	41,420.86
掛買金	1,383.36
假受金	4,326.67
従業員資金	7,605.18
ハウス新築資金	28,105.65
計	258,220.86
收支計算書	
収入之部	
年會費	60,271.60
ロツカー・レント	5,408.00
グリーン・フィー	30,627.50
キャディー・ハイヤー	20,503.55
レフレッシュメント	34,802.07
ゴルフアクセツソリー	12,056.80
競技参加料	6,899.00
雑収入	4,010.68
計	174,579.20
支出之部	
借地料	12,500.00
税金	4,490.83
保険料	954.00
給料	14,234.00
印刷物費	2,361.73
通信費	1,591.48
雑費	5,606.60

電力並燃料費	3,900.12
修繕費	2,337.29
寄贈費	435.00
競技費(カップ賞品)	5,007.65
水道料	442.01
臨時費	1,268.14
食堂酒場費	33,852.46
ゴルフ用品代	10,174.14
貸銀諸給與	40,052.50

灌水、トラクター費	3,418.92
コース諸掛費	10,685.95
バンカー用砂	1,095.00
道路營繕費	181.50
園藝費	387.07
コース改造費	7,123.28
銷却額	12,478.53
計	174,579.20

### 昭和十四年度

昭和十四年一月一日ヨリ同年十二月三十一日ニ至ル當期間ノ事業報告、貸借対照表及收支決算ヲ報告スルコト左ノ如シ

#### 第一 コースノ改造

左記ノ通りグリーンノ改造及コースノ改築ヲ行ヘリ  
一、第二號グリーンハ本年又復テントグラス全部枯死シタル爲メグリーンノ形狀ト共ニ其構築法ヲ變更シ其大サヲ普通グリーンヨリ擴大シテ萬一ニ備ヘ來年モ亦同様テントガ夏期ニ耐ヘザル場合ハ直ニ其半部ヲ高麗芝ニ直ス目的ヲ以テ工事ニ着手シベントグラスハ川崎ゴルフ倶楽部内ニ培養中ノモノヲ以テグリーンノ張替ヘ了セリ

一、第十五號ホールハタイノ直前ニ水田アリ道路ヲ横切リフェヤウエーニ達スルノ不便アリタルニ依リ此部分ニ巾一間半高サ二間長サ二十三間ノ堤防ヲ築キ九間ノ橋梁ヲ架シ歩行ヲ便ナラシメタルト同時ニ此橋梁ノ端ヨリフェヤウエーノ左側ニ約長サ四十間巾二十間ノ地域ニ亘リ緩傾斜ヲ作リプレーヲ容易ナラシムル様工事セリ

#### 第二 倶楽部ハウスノ一部改造及増築

左記ノ通り増築、改造及新築ノ工事ヲ行ヘリ  
一、從來ノ扨室ハ狹隘ナリシ爲メ料理用ストーブノ南端ニ巾一間半長サ三間ノ納屋ヲ増築シ凡而ノ在庫品其他ヲ此内部ニ納ムル事トセリ

一、風呂場モ亦從來ノ分稍狹隘ナリシ爲メ之ヲ擴張シ會員ノ使用ヲ便ナラシメタリ

一、女キヤデー室用トシテ十一坪二合五勺ノ増築ヲナシ從來ノ社宅ヲ擴張セリ

一、深井戸用トシテ七坪ノ小屋ヲ建築シ夏期撤水ノ準備ニ充ツル事トセリ

#### 第三 ロツカー

本年度ニ於テハロツカーヲ更ニ三個増設シ貴賓室ニ之ヲ

置キ殿下用トナシタル爲メ其ノ合計數ハ五百十四個トナレリ

#### 第四 會員

昭和十四年十二月三十一日現在會員左ノ如シ

名譽會員	5名
特別會員	9名
京濱在住會員	454名
地方會員	76名
出動軍人會員	6名
在外會員	25名
家族會員	13名
週日會員	5名
計	593名

#### 第五 來場者

當期間ニ於ケル來場者人員左記ノ如シ

會員	12,478名
外來者	2,778名
計	15,256名

#### 第六 コースノ維持

左記ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム

男 19名、女 9名 (但冬期間使用數)
男 38名、女 32名 (但4月シーズン開始後使用數)

#### 第七 競技

紀元節杯(2月11日舉行) 優勝者 高松 長三
春季皇靈祭杯(3月21日舉行) 優勝者 磯野 計藏
神武祭トーナメント(4月3日舉行) 優勝者 山形 晋
天長節トーナメント(4月29日舉行) 優勝者 松尾 豊美
スプリング杯(5月21日舉行) 優勝者 (A組) 五鳥 昇 (B組) 安田 岩次郎
キャプテン杯(5月28日舉行)

キャプテン 河合鐵二氏寄贈 優勝者 山形 晋
久通宮殿下賜杯(6月4日舉行) 優勝者 中御門經恭
久通宮殿下御下賜 會長杯(6月18日舉行) 優勝者 鈴木 孝
森村市左衛門氏寄贈 藤澤杯(6月25日舉行) 優勝者 山本 三郎
藤澤カンツリー 倶楽部寄贈 米國大使杯(7月2日舉行) 優勝者 カール・エンツ
米國大使 グリユー氏寄贈 茨木杯(7月16日舉行) 優勝者 陶山 繁雄
茨木カンツリー 倶楽部寄贈 市長杯(8月6日舉行) 優勝者 陶山 繁雄
横濱市長 青木周三氏寄贈 知事杯(8月13日舉行) 優勝者 松尾恒四郎
神奈川縣知事 大村清一氏寄贈 税關長杯(8月27日舉行) 優勝者 小島 新一
横濱税關長 花田政春氏寄贈 李玉殿下賜杯(9月6日舉行) 優勝者 花田 政春
李玉殿下御下賜 オータム杯(9月24日舉行) 優勝者 山形 晋
會員三井高公氏寄贈 副會長杯(10月15日舉行) 優勝者 山形 晋
副會長大谷光明氏 下村宏氏寄贈 紅葉會杯(11月11日舉行) 優勝者 (A組) 横澤 清造 (B組) 鈴木 四郎
紅葉會々員寄贈 シニア選手権(10月1日舉行) 優勝者 成瀬 正行
開場記念トーナメント(10月17日舉行) 優勝者 田中元八郎
倶楽部選手権(10月22日舉行) 優勝者 鍋島 直泰
明治節杯(11月3日舉行) 優勝者 陶山 繁雄
ラストコール杯(12月17日舉行) 優勝者 (A組) 野崎 二郎 (B組) 皿谷 廣次
忘年杯(12月25日舉行) 優勝者 山形 晋
マンスリー・カップ優勝者
1月 A組 賞 保 二 2月 A組 伊藤 正徳 B組 久通宮殿下 B組 安田 岩次郎
3月 A組 九 東 隆尚 4月 A組 鈴木 孝 B組 井上 逸郎 B組 岡崎 忠
5月 A組 山 形 晋 6月 A組 岡崎 忠 B組 山口 達也 B組 中野 金次郎
7月 A組 大 倉 喜雄 8月 A組 松尾 豊美 B組 久通宮殿下 B組 横澤 清造
9月 A組 河 合 勝夫 10月 A組 五 鳥 昇 B組 藤 本 照 B組 小 池 正彪

11月 A組 山形 晋 12月 A組 黒田 秀博 B組 戸張 正胤 B組 元尾 光輝
サースデー・トーナメント優勝者
1月 鶴田勝三、 2月 小島龜三郎、 3月 〃、 4月 鈴木孝、 5月 〃、 6月 横山助成、 7月 山形晋、 8月 佐藤徳三郎、 9月 八幡屋春太郎、 10月 長瀬富郎、 11月 永池長治、 12月 奥洞保

#### 貸借対照表

資 産 之 部	
固定資産勘定	179,938.57
建物	24,799.08
芝刈器	5,000.00
灌水設備	2,000.00
ロツカー	2,000.00
什器	5,000.00
コース建設々備	141,139.49
流動資産勘定	99,586.91
ゴルフ用品	1,596.50
食料品	7,036.57
未収入金	17,936.26
預金及現金	73,017.58
支出超過額	19,517.68
前年繰越	18,633.79
本年度支出超過	883.89
計	299,043.16
負 債 之 部	
固定基金勘定	235,800.00
入會金	235,800.00
支拂未済金勘定	63,243.16
未拂金	3,904.41
従業員資金	11,867.74
ハウス建築資金	47,471.01
計	299,043.16

#### 收支計算書

收 入 之 部	
年會費	59,228.20
ロツカー・レント	7,306.50
グリーン・フィー	35,476.00
キヤデー・ハイヤー	21,767.55
食堂酒場賣上金	38,938.95
ゴルフ用品賣上金	6,687.95
競技参加料	7,135.00
雑収入	4,435.18
支出超過額	883.89
計	181,859.22
支 出 之 部	
借地料	12,000.00
税金	8,077.57

Table with 2 columns: Item Name (e.g., 保険料, 給料, 印刷物費) and Amount (e.g., 1,214.00, 16,028.00).

Table with 2 columns: Item Name (e.g., 食堂酒場費, ゴルフ用品代, 貸銀諸給與) and Amount (e.g., 36,625.58, 5,243.25).

昭和十五年度

昭和十五年一月一日ヨリ同年十二月三十一日ニ至ル當期間ノ事業報告、貸借対照表及收支決算ヲ報告スルコト左ノ如シ

第一 グリーンノ新築其他

第七號新グリーンヲ舊七號グリーンノ左側ニ設ケ其前方フェヤウエーヲ擴張シ本年七、八月頃ニハ使用シ得ル管ナリシモ夏期ノ旱害ニ其表面ノベントハ枯死ノ状態ニ陥リタル爲メ十月ニ至リ更ニベントヲ移轉シ構築ヲ完了セリ。

尙本年グリーンハ例年ノ如クバッチ其他ノ障害更ニナク梅雨期ヲ無事ニ通過シタル爲メカ盛夏ノ際ニモ何等冒サル事ナク其状態ハ秋ノシーズンニ入り一層良好トナリ例年ニ比シ特別ノ現象ヲ呈シ特筆ニ値スル所アリタリ

第二 會員

昭和十五年十二月三十一日現在ノ會員左ノ如シ

Table with 2 columns: Member Category (e.g., 名譽會員, 特別會員) and Count (e.g., 5名, 9名).

第三 來場者

當期間ニ於ケル來場者左ノ如シ

Table with 2 columns: Visitor Category (e.g., 會員, 外來者) and Count (e.g., 12,931名, 2,276名).

第四 コースノ維持

左記ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム

男 18名、女 7名 (但冬期間使用數)
男 34名、女 21名 (但4月シーズン開始後使用數)

第五 競技

紀元節杯 (2月11日舉行) 優勝者 石井光太郎
春季皇靈祭杯 (3月21日舉行) 優勝者 濱口 祐三
神武祭トーナメント (4月3日舉行)

優勝者 I・B・ブラウン
天長節トーナメント (4月29日舉行)
優勝者 山形 章

紅葉會杯 (5月5日舉行)
紅葉會寄贈 優勝者 (A組 横澤 清造, B組 濱口 麟藏)

スプリング杯 (5月19日舉行)
會員岩崎小彌太氏寄贈 優勝者 (A組 小野 末雄, B組 松井 春生)

久通宮殿下賜杯 (5月26日舉行)
久通宮殿下御下賜 優勝者 小島 新一
キャプテン杯 (6月2日舉行)
キャプテン 松尾恒四郎氏寄贈 優勝者 小島 新一

藤澤杯 (6月30日舉行)
藤澤カンツリー 優勝者 渡邊 甚吉
俱樂部寄贈

米國大使杯 (7月7日舉行)
米國大使 グリュエー氏寄贈 優勝者 松尾恒四郎

茨木杯 (7月21日舉行)
茨木カンツリー 優勝者 陶山 繁雄
俱樂部寄贈

知事杯 (8月11日舉行)
神奈川縣知事 優勝者 五島 昇
松村光磨氏寄贈

税關長杯 (8月25日舉行)
横濱税關長小宮陽氏寄贈優勝者 島村 一郎

シニア選手権 (9月29日舉行) 優勝者 成瀬 正行
俱樂部選手権 (10月17日舉行)

優勝者 村山 捨吉
マンスリー・カップ優勝者

1月 A組 山形 晋, B組 橋本十五郎
2月 A組 小島 新一, B組 濱口 麟藏

3月 A組 森 新治, B組 立川 勘市
4月 A組 三輪善兵衛, B組 戸張 正胤

5月 A組 加藤 德行, B組 濱井 憲一
6月 A組 磯野 計藏, B組 三輪 周藏

7月 A組 山形 章, B組 金子堅次郎
8月 A組 木下照太郎, B組 C・P・グランゼラード

9月
10月
11月 A組 井上 文六, B組 長瀬 富郎
12月 A組 山形 晋, B組 鈴木 四郎

サースデー・トーナメント優勝者
1月 小島龜三郎、2月 伊藤正徳、3月 井上文六、4月 松下外次郎、5月 C・P・グランゼラード、6月 渡邊甚吉、7月 山形章、8月 木下照太郎、9月 ー、10月 ー、11月 ー、12月 ー

貸借対照表

Table with 2 columns: Asset Category (e.g., 固定資産勘定, 建物, 芝刈器) and Amount (e.g., 196,448.79, 24,799.08).

負債ノ部

Table with 2 columns: Liability Category (e.g., 入會金, 未拂未済金) and Amount (e.g., 249,300.00, 79,050.77).

昭和十六年度

昭和十六年一月一日ヨリ同年十二月三十一日ニ至ル當期間ノ事業報告、貸借対照表及收支決算ヲ報告スルコト左ノ如シ

Table with 2 columns: Item Name (e.g., ハウス建築資金, 従業員資金) and Amount (e.g., 57,760.65, 17,387.45).

收支計算書

収入ノ部

Table with 2 columns: Income Category (e.g., 年會費, ロツカー・レント) and Amount (e.g., 62,362.40, 9,374.40).

支出ノ部

Table with 2 columns: Expense Category (e.g., 借地料, 税金) and Amount (e.g., 11,000.00, 7,215.85).

第一 俱樂部ハウス

當俱樂部ハウスハ本年七月十二日午後七時五十分頃不幸



ニモ酒場ト厨房トノ中間ヨリ發火シ強雨中折柄ノ烈風ニ煽ラレ僅カ時餘ニシテ其ノ三分ノ二ヲ燒失セリ、原因不明ナリ、此結果トシテ金庫ノミ安全ナリシモ他ハ全部烏有ニ歸セリ

第二 ロ ッ カ ー

此火災ニテロッカー一六五個燒失セシモ燒失ヲ免ガレタル殘餘ノ三三五個ヲ以テ全會員ノ用途ニ充ツルコト、シ一時ヲ糊塗スル事トセリ

第三 復 興 委 員

火災ノ翌十三日直チニ臨時總務委員會ヲ横濱市海岸通りホテル・ニューグランドニ於テ開催シ復興委員トシテ左記ノ通り夫々任命セラル

- 總務委員 松尾恒四郎 伊藤正徳 田口一太 石井光次郎
金融委員 山脇正吉 田口一太
建築委員 大谷光明 木下照太郎 三輪善兵衛 鹿島精一 早連重夫 高木秀寛 平田重雄
交渉委員 堀籠馬之介 石井泰助 高松長三 三輪周藏

第四 新俱樂部ハウス

俱樂部ハウスノ建築ニ關シテハ建築工務所々長渡邊仁氏ノ設計ニ基キ之レガ工事ハ鹿島組會長鹿島精一氏ノ御擔任ニ依リ本年九月三十日ニ地鎮祭ヲ行ヒ其再興ニ着手シ年内ニハ工事竣工ノ上會員ノ使用ニ充ツル都合ナリシモ十二月八日以降夜業廢止ノ止ムナキニ到リ遂ニ工事ノ完成ハ明年度ニ繰越サレタリ

第五 コ ー ス

本年モグリーンノ状態ハ昨年同様稍良好ノ方ナリシモ八月十七日ニハ特別ノ事情ニ依リ十五、十六、十八ノ各グリーン及其附近ハ他ノ用途ニ充ツル事トナリタル爲メ残り十四ホールヲ利用シテプレーヲ續行スルコトナレリ

第六 會 員

昭和十六年十二月三十一日現在會員左ノ如シ
名譽會員 4名
特別會員 10名
近地會員 447名
遠地會員 67名
第二遠地會員 18名
家族會員 6名
在外會員 11名
會費免除外人 11名
遇日會員 8名
出勤會員 7名
計 589名

第七 來 場 者

當期間ニ於ケル來場者人員左ノ如シ
會員 10,616名
外來者 1,198名
計 11,814名

第八 コ ー ス ノ 維 持

左記ノ定額ヲ置キコースノ維持ニ努ム
男 18名、女 2名 (但冬期間使用數)
男 24名、女 25名 (但 4月シーズン開始後使用數)

第九 競 技

A組ハンディキャップ調整競技 (3月30日舉行)
優勝者 伊藤 正徳
天長節杯 (4月29日舉行) 優勝者 小島 新一
俱樂部選手権 (5月18日舉行) 優勝者 高松 長三
優勝者 (A級 早連 重夫 B級 齋藤 良雄)
シニア選手権 (10月26日舉行) 優勝者 古澤 丈作
開場記念競技 (11月3日舉行) 優勝者 鳥村 一郎
月例競技優勝者
3月 A組 中根 正良 4月 A組 堀籠馬之介
B組 黒川 正雄 B組 加賀謙一郎
5月 A組 — 6月 A組 —
B組 鶴見 祐輔 B組 菅 保男
8月 A組 木下照太郎 11月 A組 伊藤 正徳
B組 加賀謙一郎 B組 —

貸 借 對 照 表

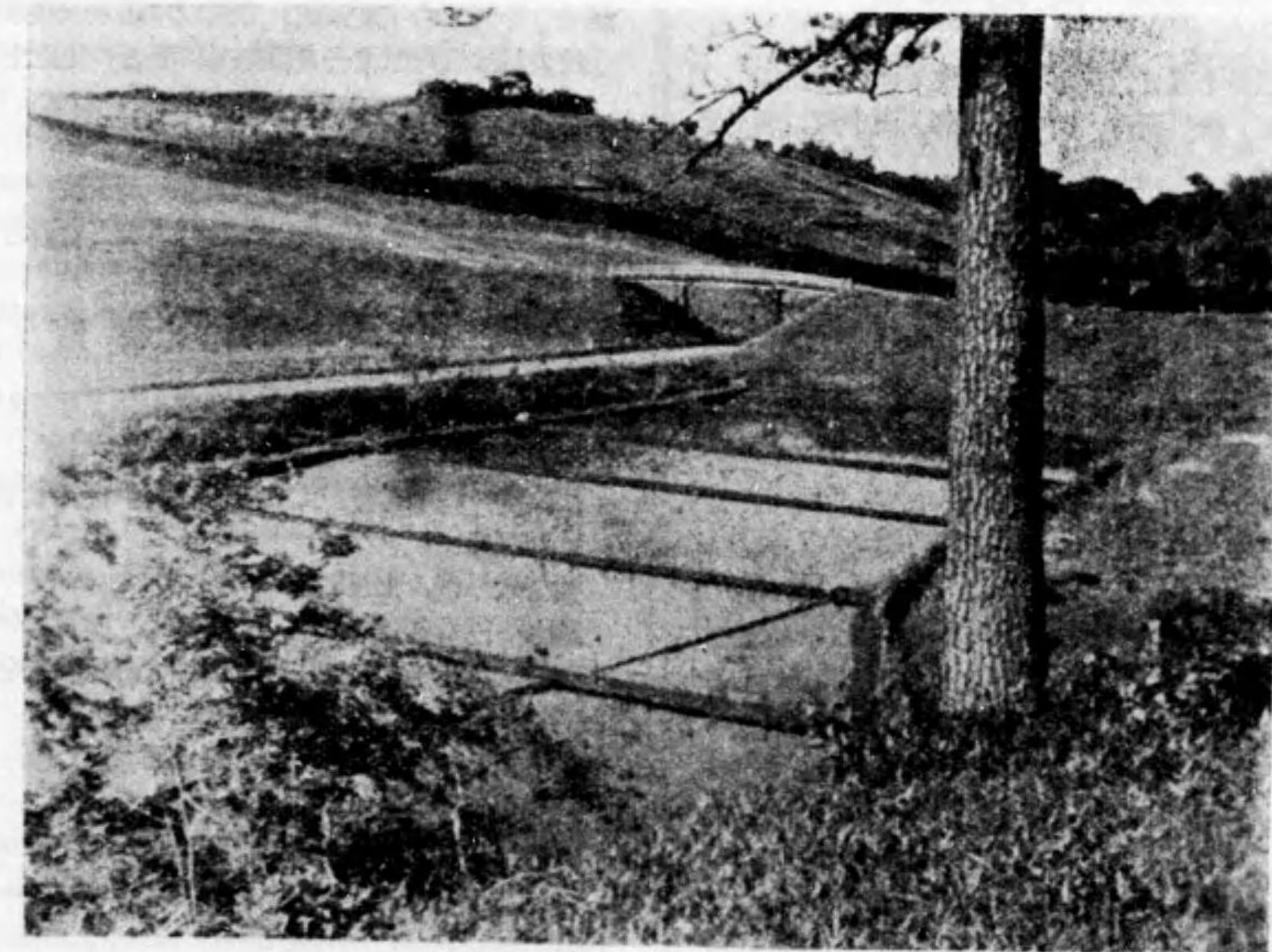
資 産 之 部
固定資産 186,593.02
建物 10,000.00
芝刈器 5,000.00
灌水設備 2,000.00
ロッカー 1,300.00
コース建設々備 168,293.02
未收金、貯藏品 23,305.52
ゴルフボール 1,153.60
食料品 2,035.56
未收金 20,116.36
預金 155,571.55
支出超過額 25,523.19
前年繰越 13,136.83
本年超過額 12,386.36
計 390,993.28
負債之部
入會金 276,300.00
支拂未済金 87,804.08
短拂金 6,200.74
従業員資金 19,837.69
ハウス建築資金 61,765.65

復興勘定 26,889.20
計 390,993.28

収 支 計 算 書

収入ノ部
年會費 64,483.75
ロッカー料 8,937.75
グリーン・フィー 25,943.00
キヤディー・ハイヤー 18,605.20
食堂酒場賣上金 33,145.49
ゴルフボール賣上金 1,792.45
雑収入 3,024.19
支出超過額 12,386.36
計 168,318.19
支出ノ部
借地料 10,000.00
税金 3,673.80
保険料 3,383.40

給料 23,381.50
印刷物費 1,446.96
通信費 1,387.66
諸雜費 5,617.14
電力並燃料費 4,253.48
修繕費 11,686.22
寄贈費 530.00
水道料 389.70
臨時費 5,718.60
食堂酒場費 34,912.67
ゴルフボール原價 1,327.40
貸銀諸貸與費 45,381.87
灌水・トラクター費 1,065.17
コース諸掛費 8,590.53
農作費 572.09
従業員積金 5,000.00
計 168,318.19



櫻ヶ谷風景 …… 水田をつくる

# (11.) 總會及委員會

## 總會

### 創立總會

大正十一年二月廿四日、丸の内日本工業俱樂部に於て創立總會を開催し、選挙により委員を決定した。出席者及委員は左の通り。

出席者 井上準之助、高木喜寛、藤瀬政次郎、大谷光明、三村稱平、岡野欣之助、南郷三郎、白石多士良、成瀬成行、末延道成、内藤久寛、田中善三郎、田中實、高橋是賢、豊川順彌、林愛作、森村開作、大木信二郎、中上川次郎吉  
委員 森村開作、高木喜寛、大谷光明、田中實、中上川次郎吉、川崎肇、田中善三郎

### 第二回 定期總會

大正十三年二月十五日、日本工業俱樂部に於て開催  
出席者(五名) 森村開作、田中善三郎、田中實、高木喜寛、井上信  
他に委任状九十二名、  
役員選挙

副會長 井上準之助  
キャプテン 森村開作  
名譽書記 井上信  
名譽會計 田中實  
グリーン委員 田中善三郎  
大谷光明  
競技委員 高木喜寛  
ハウス委員 淺野良三

### 第三回 定期總會

大正十四年二月二十七日午後五時より日本工業俱樂部に於て開催  
出席者 森村開作、田中實、高木喜寛、井上信、  
委任状 百七十八名  
開會 森村氏開會を宣す、報告書通り報告  
役員選挙 大正十四年度委員左の通り  
井上準之助、森村開作、井上信、田中實、木下照太郎、大谷光明、高木喜寛、淺野良三  
第三回 決算報告書承認

### 第四回 定期總會

大正十五年二月二十六日午後五時より日本工業俱樂部に於て開催

出席者 大谷光明、淺野良三、井上信、木下照太郎、野村駿吉、畑英三郎  
委任状 二百六名  
大谷光明氏開會を宣し、報告を行ふ  
役員選挙 大正十五年度の委員は左の通り決定  
井上準之助、森村開作、井上信、田中實、大谷光明、高木喜寛、淺野良三、木下照太郎

第四回 決算報告書承認  
(株主會員) 諸井誠二郎 福島儉三 錦戸石門 莊田孝平、  
莊田恭藏  
(普通會員) F. D. Charles

競技 一九二六年度競技日割別紙の通り大略規定し、競技委員は三月二十一日俱樂部に集合の上之を確定する事となれり。  
Sub. Committee 選定別紙の通り  
新會員 會員申込書は自今俱樂部へ到着後一ヶ月間之を揭示し規定の通り Ballot を行ふ事となれり

### 第一回 臨時總會

大正十五年四月三十日午後五時三十分より日本工業俱樂部に於て開催

出席者 高木喜寛、大谷光明、田中實、木下照太郎、岡庄五  
委任状 百八十九名  
議長 高木喜寛  
キャプテン選挙 全會一致を以て大谷光明氏を大正十五年年度のキャプテンに選挙す  
規則其他の改定左の通り、之を承認す。

Revised Sections of Rules  
Section 10 should read "The Number of the ordinary members shall be limited to Seven hundred."  
Section 16 should read "The ballot shall be open from 9.00 a.m. to p.m. during the first 14 days in each month."  
Section 18 should read "The Club shall have a President, Vice-President and a Captain who shall be elected at the Annual General Meeting."

However, should any vacancy occurs it shall be filled at Special General Meeting called for that purpose."

Section 30 should read "The annual subscription shall be one hundred twenty yen for a Resident Member. Forty yen for a Non-Resident member residing in Japan. Twenty yen for other Non-Resident member, payable half yearly in advance."

Section 32 should read "Members who are absent from Japan, Taiwan, Karafuto, Chosen, China and the Philippine Islands for a period of more than one year may, by giving notice to the Honorary Secretary in writing, retain thier membership by paying a subscription of ten yen per annum. A member who is on the absent list, temporarily visiting Japan, shall pay one quarter of his subscription if he makes use of the Club for more than two days in any quarter of year."

### Revised Section of Bye-Laws Visitors

Sections 5 should read "The Green fee for a playing visitor is Four yen per day and Two yen for a member's wife, sister or daughter."

### Handicaps

Section 2 should read "Meetings of Handicap Committee shall be held in March, August and November, when the handicap of the members shall be adjusted and under normal conditions, no alterations of handicaps shall be made between these meetings."

### Competition

Section 5 should read "A tie or ties in a Stroke Competition shall be decided as follows:

### Original

Competition.....72 Holes 54 H. 36 H. 18 H.  
In play-off .....36Holes 18 " 18 " 18 "  
In play off after another tie  
.....36Holes 18 " 18 "

### 第五回 定期總會

昭和二年二月二十八日、午後零時半、日本工業俱樂部に於て開催

出席者 森村開作、田中實、川崎肇、田中善三郎、神吉英三、赤星四郎、野村駿吉、龜山俊藏、岡庄五、高木喜寛、鍋島直映、木下照太郎  
委任状 百九十五名  
議長(森村開作)開會を宣す

事業及會計報告書別冊の通り可決

役員選挙——昭和二年度役員及員委を次の通り重任す  
副會長 井上準之助  
キャプテン 大谷光明  
總務委員 淺野良三、木下照太郎、森村開作、大谷光明、野村駿吉、高木喜寛、田中實

### 第六回 定期總會

昭和三年二月二十七日午後零時半、日本工業俱樂部に於て開催す

出席者 川崎肇、森村開作、田中實、野村駿吉、木下照太郎、神吉英三、岡庄五  
委任状 百九十九名  
會長(野村駿吉)開會を宣す  
事業及會計報告書可決  
役員選挙 左の通り重任す  
副會長 井上準之助  
キャプテン 大谷光明  
總務委員 淺野良三、木下照太郎、森村開作、大谷光明、野村駿吉、高木喜寛、田中實

### 第二回 臨時總會

昭和三年八月十九日、程ヶ谷カントリー俱樂部にて、  
出席者 大谷光明、木下照太郎、川崎肇、田中善三郎、神吉英三、岡庄五、中野武二、赤星四郎、豊川篤太郎  
委任状 二百十人  
議長大谷氏開會を宣す  
全會一致を以て今後俱樂部入會金を金一千圓とする件を可決す

### 第七回 定期總會

昭和四年二月二十七日午後零時半、日本工業俱樂部にて開催

出席者 大谷光明、川崎肇、田中善三郎、森村開作、神吉英三、田中實、木下照太郎、小寺西二  
委任状 二百三十五名  
大谷議長開會を宣す  
事業及會計報告書別冊の通り可決  
役員選挙は下記の通り決定す  
副會長 井上準之助  
キャプテン 川崎肇  
總務委員 淺野良三、堀籠屈之介、木下照太郎  
Limitation of Member: 尙考免を要する事として可否の採決を延期す  
Revision of Rule:

Club shall be at No. 2286 Mineoka-cho, Yokohama, Kanagawa-ken".

Rule 18 should read "The Club shall have a President, Vice-Presidents and a Captain who shall be elected at the Annual General meeting; However should any vacancy occurs, should be filled at Special General Meeting called for that purpose".

### 第八回 定期總會

昭和五年二月二十日午後零時三十分、日本工業俱樂部に於て開催す

出席者 森村市左衛門、川崎肇、大谷光明、田中善三郎、田中實、堀籠庸之介

委任状 二百〇五名

議長(森村氏)開會を宣す

昭和四年の事業、會計報告書通り可決

昭和五年度役員左の通り決定す

副會長 井上準之助

キャプテン 石井光次郎

總務委員 淺野良三、堀籠庸之介、橋本寛一、近藤利兵衛、森村市左衛門、大谷光明、春藤和、田中實、田中次郎、高松長三

Revision of Rules:

Rule No. 6 should read "The Club shall consist of Honorary, Special, Ordinary and waiting members"

Rule No. 8 should read "The General Committee shall have power to elect Honorary & Special members. Honorary & Special members shall enjoy all the privileges of the Club except that of voting. Honorary and Special members will not be required to pay any entrance fee, subscription or green fees."

Rule No. 19: The full government and management of the Club shall be vested in a General Committee consisting of not more than 10 members, to be elected at the Annual General Meeting, of which six shall form a quorum. The Captain is "ipso facto" a members of the General Committee.

### 第三回 臨時總會

昭和五年十二月十八日、程ヶ谷カントリー俱樂部に於て開催

出席者 加賀谷小太、神吉英三、田中實、田中善三郎、石井光次郎、岩永裕吉、高松長三、橋本寛一、福島

儉三、赤星六郎、赤星四郎、大谷光明、井上達四郎  
委任状 二百二十六人

議長 大谷氏開會を宣す

Week day member 設定の件可決

全會一致を以て今回新に Week day member 設置の件を可決し、同時に従來の Waiting member に關する項目を削除す

Week day member の定員を一百名とす

入會金二百圓、會費一ケ年八十圓とす

グリーン・フィー、キャディー・ハイヤー等は凡て他の會員と同一の事

Week day member は何時にても普通入會金の差額八百圓を支拂ひて普通會員となる事を得るものとす

### 第十回 定期總會

昭和七年二月二十九日午後零時三十分より日本工業俱樂部に於て開催

出席者 森村市左衛門、川崎肇、堀籠庸之介、鹿島精一、田中實、河合鐵二

委任状 二百二十五名

議長(森村氏)開會を宣す

昭和六年度事業並會計報告 別冊の通り可決す

役員選挙 昭和七年度の役員は次の如く決定したが、久しく缺員であつた會長を森村氏が就任される事になつた

會長 森村 市左衛門

副會長 大谷 光明

キャプテン 鹿島 精一

總務委員 石井光次郎、堀籠庸之介、田中實、川崎肇、河合鐵二、橋本寛一、中御門經恭、野村駿吉、近藤利兵衛、赤星四郎、三輪善太郎、春藤和

名譽書記 河合 鐵二

名譽會計 田中 實

グリーン委員 石井光次郎(委員長) 赤星四郎、赤星六郎、堀籠庸之介、橋本寛一、川崎肇、加納友之介、三輪善太郎

キャディー委員 赤星四郎(委員長) 安部信治、橋本寛一、加藤恭平、中御門經恭、下村宏

競技委員 堀籠庸之介(委員長) 團伊能、長谷川成房、福島儉三、石井光次郎、木戸幸一、近藤利兵衛、三輪善太郎、松尾恒四郎、日塔治郎、田島豊次

ハウス委員 中御門經恭(委員長) T.G. Ely. 加賀谷小太、越基八郎、乙部融、黒田清、岡田千里、柳田諒三

ハンディキャップ委員 堀籠庸之介(委員長) 赤星四郎、藤山愛一郎、L.B. Hannaford、龜山俊藏三村稱平、野村駿吉、岡部長景、岡田幸三郎、春藤和、山形章、山本榮男、近藤利兵衛

規則及細則の改正 當俱樂部規則並に細則を左記の通り

改正又は補足す

Composition of the club.

- The Club shall consist of Honorary, Special, Ordinary and Week Day Members.
- The Club shall have Patrons invited by the General Committee. Patrons shall have all the privileges of the Club without any liabilities as members.
- The General Committee shall have power to elect Honorary Members and Special Members. Honorary and Special Member shall enjoy all the privileges of the Club except that of voting.

Honorary and Special Members will not be required to pay any entrance fee, subscription or green fees.

- The shareholders of The Hodogaya Golf Kabushiki Kaisha may be "de facto" ordinary members of Club and shall be exempt from the entrance fee.
- The number of the ordinary member shall be limited to Seven hundred and that of the week day member to one hundred.

- Week Day Members shall have the privileges of playing golf on the links on any day except Sundays and Public Holidays, and shall have all other privileges of members except that of voting at General meetings.

#### Management

- The Club shall have a President, one or more Vice-Presidents and a Captain who shall be elected at the Annual General meeting. However should any vacancy occur it should be filled at Special General Meeting called for that purpose.
- The full government and management of the Club shall be vested in a General Committee, consisting of not more than twelve members, to be elected at the Annual General Meeting, of which six shall form a quorum. The President, the Vice-Presidents and the Captain are "ipso facto," members of the General Committee.
- One Honorary Secretary and one Honorary Treasurer shall be chosen by the General Committee from its members at their first meeting.
- The General Committee shall have power to fill any vacancy which may occur in that body.

- At all General Committee meetings, the chairman shall be elected by the members present. The chairman of the meeting shall have a casting vote and it is absolutely necessary that there must be at least six members present.
- The General Committee shall elect Green, House, Handicap and other Committees, consisting of the General Committee or of ordinary members of the club which may be necessary for each special purpose but such committees shall not have power to incur the expense on behalf of the club without the sanction of General Committee. The Captain and the Honorary Secretary and Honorary Treasurer are "ipso facto" members of such committees.

#### Entrance Fee and Subscriptions

- The entrance fee shall be one thousand yen for ordinary membership and two hundred yen for week day members. Week Day Members will be admitted either to ordinary or shareholder membership on paying the additional entrance fee of eight hundred yen for the former and one thousand and three hundred yen for the latter. Ladies will be admitted as Week Day Members but they are not allowed to become either ordinary or shareholder members.
- For the purpose of levying subscriptions, members shall be divided into Resident and Non-Resident. Those members shall be considered Resident, who reside in Tokyo, Kanagawa, Saitama and Chiba Prefectures. Non-Resident members shall be those residing in other parts of Japan and in China.
- The annual subscription shall be one hundred twenty yen for a Resident Member, eighty yen for a Week Day member, forty yen for a Non-Resident Member and twenty yen for a Non-Resident Member in China, payable half yearly in advance.
- A member elected on or after the 1st. of July in any year shall pay one half of annual subscription.
- Members who are absent from Japan and China for a period of more than one year may, on giving notice to the Honorary Secretary in writing, retain their membership by paying a subscription of ten yen per annum. A mem-

ber who is on the absent list, temporarily visiting Japan, shall pay one quarter of his subscription if he makes use of the Club for more than two days in any quarter of a year.

33. An absent member whose subscription is two years in arrear, shall cease to be a member of the Club.

Family Members

1. Members' wives, Sons under twenty one years of age and daughters may be allowed to become Family member to play Golf on any day except Sundays and Public Holidays, subject to the approval of the General Committee by paying ¥ 50.00 per year, payable half yearly in advance. Such members shall be exempt from payment of entrance fees. They shall, however, pay the regular green fees.

2. Members' sons whose ages are between 15 and 20 are admitted to play on Sundays and Public Holidays.

第十一回 定期總會

昭和八年二月二十七日午後零時半より日本工業倶楽部に於て開催

出席者 森村市左衛門、田中寛、大谷光明、赤星四郎、三輪善太郎、河合鐵二、堀籠庸之介、石井光次郎、鹿島精一

委任狀 百八十七名

議長 森村氏を議長に推し、開會を宣す  
報告 昭和七年度事業及會計報告を別冊通り承認す  
役員選挙 次の通り決定す

會長 森村 市左衛門  
副會長 大谷 光明  
キャプテン 鹿島 精一  
總務委員 赤星四郎、堀籠庸之介、橋本寛一、石井光次郎、河合鐵二、木戸幸一、三輪善太郎、野村駿吉、中御門經恭、春藤利、田中寛、高松長三  
規則及細則 當倶楽部の規則及細則を第九十五回委員會に於て決議したる通り訂正又は補足す  
爾今倶楽部用語は成るべく日本文を使用すること、し規則書を日本文に訂正する件に關し總會は之を總務委員に一任す

第十二回 定期總會

昭和九年二月二十七日午後零時半より日本工業倶楽部に於て森村議長の下に開催

出席者 森村市左衛門、大谷光明、三木國太郎、田中寛、鹿島精一、堀籠庸之介、三輪善太郎

委任狀 二百十七名  
昭和八年度事業及會計報告書(別紙の通り)承認  
昭和九年度役員選挙の結果次の通り

會長 森村 市左衛門  
副會長 大谷 光明  
キャプテン 下村 宏  
總務委員 赤星四郎、堀籠庸之介、石井光次郎、河合鐵二、三輪善太郎、田中寛、高松長三、鹿島精一、黒田清、日塔治郎、柳田諒三、山本榮男  
従来の英文規則書を邦文に改訂する件を決定

第十四回 定期總會

昭和十一年二月二十七日午後零時半より日本工業倶楽部に於て、下村氏を議長として開催

出席者 下村宏、三輪善太郎、石井光次郎、堀籠庸之介、鹿島精一、田中寛、柳田諒三、西川清二郎、河合鐵二、山形章、山本榮男、國分貫一  
委任狀 二百二十六名

昭和十一年度事業並會計報告 承認  
役員 昭和十一年度役員次の通り決定

會長 森村 市左衛門  
副會長 大谷 光明  
キャプテン 下村 宏  
總務委員 赤星四郎、堀籠庸之介、石井光次郎、河合鐵二、三輪善太郎、鹿島精一、柳田諒三、加藤恭平山形章、山本榮男、黒川武雄、西川清二郎

第十五回 定期總會

昭和十二年二月二十五日午後零時半より日本工業倶楽部に於て下村氏議長の下に開催

出席者 森村市左衛門、大谷光明、下村宏、石井光次郎、堀籠庸之介、河合鐵二、三輪善太郎、鹿島精一、山形章、柳田諒三、田中寛、西川甚五郎、山本榮男、森村義行、後藤登喜男

委任狀 二百四十七名  
事業、會計報告 昭和十一年度事業報告及會計報告の件承認

役員 次の通り重任又は新任す  
會長 森村 市左衛門  
副會長 大谷 光明  
同 下村 宏  
キャプテン 河合 鐵二  
總務委員 赤星四郎、石井光次郎、堀籠庸之介、三輪善太郎、鹿島精一、山形章、柳田諒三、山本榮男、西川甚五郎、松尾恒四郎、乙部融、龜山俊藏

第十七回 定期總會

昭和十三年二月二十五日午後零時半より日本工業倶楽部

レー、松本兼二郎

第十八回 定時總會

昭和十四年二月二十日開催

第十九回 定時總會

昭和十五年二月二十二日開催

第二十回 定時總會

昭和十六年二月二十五日開催

第二十一回 定時總會

昭和十七年二月二十三日開催  
(以上記録簿失の爲め詳細不明)

臨時總會

昭和十六年七月二十八日、日本工業倶楽部に於て、午後七時より森村會長の下に開催

出席者 伊藤正徳、森村市左衛門、堀籠庸之介、山脇正吉、阿部又三郎、山口達也、高木秀寛、大谷光明、佐竹次郎、篠原三千郎、石井泰助、木下照太郎、高松長三、早速重夫  
外に委任狀三百二十五名、合計三百三十八名  
議事の進行に關し伊藤正徳氏より説明の後、左の通り決定す  
一、倶楽部復興に關しハウスの再建築、保険金の處分及其他復興に關する一切の件を總務委員に一任す

委員會

にて開催  
事業、會計報告 昭和十二年度事業報告、並に會計報告及び昭和十三年度豫算の件承認

役員 昭和十三年度役員次の通り決定  
會長 森村 市左衛門  
副會長 大谷 光明  
同 下村 宏  
キャプテン 河合 鐵二  
總務委員 赤星四郎、堀籠庸之介、石井光次郎、松尾恒四郎、三輪善太郎、鹿島精一、山本榮男、山形章、乙部融、龜山俊藏、高松長三、佐竹次郎

直に總務委員會を開き左の委員を選任す  
名譽書記 松尾 恒四郎  
名譽會計 龜山 俊藏  
グリーン部(委員長) 石井光次郎(副委員長) 廣幡忠良(委員) 赤星四郎、堀籠庸之介、大谷光明、岡田幸三郎、伊藤正徳、高松長三

競技部(委員長) 高松長三(副委員長) 大倉喜雄(委員) 早速重夫、堀籠庸之介、山形章、柳田諒三、有馬彦吉、鹿島精一、大谷光明、石井光次郎、濱口久常、岡田幸三郎、服部一郎、島居庄藏

ハンディキャップ部(委員長) 堀籠庸之介(委員) 三輪善太郎、赤星四郎、石井光次郎、山形章、田ロー太、Wマーレー、佐竹次郎、山本榮男、乙部融、松井稔、山田洋、山崎高晴、山脇正吉、高松長三、鹿島精一、皿谷廣次、増田力松、松尾豊實、早速重夫、村山甚三郎

ハウス部(委員長) 山形章(委員) 鹿島精一、柳田諒三、井坂富士雄、有馬彦吉、三輪善太郎、五十嵐興七、高木秀寛、早速重夫、渡邊甚吉

キャディー部(委員長) 三輪善太郎(副委員長) 佐竹次郎(委員) 堀籠庸之介、赤星四郎、三木國太郎、村山捨吉、齋藤良雄、加藤武彦、石井泰助、忠田兵造、廣幡忠良

HCC部(委員長) 後藤登喜男(委員) 井坂富士雄、伊藤正徳、増澤健美、長瀬富郎、鶴見祐輔、山田洋

ソーシャル部(委員長) 田ロー太(委員) 小松隆、Wマー

第一回 委員會

大正十一年三月二日、日本工業倶楽部に於て第一回委員會を開催、左の諸氏出席、森村氏を議長に推して役員、ベナント、其他の事項を議す

出席者 森村開作、高木喜寛、大谷光明、中上川次郎吉、田中寛、田中善三郎

役員 選挙により左の役員を決定す

名譽會計 森村 開作  
名譽書記 田中 善三郎  
クラブ・ハウス建設委員 赤星陸次、成瀬正行、井七信、榊山愛輔、赤星鐵馬、中上川次郎吉、コース建設委員 川崎肇、大谷光明、田中善三郎  
支配人 加沼豊、三月一日付給料百五拾圓、手當三十圓支給

ペナント作製 大谷光明氏の手により實物數種作製し、委員会の銓衡により左のペナントを決定す  
中央より左側は青地、右側(先端の方)は赤地、Hの文字は白抜き。

委員会開催日決定 當分の間毎月二回、第二、第四の水曜日午後六時より日本工業倶楽部に於て開催と決定、但し差支ある時は前以て名譽書記より通報する事。

株主の會員資格 程ヶ谷ゴルフ株式会社株主は本俱樂部設立と同時に入會金を要せずして會員たるの資格を有する旨、左の通り通知狀を發す。

拜啓益々御清祥奉賀候、陳者去ル二月廿四日當俱樂部設立總會完了ノ結果程ヶ谷ゴルフ株式会社株主ハ入會金ヲ要セズシテ當俱樂部會員タルノ資格ヲ有セラル、事ト相成候ニ就テハ右ニ對シ御異議無御座候ハ、當俱樂部會員名簿中ニ貴名を採録仕度來ル三月二十日迄ニ御諾否御回答ニ預リ度右得貴意申候 敬具

追而當俱樂部規則書月下印刷中ニ付近日中ニ御送付可申上候

大正十一年三月九日

程ヶ谷カントリー俱樂部  
名譽會計 森村開作  
名譽書記 田中善三郎

### 第二回 委員会

三月二十三日、日本工業俱樂部にて開催、大谷氏を議長に推して左の事項を決定す。

吉田喜八郎及岡野勝五郎氏に報酬の件 吉田氏は始めて土地を紹介したる人、岡野氏は岡野欣之助氏の支配人にて當俱樂部創立に關し終始、岡野欣之助氏の命を受けてよく盡力なしくれし人なり。よつて吉田氏に金四百圓を、岡野氏に二百圓を贈呈する事に決定

クラブハウスに關する件 中上川次郎吉氏よりクラブ・ハウスに關し、赤星陸次、榎山愛輔、櫻井博士等と共に程ヶ谷に出張し櫻井博士の意見として該土地の位置はクラブ・ハウスの建築地として頗る好適なる旨の報告あり、一同大に意を強くせり。

株主會員の件 前回の委員会に於て決定せる程ヶ谷ゴルフ株式会社株主はカントリー俱樂部會員たる件に關し百枚の出狀に對し七十六枚の回答あり、回答なき分に對しては全委員の手にて直接再照會する事とす。

工事豫算 ゴルフ場工事豫算額は概略左の通り承認す  
グリーン、ティー及トラップ等工事費合計

	人	圓
グリーン及ティー用高麗芝合計	8,000坪	8,000.00
フェアウェイ工事費合計	3,852坪	11,562.00
同 野芝合計	20,000坪	14,000.00
諸特別費(土管其他)合計		1,692.25

累計 37,416.75  
土地契約期間 借地内にて寺に屬する五ヶ年間の契約は所要の手續を経て之を二十ヶ年に訂正する事、岡野氏より借用の土地契約期間は成る可く之を三十ヶ年となす事。

當座預金口座開設 横濱正金銀行にカントリー俱樂部の當座預金口座を開く事。

### 第三回 委員会

四月七日、東京俱樂部に於て開催  
立木處分方 中村爲吉より買取りたる松七十三本、杉二本及其他の處分方につきクラブ・ハウス委員へ引取使用方を交渉する事。

電話購入の件 俱樂部用電話購入の件を承認  
現金 俱樂部事務所用手元有金は三百圓乃至五百圓の範圍とす。

會計事務 俱樂部の會計事務は田中實氏之を擔任し、前任者田中善三郎より引職を了す。  
支拂 俱樂部の支拂に關しては書類に必ず田中善三郎、加沼豐兩氏の認印を要する事とす。

### 第四回 委員会

四月廿一日、工業俱樂部にて開催  
出席者 森村開作、田中實、田中善三郎  
立木處分法 一號内立木合計一〇五本は平沼淑藏氏へ四千圓にて賣却する事に決定。

豫算追加 三月二十一日の第二回委員会にて承認したる工事概算見積書中に芝張並にフェアウェイ地均費用として約一萬圓を豫算追加する事。

野芝の件 岡野氏納の野芝は其契約敷の殘高約一萬坪分を平沼氏納富士芝に變更差支なき事に決議す、但確實なる數量は契約先の都合を打合せたる上決定の事。

不用土地處分法 不用土地處分法の一案としてグリーン二、四、五間に介在する土地約七千坪は高麗芝培養の事とし其費用約三千圓支出方を承認、七號左右の空地は適當なる希望者に貸付の事、但右側茂木氏より借入れたる分は其の一部を吉川助太郎氏に、同氏八號内の特等として貸與する事。九號右側俗稱龜ノ子山は處分法未定。

道路に關する件 葡萄酒を通過して俱樂部に通ずる道路は設計を變更し適宜迂廻して之を造るも差支なき事に決定

支拂日 給料其他の諸支拂は凡て毎月二十五日と決定

### 第五回 委員会

六月九日、日本工業俱樂部に開催、議長森村氏  
出席者 井上準之助、森村開作、高木喜寛、榎山愛輔、赤星鐵馬、大谷光明、中上川次郎吉、赤星陸次、

田中實、田中善三郎、井上信、櫻井博士  
建築物豫算決定 家屋建築費六萬圓、設備費五萬圓、豫備費一萬圓、合計十二萬圓を絶対的のものとし、之を超過せざる事と決定。  
建築物委員増員 該委員中上川氏の申出に依り田中實、高木喜寛の兩氏を増加し合計八名となす。  
第二九ホール工事費豫算 左記の通り合計五萬九千圓までの支出を承認す。

ティー工事費(自第十號至第十八號)	圓	362.50
土工費(〃)	圓	11,863.45
土 披(〃)	圓	390.00
グリーン工事費(〃)	圓	1,822.50
土管費(〃)	圓	162.50
野 芝(〃)	圓	17,340.00
高 麗(〃)	圓	4,035.00
地均費(〃)	圓	6,375.00
芝張費(〃)	圓	10,302.25
暗渠費(〃)	圓	1,848.00
道付費(〃)	圓	217.50
バンカー工事費(〃)	圓	817.50
土 橋(〃)	圓	15.00
土龍除費(〃)	圓	1,350.00
雜 費	圓	1,717.00
合 計	圓	58,618.73

森村氏辭任と後任 森村氏八月歐米視察の途に就かるゝに付辭任、補缺として井上信氏新任。  
名譽會計變更 森村氏辭任につき田中實氏名譽會計に新任す。

### 第六回 委員会

六月二十一日、日本工業俱樂部に於て開催、田中實氏を議長に推し、左の事項を決定す。

出席者 森村開作、大谷光明、中上川次郎吉、田中善三郎、赤星陸次、櫻井博士、井上信、成瀬正行、田中實

建築物設計 櫻井博士設計の圖面に付き熟議し多少訂正をなしたるにより、次回委員会迄に訂正圖面完了の豫定。

建築物に關する寄附金の件 寄附金申込書を作成し各關係者に配付する事、三井三菱兩家には森村、榎山兩氏の相談にまつ事とす。

Second nine 工事に關する件 First nine 工事完了に伴ひ、續いて工事を行ふ事に一決、よつて之等の費用に對し支出を完全ならしむる爲の全員舉げて新株募集に一層努力する事

道路 三澤、峯坂道路新設及改修費として左記の豫算通り費用約金二萬六千五百圓の支出方を承認す。

峯坂線	坪數	1593.5 × 6.00	圓	9,561.00
三澤線	坪數	1890.11 × 3.50	圓	6,615.385

峯坂及三澤道路工事費 8,343.50  
追加道路買収費及工事費 (約) 2,000.00  
合 計 26,519.885

金庫及英文タイプライター購入の件 金庫一個(寸法三號位のもの)及び Underwood 式一臺(價格約二百六十圓位)購入の事を承認す。

堀井戸の件 俱樂部用井戸一個(見積費用金三百四十四圓)外にグリーン用井戸數個を適當の箇所に掘る事を承認す。

土龍退治専門家招聘の件 土龍を退治する爲め市外中野町本郷四四〇番地木庄道三氏に書狀を出し都合を照會する事。

### 第七回 委員会

六月三十日、日本工業俱樂部に於て中上川氏を議長として開催

出席者 森村開作、高木喜寛、田中實、井上信、田中善三郎、中上川次郎吉、赤星陸次、櫻井博士  
株主勸誘 新株勸誘に關し入選を行ひ夫々分擔して勸誘に従ふ事。

Mr. Brady 株主の資格を附與する事に決定、理由は同人は日本に永住し東京ゴルフ俱樂部の功勞者なるによる。

借入金 必要の八萬圓借入に對して井上準之助氏小委員全部に於て之が保證をなし、更に必要ならば買収済の土地を擔保として提供する事(但し土地提供に關しては程ヶ谷ゴルフ株式会社重役會の協賛を經るものとする)

此借入決済の見當金は新加入者入會金三百圓のもの二百人、五百圓のもの百人、都合八萬圓を以てする事。更に角借入金に關しては銀行の都合もある事なれば何れ森村銀行とも談合の上決定する事

開場 First nine は九月初旬に開場する事に決定  
入會 本日 Ballot 通過済のもの左の通り。

Mr. L. B. Hannaford, Mr. R. T. Wright,  
Mr. F. W. R. Ward, Mr. I. H. Lind,  
Mr. G. Homewood, Mr. H. W. Malcolm,  
Mr. C. R. Rice, Mr. E. Couetts,  
Mr. W. L. Keane,

ローラー 木製ローラー三個調製の事  
牛及牛方 朝鮮牛一頭買入を決定、牛小屋及牛方は適宜の處置をとる事。

Mower フェヤウエイ用機械二臺、グリーン用四臺購入の事。

ポンプ 吸上ポンプ一臺、撒水用ポンプ一臺、外にホース必要數量購入の事。

定備人夫 First nine に對し男五名女六名を定員とし必要に應じ其都度臨時人夫(男女共)を使用する事。

金庫 金庫は高崎製第三號價格六百三十圓となす事。

買入済土地残金支出 石川梅吉所有の土地残り分五反四畝六歩に対して単價三圓を五圓に訂正せられたる爲め結局一三五六坪二圓宛の増額金二七二圓を支拂ふ事に決定。

水田借入 第十四號より第十五號を通じ其の前面を横断する水田借入に付ては土地坪數調査の上次回委員会に提出する事

移轉費 鈴木定吉氏建物(坪數四十二坪三合)に對し移轉費支拂の件はよく調査の上次回委員会に提出の事

### 第八回委員会

七月三十日、日本工業倶楽部に於て開催  
出席者 森村開作、中上川次郎吉、大谷光明、田中善三郎、田中實、井上信、成瀬正行

水田借入 第十四號及第十五號前の水田約六反九畝を買入れる事に可決(單價約三十六圓)

堤防と池 第十四號前の水田に一條の堤防を築き之を通路に兼用せしめ、その南方に池をつくる事

中元 First nine 工事完成に付此際工事完成及中元祝儀の意味にて平沼組へ八十圓高島組へ二十圓を贈呈する事

賞與 中元賞與として俱樂部事務所使用人一同に一ヶ月分を給與する事

移轉料 鈴木定吉氏建物移轉料一一〇〇圓支出を可決  
地代 七月十五日日期借用地代合計一三八〇圓七五錢(但岡野氏分を含まず)を支拂ふ事

キヤディー 約二十三名を募集し九月開場と同時に使用し得るやう準備し置く事(但初給を十五圓とす)

雨具 製製雨具約二十枚を用意する事

### 第九回委員会

九月二十日、日本工業倶楽部に於て、大谷議長の下に開催

出席者 高木喜寛、成瀬正行、田中實、中上川次郎吉、赤星陸次、赤星鐵馬、櫻井博士、川崎肇、井上信、樺山愛輔、大谷光明

クラブ・ハウス建築見積 別紙仕様書及見積書の通りとす

家具 夫々見積書を徴し次回に決定  
位置 八月廿九日赤星陸次氏及櫻井博士氏にて決定せられたるものに異議なし

ロッカース 木製を採用、寸法其他は井上信氏の考案に準據し其個數は出來得る限り全部最初より取付の事

開場及閉場 開場十月十五日、閉場十二月十七日。開場の當日競技を舉行(十八ホールズ・メダル・プレー)會員其他へ案内状を發し、競技希望者は十月五日迄に其旨申出の事

但ハンディキャップは從來所屬の倶楽部の規定に據るグリーン・フイース 九ホールに對し會員五十錢、外來者二圓とす、ホール全部完成すれば會員一圓、外來者五圓とす

オスボン氏に特許 同氏は日本滞在中は何時たりともゴルフ場使用を許可す

半天、手拭及繪端書、罫形通り調製を承認

委員会開催日 從前通り毎月二回、第二第四の水曜日午後六時日本工業倶楽部に集合の事、但特別の場合を除く外は更めて通知狀を發せざるにつき各自記憶の上助行する事

### 第十回委員会

十月十一日、日本工業倶楽部に於て、田中善三郎議長の下に開催

出席者 高木喜寛、井上信、川崎肇、赤星陸次、成瀬正行、田中實、中上川次郎吉、田中善三郎

各種規定 下記の通りに決定

“Out of Bounds” All white Pegs, fenees, and/or any fixed posts or trees painted in white are boundary marks.

“Flags” Yellow & White flags are Hole marks, white flags are Guide Flags. A player may remove the Guide flag, when necessary.

“Tee up” Players are requested to use Rubber Tees or some such substitute four shots”

招待狀 地主、役員員及町會議員合計六十二名に下記の通り案内状に鯉節切手及手拭一筋を添へ夫々配付す案内状

肅啓秋冷の候益々御清康奉欣候陳者當ゴルフ場も漸く其上半部ナインホール丈完成を告げ愈々來る十月十五日より開場の運びと相成候に付ては此際公私共多大の御援助を御興へ披露候貴下に對し當日は親しく御來場の光榮に浴し度希望に不堪候處實は萬事不完の儘不取敢開場致候様次第に付設備萬端不備の點のみに有之却而缺體御迷惑の儀も可有之と存じ今回は御遠慮申上候條何卒不惡御承の程を願上候就ては聊か心配ひの印迄に粗品呈上仕候間御受納下さわ候は幸甚の至りに奉存候  
尙明年全部完成の際には盛大なる落成祝賀式舉行可仕其際は拵けて御來駕の程豫め御懇願申上候先は右御挨拶旁如斯に御座候 敬具

神奈川縣橋樹郡保土ヶ谷町  
程ヶ谷カントリー倶楽部 名譽書記 田中善三郎

Invitation Mr. A. B. Lowson 及 Capt. E. I. Barrett の兩氏は當日特に招待する事

Balloting 本日 Ballot 通過済のもの左の通り  
Mr. Agleston, Mr. Eusworth

### 第十一回委員会

十月廿五日、日本工業倶楽部に於て開催、議長田中善三郎氏

出席者 井上信、川崎肇、田中實、大谷光明、中上川次郎吉、田中善三郎

Ballot 下記の通り會員を選挙す  
竹下末吉、松本憲蔵、岡田千里

Caddie Master 議長より關治三郎氏を推薦す、然るに本人は目下根岸ゴルフ場に在動中なるを以て誤解を招致せざるやう注意をなす必要上、適當なる處置をとる事とし萬事を議長に一任する事とす。

事務員 輕井澤ゴルフ場の池田忠彦氏を冬期間程ヶ谷カントリー倶楽部に助手として採用す

Local Rule 必要に應じ逐次決定する事とし、之が作製を大谷氏に一任する事とす

Important notice Players must tee-up when playing on the fairway. This is imperative until further notice. By Order.

### 第十二回委員会

十一月九日、日本工業倶楽部に於て開催、議長大谷光明氏

出席者 中上川次郎吉、大谷光明、田中實、井上信

宅地 俱樂部ハウスに隣接する土地約七百八十二坪借入の件承認、其用途はクラブ・ハウスへ自動車道及附屬建築物設置の爲め

自動車用乗車券 横濱譯より程ヶ谷カントリー倶楽部事務所迄の自動車に對し横濱市街自動車株式會社と交渉の結果、便宜乗車券一冊を二枚綴とし四枚を以て一臺分に代用するもの、價格一枚分一圓とし調製の件可決會員の件 程ヶ谷ゴルフ株式會社の株主は凡て俱樂部の會員たるものと認め、一應急の爲め左の通り書面發送の上其諸否を得る事とす。

拜啓益々御清康奉賀候、陳者本年二月二十四日當俱樂部設立創會完了の結果程ヶ谷ゴルフ株式會社株主は入會金を要せずして當俱樂部會員たるの資格を有せらるる事と相成候に就ては此際右に對し御異議御整なく候は、當俱樂部會員名簿中に貴名を採録仕り度來十一月二十五日迄に御諸否御回答に預り度右貴意申候 敬具

追而當俱樂部規則書一冊同封御送付申上候  
大正十一年十一月十八日

神奈川縣橋樹郡保土ヶ谷町  
程ヶ谷カントリー倶楽部  
名譽會計 田中實  
名譽書記 田中善三郎

“Visitors” ヴィジターズに關し左の通り Notice 掲

載す

### Notice to Visitors

Visitors are respectfully requested to take notice of Section 39 of the Club Rules, Viz—

“Visitors are not allowed to play golf on Saturdays, Sundays and Public Holidays, except by permission of the Captain or Honorary Secretary.—such days being reserved for members only.

振替口座 集金の必要上口座設置の件承認

會費 大正十一年度後半期會費を十月分勘定と共に徴收する事

ボールの値段 販賣價額を左の通りに決定

Spalding 30	¥ 26.00	per doz.	¥ 2.30	each
Phis Colonel	26.00	"	2.30	"
Patent "	21.00	"	2.00	"
Arch "	13.00	"	1.30	"

Ballot 本日左の通り選挙す

相良亮吉、佐野總太郎、石井光次郎  
Fitzgerald, Tait

### 第十三回委員会

十一月二十二日、日本工業倶楽部に於て開催、議長大谷光明氏

出席者 中上川次郎吉、田中實、井上信、大谷光明  
委員会開催時間 委員会開催時間は次回より午後五時と改正す

規則書 英文規則書は成可く會員一同へ配付の必要上更に約百五十冊増刊の事

出席の有無 委員会開催の通知狀に對しては出席の有無に拘らず回答をなし缺席の場合は必ず委任狀を添付する事但其の形式に關しては次回迄に文案を提出すべし。

小口當座 横濱正金銀行に小口當座を開き會員より徴收する會費其他の勘定を預金する事

第十六號工事 最初の設計を稍變更し二六〇碼の地點よりグリーン迄の部分は土を左方の小山を切崩して工事をなす事

池 第十四號前の池の水深は約一尺とす

選挙 本日左の通り選挙す

尾山和安 McGowan, Morris, Mendelson, 森純造、市川純一、鶴見祐輔、G. N. Mauger, 室谷藤七、伊藤長藏

### 第十四回委員会

十二月十三日、日本工業倶楽部に開催、議長田中善三郎氏

出席者 大谷光明、中上川次郎吉、高木喜寛、井上信、田中實、田中善三郎

選挙 株主会員として下記の通り選挙す  
 横哲、數田輝太郎、岡田幸三郎  
 普通会員として下記の通り選挙す  
 丸山梅次郎 C. G. Osborne  
 閉場 リンクスは十二月十八日より全部閉場す  
 雇入 在神戸中上敷一を左の條件で會員南郷三郎氏を通じて雇入る、件を決議す  
 給料一ヶ月七十圓、外に家賃として金十五圓を支給する事  
 増俸 本年十二月より加沼支配人の本俸を三十圓増額する事  
 ボーナス 倶楽部一同に對し一ヶ月分を支給する事、但加沼支配人には増額本俸の二ヶ月分を支給する事  
 委員会 第十五回委員会開催日は大正十二年一月二十四日午後五時よりとす  
 總會 程ヶ谷カントリー倶楽部の第一回總會を大正十二年二月十四日午後四時に開催の事に決定

### 第十五回委員会

大正十二年一月二十四日、森村氏邸に於て開催  
 出席者 田中善三郎、高木喜寛、中上川次郎吉、田中實、井上信  
 選挙 株主会員として承認済の分左の通り  
 高知誠一、山室宗文、大久保利賢、大平賢作、柏木秀義、伊藤良吉、小林又四郎、木村平右衛門、萩原猪平  
 普通会員として通過済の分左の通り  
 吉田初次郎、春藤和、山中清三郎、山口堅吉、吉田秀豊、宮崎清、佐藤喜一郎 R. Irwine  
 委員更迭 川崎肇氏辭任、森村開作氏就任  
 規則改正 第十三條を全部削除し第十二條中No person under twenty-one years of age 以下の文句を獨立せしめて第十三條となす事  
 第十八條の President の次の and Captain を加へる事  
 第十九條の終りにThe Captain is ipso facto, a member of General Committee なる文句を加入  
 第二十條の one Captain は削除の事  
 第二十二條中 the Captain shall take the cliur or in his absence の文句を削除する事  
 第二十四條の終りの the Captain and の文字を削除  
 第三十九條の Saturday を削除  
 印紙税 倶楽部會費其他に對する領收證に參銭收入印紙貼付不要の事  
 送金方法 勘定書に倶楽部への送金方法を下記の通り記入發送の事  
 御送金は下記の内何れかの方法を御採用願上候  
 一、小切手にて御支拂の際は横線御使用の事  
 二、銀行振込なれば東京森村銀行宛に（日本橋區通一丁目）

三、振替口座振込なれば東京一五一七一番の事  
 道路 公園下より倶楽部迄の所要通路には瓦斯ガスを敷込む事、但瓦斯ガスを富士瓦斯會社より無料にて引受くる事  
 Visitors Cards 株主會員一名に對し一年間五枚を限り發行の事

### 第十六回委員会

二月十四日、日本工業倶楽部に於て大谷光明氏議長の下に開催  
 出席者 森村開作、田中善三郎、井上信、中上川次郎吉、田中實、大谷光明  
 選挙 株主として承認済の分  
 山口達也、生方繁三郎、國府精一、會員として承認済の分  
 G. Binder  
 規則改正 左の通り改正、外に四十三條中 the 15th of February を end of February に變更の事  
 Revised Sections  
 Section 12 should read "Applicatios for ordinary membership shall be made on thn Club's printed form, applicants to be proposed by one member, and seconded by another. The names of each applicant, proposer, and seconder, shall be posted at the club house for at least one month prior to the day of ballot."  
 Section 13 should read "No person under twenty-one years of age shall be eligible for election unless nominated by the General Committee. (Delete Section 13 reading "members of the General Committee are not allowed to propose or Second an ordinary member.")  
 Section 18 should read "the Club shall have a President, Vice-president, and a Captain who shall be elected at the Annual General Meeting."  
 Section 19 should read "The full government and management of the Club shall be vested in a General Committee, consisting of seven members, to be elected at the Annual General Meeting, of which five shall form a quorum. The Catain is, ipso facto, a member of the General Committee."  
 Section 20 should read "One Honorary Secretary and one Honoyar Treasurer shall be chosen by the General Committee from its members at their first meeting."  
 Section 22 should read "At all General Committee meetings, a Chairman shall be elected by

the members present. The Chairman of the meeting shall have a Casting vote."  
 Section 24 should read "The General Committee may appoint Sub-Committees such as Green, Handicap and others, to consist of members of the General Committee or of ordinary members of the Club as They deem necessary for any Special purpose, but such Sub-Committees shall have no power to incur any expense on behalf of the Club. The Honorary Secretary is, ipso facto, a member of any Sub-Committee."  
 Section 39 should read "Visitors are not allowed to play golf on Sundays and Public Holidays, except special permission is obtained from the Captain or Honorary Secretary."  
 Feb. 14, 1923

役員選挙 委員は左記七名と決定  
 井上信、田中實、中上川次郎吉、森村開作、田中善三郎、大谷光明、高木喜寛  
 副會長 井上準之助  
 キャプテン 森村開作  
 名譽書記 井上信  
 名譽會計 田中實  
 グリーン委員 田中善三郎  
 ハンデキャブ委員 大谷光明  
 競技委員 高木喜寛  
 ハウス委員 中上川次郎吉

### 第十七回委員会

三月十四日、日本工業倶楽部に於て森村氏議長の下に開催  
 出席者 森村開作、中上川次郎吉、大谷光明、田中善三郎、田中實、井上信  
 選挙 株主會員として左の通り選挙す  
 朝岡健、野平道男  
 普通會員として左の通り選挙す  
 金子喜代太 H. E. Daunt.  
 開場 コース竝にクラブ・ハウスの開場は来る四月二十二日と決定  
 豫算外支出 材料小屋設置の件承認す、位置は十八號グリーン東南方約百碼に於ける道路交叉點附近、建坪約十八坪、費用約一千二百圓、馬四一頭購入の件承認済、價額約四百圓とす  
 照會狀 株主にして未だ會員とならざる五十餘名に對し會員承認諸否の照會狀を左の通り發送の事  
 拜啓 益々御清祥の段奉慶賀候 陳者御承知の通り程ヶ谷ゴルフ株式會社株主は入會金を要せずして當倶楽部會員たる資格有之可申候に就ては今回委員会の決議

により貴臺に於て御異議無之候は、當倶楽部會員名簿中に貴名を採録仕度候間右御諾否来る四月十日迄に御回答に預り度得貴意申候 敬具  
 追而倶楽部會員數も略々満員（規定三百名）と可相成申候に付此際御快諾を得置度候満員の上は一時會員申込を締切可申候も測り難く候

三月二十日  
 神奈川縣橋樹郡保土ヶ谷町帷子  
 程ヶ谷カントリー倶楽部  
 名譽書記 井上信  
 會員名簿 大正十二年二月二十八日現在の會員數を以て姓名及 Mail Address の三を記入したる會員名簿を簡單明瞭に作製する事、而して此名簿は毎年三月を期し訂正の上新規發行の事  
 トーナメント 十二年度倶楽部トーナメント日程左の通りに決定  
 五月二十七日 委員 カップ  
 十月十七日 クラブ・カップ  
 十一月二十三日 キャブテン・カップ

### 第十八回委員会

四月四日、日本工業倶楽部に於て開催  
 出席者 大谷光明、森村開作、中上川次郎吉、田中實、井上信  
 選挙 新會員左の通り  
 株主會員 萩原猪平  
 普通會員 岩倉道供、金子武磨、城崎祥藏、E. G. MacDowell、櫻井鐵太郎、高橋謙、岡庄五旗の寸法 長さ三間、巾一間とす  
 傳票 傳票の色合は白、青、赤、褐色の四種とす  
 ロッカー ロッカーの取極に關してダイアグラムを作り置き開場（四月二十二日）と同時に希望者（Playing member only）に貸與し playing member 以外の希望者に對しては委員に於て餘額の上之を決定す  
 Tee-up 本年のゴルフシーズン中も當分の内フェヤウエイに於ては必ず Tee-up する事  
 ハンデイキャブ委員 林民雄、平田周一郎、中上川次郎吉、Mauger, Hayward, Jeffery 及大谷光明の八名とす  
 請願調査 調査一名を置き、クラブ・ハウス及庭園の火盜難の豫防並に警備の任に當らしむる事、俸給は〇圓を支給する事

### 第十九回委員会

四月二十六日、日本工業倶楽部に於て森村氏を議長として開催  
 出席者 森村開作、中上川次郎吉、井上信、大谷光明、田中善三郎、田中實

Visitors fee 普通の外來者に對しては一日一圓の割を以て徴収する事

臨時總會 五月十五日日本工業俱樂部に於て開催の事 (通知狀至急發送を要す)

選舉 株主會員として左の通り決定す

内山丈、山田駒吉、渡邊二郎、渡邊富三郎、田中新七、鈴木岩藏、土井慶吉、伊東二郎丸、田中武兵衛、井上匡四郎

普通會員として決定せるもの

橋本海徳、渡邊傳右衛門、黒木三三、武井理三郎、吉田重夫、日塔治郎、丹治三郎、磯邊照明

謝禮 櫻井工學博士へ金七百圓謝禮として支出の件を承認す、但禮狀添付

給水所及待合所 キヤデイ用給水所並にシヨファアの待合所建設に就ては之を中上川委員に一任の事

心付 ウェーターに心付は一人一圓の事

慰勞 クラブ・ハウス新築落成御祝儀として俱樂部員一同に心付を出す事、但其割合は井上名譽書記に一任の事

ダイス 骰子の使用はバーカウンタのみの事

委員會 第二十回委員會は五月九日第二水曜日とす、場所は従前の通り工業クラブとす

名士招待 クラブハウスに知名の士を招待する事は十八ホール全部完成後となす事、但機を見て岡野氏を招待する事は場所時日等一切を森村、田中兩氏に一任する

Local Rule ローカル・ルール作成に關しては一切を大谷氏に依頼する事

手法法 フェヤーウェイ其の他の手法に付ては最初より一様になし得ざるを以て適當なる方法は凡て之をGeneral Committeeに一任の事、但ティーの側には樹木を植ふる事及ティーよりの通路は芝又は瓦斯敷を敷く事

第七番のティー 第七番のティーは兎に角變更する事とし之が適當なる位置に關しては大谷、田中、井上の三氏に於て攻究の上決定する事

Notice 左の通り變更す

20 ticket for 20 yen, tickets to be obtainable at the office

The fare will be as follows;

3 tickets for a "Taxi" 5 " " " Hired car"

(These fares include the driver's tip)

委員
デーリン 田中 善三郎、平田 周一郎
ハウウ 中上川次郎吉、淺野良三、赤星陸次
ハンディキャップ 大谷光明、中上川次郎吉、中上川勇五郎
鍋島直映、Mauger, Hayward,
キャンデー 田中善三郎、平田周一郎
競 技 高木喜寛、中上川次郎吉

### 第二十回委員會

五月九日、日本工業俱樂部に於て、議長森村開作氏の下に開催

出席者 田中善三郎、井上信、大谷光明、森村開作、田中實

土地 鳥居氏所有土地(三本松二四〇七番)坪數三反一畝十六歩を一坪約五圓見當にて買収する事に決定
藤卷松五郎所有水田(三本松三〇二一三〇二八)反別八枚分合計二反五畝二十六歩外に畦畔二畝十五歩、一坪五圓見當にて買収する事

移轉料 志澤安五郎住宅其他附屬物全部(第一號ホール)は同人より請求通り本屋は五十圓、下屋は二十五圓(各一坪につき)の割合を以て支出する事を承認す。

同人請求坪 本屋 十八坪五合 下屋 十三坪

増田慶次郎住宅其他(第十六號ホールの分)は本屋十五坪(坪三十五圓の割)下屋五坪二五(坪十五圓の割)外に井戸一個に對し銀金百圓の前を以て移轉料支出の件を承認す

外燈 クラブ・ハウスよりの出口道路に添ひ公園下に至る迄の間に電燈合計三十五個、内十五個は五十燭光他は十六燭光のものを點する事承認

晝食料 晝食料は一人前金二圓とす

ロッカー 使用者許可済のもの下記の通り

吉田重夫、高橋謙
Balls Silver King... ¥ 24.00 per, doz. ¥ 2.25...each
Kro-Elite 20.00 " " 2.00...
J. H. 18.00 " " 1.75...
賣價 俱樂部の賣値は凡てコスト一割高とす

第七番ティー 訂正に關する見積書提出の事

Minute Book Sab-Committee meeting に關する記録を付ける爲め各別に Minute Book を調製する事

選舉 株主として本日決定済のもの左の通り

西脇 満三郎
普通會員として通過済のもの左の通り
嶋 居 庄 藏 野田吉兵衛

### 第二十一回委員會

五月十五日、日本工業俱樂部に於て森村氏議長の下に開催

出席者 森村開作、田中善三郎、中上川次郎吉、大谷光明、井上信、田中實

志澤住宅移轉の件 前委員會に於ける移轉料決定額一二五〇圓に對し先方は更めて二千圓を要求したるに付き當俱樂部は之を不當とし要求に應ぜざる事に決議し先方辯護士内田修一氏に之を回答すること、せり

巡查見張所 見積額金二百圓支出の件を可決

キヤデイ湯呑所 見積書金二百圓支出の件可決

ロッカー 左の通り使用を承認

村井太郎、中井洗之、城崎祥藏、今西兼二、堤汀、橋本清徳、渡邊富三郎、F. N. Ward 豊川篤太郎、林壽雄、國府精一、三井高修、香澤源一郎、武井理三郎、鳥居庄藏

Reserved Lockers 臨時使用者に對し下記番號のものをリザーブし置く事

#6-#22, #30-#32-合計十人分

番人 ロッカー用として一名雇入の事

洗濯料 角田うめをして俱樂部タオル及プレーヤーのシャツ、其他を洗濯せしめ料金は普通の四分の一程度のものを支拂ふ事を承認す

空瓶 此賣上は一時俱樂部の収入とし益、幕二期賞與費に充當する事

Service Nakagami's Services を一時間一圓となす、但毎週土曜の午後、日曜、祭日を除外するものとす

消火器 參個を備付くる事

石油コンロ 平和地球印石油瓦斯コンロー一個を酒場用として購入する事承認

鏡 ロッカーへ鏡を取付の件承認

勤務時間 事務員の勤務時間は當分の間午前八時より午後五時迄とす、但日曜日は會員全部退場後歸宅の事、月曜日は一般休日となすと雖、全員の休業を許さず、支配人の承認を得て適宜之を行ふ。キヤデイ・マスターは日曜日に限り午前七時出勤の事

就業時間 定雇工夫の就業時間は當分の内午前七時より午後五時迄とす、但正午休憩時間は晝食時間とも一時間とす

### 第二十二回委員會

六月十三日、日本工業俱樂部に於て開催、議長森村開作氏

出席者 田中善三郎、井上信、大谷光明、田中實、中上川次郎吉

網張 第一號内志澤住宅の周圍に金網を張りボールを防ぐ事

排水工事 第五號内三百碼附近の湿地は七八月頃迄賣地調査を遂ぐる事。

第六號グリーン上方のバンカー内の水を乾燥せしむる爲め該バンカーの上部に一條の深き溝を掘り水を右側の下水口に導く事。第七號三百碼附近の凹地にはなる可く完全なる水抜を設くる事。

芝植付 鳥居氏より買入れたる第八號内の土地には時機を見て芝を植付くる事

新設道路 俱樂部より既設三澤道路に通ずる幅三間長百十三間の道路工事をなす事。但勾配は八分一にして費用は約一千三百圓以内の事。

休憩所 自動車運轉手の爲め休憩所を設置する事、地點

は栗樹内にして巡查見張所に近き處とす、費用は金五〇七圓三二錢(別紙見積書の通り)

修理費 クラブ等の修理は別紙豫算書調査の上、井上名譽書記之を決定する事

會員 左の通り株主會員を承認す

松本健次郎、松本兼次郎、池貝杉二、内田嘉吉、矢田長之助、中村重安、今泉嘉一郎、日比谷祐藏、日比谷平吉、若尾幾太郎、成瀬信輔、成瀬信彦、安田善雄、普通會員として左の通り承認、松尾恒四郎、

ロッカー 使用者左の通り承認

土井慶吉、山口喜三郎、永池承受、岡庄五、高橋謙、近藤康次、佐羽總太郎、日比谷新次郎、尾山和安、吉田重夫、佐々木義彦、野澤八三郎、丸山梅次郎、一色虎兒、藤田欽哉、鶴田勝三

### 第二十三回委員會

七月九日、日本工業俱樂部に於て森村開作氏議長の下に開催

出席者 森村開作、中上川次郎吉、田中實、井上準之助、井上信

十八ホールス 本日井上名譽書記より十八ホール完成に關する經費に付き詳細報告する所あり、該明細書は之を印刷に附し株主に配布する事

ロッカー 使用者下記の通り承認す

大久保利賢、内藤正太郎、岡田幸三郎、池貝杉二、淺井倍之助、松本源一郎、松本兼次郎、松尾恒四郎、杉本甚藏

### 第二十四回委員會

十月十八日、森村男爵邸に於て、森村氏を議長として開催

出席者 森村開作、高木喜寛、田中實、井上信

震災報告 〇クラブ・ハウス並にコースに關する九月一日の震災後本日に至る迄の経過報告別項記載の通り

修繕費 クラブ・ハウスの修繕に關し井上名譽書記より詳述する所あり、出席委員の賛成を得て左の通り支出の件承認す

クラブ・ハウス修繕費	7,293.00
酒場改築費	750.00
Kitchen 増築費	1,564.80
二階改築費	884.00
修理室増築費	210.00
事務室改築費	175.00
合計	10,876.80

但上記の内修繕の方法に於て被損の程度に應じ費用を成る可く削減して合計一萬圓範圍に於て之を行ふものとす



寄附金 修繕に要する凡ての費用は一口を金五十圓とし各會員より寄附金を募り之を充當する事、文案を起草し至急會員宛發送する事

選挙 本日左の通り株主會員を承認  
星野正三郎、浅井信之助、矢田長之助  
普通會員の承認  
三浦八十三、鳥居孝一郎、松本源一郎、金井貞隆、龜山俊藏、富島謙次、H. N. Pierson R. E. Thompson  
支出金 九月分支拂額残高支出の件承認  
開場通告 十八ホール開場の通告を發送する事  
開場の日を十月二十七日(土曜日)とす  
辭任 中上川次郎吉氏はハウス委員辭任の件承認、後任者は追て決定す

### 第二十五回委員会

十二月八日、日本工業俱樂部にて森村氏議長の下に開催  
出席者 森村開作、高木喜寛、浅野良三、大谷光明、田中實、井上信  
コース First nine は冬期間を通じ開場繼續の事 Second nine は大正十三年一月十日後開場の事  
トーナメント 大正十三年一月三日を期し「新年トーナメント」を舉行の事 Prize としして價格約五十圓見當のものを提供の事  
ストーブ 酒場及事務所に各一個備付の事  
クラブ・ハウス Kitchen 及 up-stairs は來春四月以降使用開始、Tiffin も同時に従前通り復歸す。  
Practice ground 冬期間の餘暇を利用し定雇工夫をして來春迄に完成せしむる事  
Ballot 左の通り株主會員を承認  
石坂泰三、原田立之祐、平田篤次郎  
ロッカー ロッカー使用者承認  
三浦八十三、矢橋太郎、乙部融、島田勝之助、金井貞隆  
歳末賞與 昨年通り一同に支給の事

### 第二十六回委員会

一月三十日、日本工業俱樂部に於て開催、議長森村氏  
出席者 森村開作、大谷光明、田中實、田中善三郎、井上信  
Club Fixture Tournaments for 1924 可決、  
修繕 一月十五日の地震により破りたる損傷修繕の議可決、此の見積額約四千圓、但適當の時機を見て行ふ事  
Ballot 普通會員として左の通り承認  
井田侍郎、新居金三郎、島村大輔  
小作料 クラブの空地を小作人に貸付たる大正十二年度の小作料は本年一反に付金六圓を徴收の事、當毎年の小作料は隣接區域の相場に準據するものとす  
樹木代採 藤巻菊次郎所有の松約二百八十五本、杉十六

本(第十、第十三、第十七、第十八のフェアーウェイ及其付近に介在するもの)伐採異議なきものと可決  
ロッカー 左の通り使用承認  
龜山俊藏、橋本十五郎、新井領一郎、島田勝之助  
第二回決算報告書承認

### 第二十七回委員会

二月十五日日本工業俱樂部に於て開催  
議長森村開作氏  
Ballot 株主會員左の通り承認  
木瀬 和吉  
普通會員左の通り承認  
稲垣鐵郎、Chasles Machnic  
ロッカー 左の通り使用許可  
島村大輔、松本兼二郎

### 第二十八回委員会

三月二十九日、日本工業俱樂部に於て森村氏を議長に推して開催  
出席者 森村開作、高木喜寛、大谷光明、田中實、浅野良三、井上信  
修理費 一月十五日の震害修理の件は一時延期する事とし、自動車の Arrival road 峯坂道路、ガラス類修理パイプ修理の如き絶對的必要なるもののみ限り至急修繕をなす事とす  
補償金 岡野氏所有なりし第十五號内竹林損害に對する補償金四百八十圓支出の件可決  
Caddi Bye Laws に規定せられたる通り本年四月二十日以降實施の事、定雇キヤディーは二十名迄定置の件可決  
大工 定雇として一名(内藤彦太郎)採用の件承認  
Tiffin 日曜日には従前の通り復活する事(四月三日以降)請負人は東京府下大井町鹿島谷三の一五番地奥平良金とす  
保険 俱樂部建築物に對し金十萬圓の火災保險を三菱海上火災保險會社と契約繼續の件を承認、此の保險料金五百四十圓とす  
Visitors 四月以降の Visitors に對しては規則第三十九條の通り勵行の事  
Ballot 左の通り會員承認  
横部實之助、園部善  
ロッカー 使用者承認  
日塔治郎(但堤氏分を提供)手島知健(大野氏分を提供)木瀬和吉、稲垣鐵郎  
Sub-Committee 左の通り決定  
Green Com. 田中善三郎、福井藤吉、岡庄五、相良亮吉 G. N. Mauger,  
Handicap Com. 大谷光明、平田周一郎、一色虎

兒、林壽雄、木下照太郎  
Competition Com. 高木喜寛、三神吾朗、田中教太郎、藤田欽哉  
House Com. 浅野良三、田口一太、赤星陸次  
Caddi Com. 佐藤喜一郎、中井洗之、尾山和安

### 第二十九回委員会

四月十四日日本工業俱樂部にて開催、森村氏議長  
出席者 森村開作、大谷光明、高木喜寛、浅野良三、田中實、井上信  
Notice トーナメントに關する諸要項を決議す  
會員 會員左の通り承認  
袖内常次郎、有嶋行郎、生島暢、松原康春、安川清三郎  
ロッカー 使用者左の通り承認  
横 哲、數田輝太郎、袖内常次郎、高橋是賢

### 第三十回委員会

五月十四日、日本工業俱樂部に於て議長森村氏の下に開催  
出席者 森村開作、大谷光明、田中實、井上信  
土地 藤巻松五郎所有の水田(第十四番ホール)反別八枚分合計二反五畝二十歩外に畦畔二畝十五歩を一反に付年六俵の割合にて借入る事を承認す、當時機を見て買入るゝとせば一坪當り五圓五十錢迄を最大限度として交渉し得るものとす  
寢室 宿泊料は一泊五圓とし、一人に付三泊以上は許さざる事とす  
Honorary Members, 左記二名を Hon. members とす  
神奈川縣知事  
横濱市長  
Ballot 左の通り株主會員を承認  
血谷廣次、三浦有二、横智雄、藤崎隆次郎、友野欽一、山田三太郎、原田六郎、加賀正太郎、嶋山秀夫  
普通會員を左の通り承認  
木村大吉、今井仙治、奥洞保  
ロッカー 使用者左の如く承認  
園部善、生島暢、G. M. Mauger 有嶋行郎、横部實之助、山田三太郎、新居金三郎

### 第三十一回委員会

六月十一日、日本工業クラブに開催、森村氏を議長に推す  
出席者 森村開作、田中實、井上信  
Ballot 株主會員として左の通り承認

安部信治、地主延之助  
普通會員として左の通り承認  
川久保修吉、中根貞彦、三好廣、古川虎三郎、森岡三郎、池淵祥次郎  
ロッカー 使用者左の通り承認  
今井仙治、園伊能、横智雄、守岡多伸、川上直之助、奥洞保、藤崎隆次郎、友野欽一、佐藤喜一郎

### 第三十二回委員会

七月九日、工業クラブに開催  
議長 森村開作  
出席者 森村開作、高木喜寛、大谷光明、田中實、浅野良三、井上信  
Ballot 株主會員左の通り承認  
波多野元武、莊田達彌、浅野八郎、浅野義夫、河合鐵二、有馬彦吉、秋山孝之輔、金澤三郎  
普通會員として左の通り承認  
C. J. Baker.  
ロッカー 使用者左の通り承認  
近藤利兵衛、安部信治、平沼亮三  
材料 大工住宅に物置場建築に必要な木材其他購入費約七百五十圓支出方を承認  
Lodging 俱樂部二階使用者に對し料金を左の通り訂正  
會員金三圓、來客金五圓  
賞與 本年度上半期賞與は全部一ヶ月分とす  
住宅 支配人用住宅建築の件を承認す、詳細は追て定む

### 第三十三回委員会

九月十日、日本工業俱樂部に於て開催  
議長 森村開作氏  
出席者 森村開作、浅野良三、大谷光明、田中實、井上信  
報告 大正十三年度上半期分の收支決算を報告  
橋梁 第十一、第十三及第十四の三ヶ所に橋梁架設の件を可決、架設費金三千二百圓、設計書別紙の通り  
土手 通行路として第一、第二及第十七の三ヶ所に土手を築設の件を可決、  
住宅 キヤディー・マスター及定人夫住宅建築の件を承認、位置、費用其他詳細の點は考究の上決定の筈  
Price List 酒場賣値改正の件承認  
Ballot 株主會員として左の通り承認  
前田利爲侯、高島直一郎、日向利兵衛  
ロッカー 使用者として左の如く承認  
伊東二郎丸、森岡三郎、有馬彦吉、井田侍郎、星野正三郎、金子武藏、木村代吉、手島知健、野村駿吉、莊田達彌  
苗木 コース内空地に苗木植付費用として金五百圓迄の

支出を承認

### 第三十四回委員会

十月十日午後五時半、日本工業倶楽部に於て森村氏議長の下に開催

出席者 森村開作、大谷光明、高木喜寛、浅野良三、田中實、井上信

Ballot

(株主會員) 安川第五郎、岡崎忠雄、小池正彪、荒木正次郎、原嘉道、田中次郎  
(普通會員) 岡田豊

Caddie Hire Revised tariff of Caddie Hire.

Any week day except Saturday Per Round ¥1.00

Saturday, Sunday & Public Holiday " " 0.75

Any Racing day " " 1.00

(Above tariff to come in force from Oct. 10th 1924)

ロッカー 二階建に改築するとして其見積を徴する事  
隧道作製 第一ホール前の Cross way を隧道と爲す件を承認、破壊せる暗梁の修繕を不要となす、隧道工事費全部約一千三百五十圓

道路修繕 舊事務所より千歳橋下(第三號ホール附近)に至る間、及公園の上り口の箇所に二尺巾三寸厚さのコンクリートを敷設する事(道路の左右に)を承認す此の費用一坪に付約二百五十圓見當の事  
コンクリート用セメントは二十樽淺野氏より寄贈せらる。(但川崎工場渡)

六號ホール前より三澤豐顯寺前の縣道に至る間路面及水路の修繕を承認、經費二百五十圓の事

ロッカー 左の通り使用承認

三 好 廣

### 第三十五回委員会

十一月十四日午後五時半日本工業倶楽部に於て森村氏議長の下に開催

出席者 森村開作、大谷光明、高木喜寛、田中實、井上信

Ballot (株主會員)橋本貞夫、武智直道、木戸幸一、神戸徳太郎、前島彌

(普通會員) 荒木忠雄、清水幸一郎、奥村政雄、加賀谷小太、錢高作太郎、三島通隆、井上松造

工事 本年冬期間工事豫定表下記の通り  
一、練習場完成の事、費用約二百圓(補助費)  
一、第十五號中央のスロープを緩に來春早々芝を植付くる事、此費用約三百圓(補助費)

### 第三十六回委員会

十二月十日午後五時三十分より日本工業倶楽部に於て森村氏議長の下に開催

出席者 森村開作、大谷光明、浅野良三、田中實、井上信

Ballot 左の通り株主會員承認

加賀谷小太、井上松造、伊藤文吉、近藤洋二、大戸千額

松本買取 第二號コース内松樹三本(保土ヶ谷町帷子三本松二三一三番地所在)所有者中村爲吉より買取済(金二百圓)

ロッカー増築 ロッカー増築の件承認、但別紙圖面及見積豫定表の通り

來年四月頃迄に漸次完成の事

購入及修繕 左の件承認

- 一、バーにユニケル・ストーブ一臺購入備付の事
- 一、バーの戸障子及数居修理の事
- 一、俱樂部裏門及側門新築の件
- 一、第一號ホール中テイー附近左側上手通路構築の件
- 一、第一號ホール・グリーン附近左右のラフ及凹地小修理の件

### 第三十七回委員会

大正十四年一月十九日、日本工業倶楽部に於て開催議長森村氏

出席者 森村開作、大谷光明、田中實、浅野良三

Ballot 株主會員承認

江崎眞澄

土地 藤巻馬太郎所有の土地三百坪第六號テイー前面の部分(三本松二三一ノ二)を一坪四圓五十錢にて買入方承認

Cup 會員眞哲氏より左の書狀に接し、カップ受納方を承認す

拜啓愈々御清穆奉人賀候 陳者小生入會後日尚淺く甚だ潜越とは存候へ共本年の競技にカップ一個寄贈仕度候間御益考相成度一切の條件は貴臺に御一任申上度午御面倒宜敷御取計御願候敬具(井上名譽書記宛)

Committee Bentifying Committee 設置の件可決(委員長)森村開作 (委員)淺野良三  
尙外に一人入選の事

### 第三十八回委員会

二月廿七日三十八回委員会開催(第三回總會後) Ballot 普通會員承認

佐伯芳馬、鹿島精一、山本榮男、小平浪平  
社宅 請願巡査用社宅新築の件を承認、坪數十一坪(六

疊一、四疊半一の二間)現在の派出所に隣接設置の事、工事費約八百圓

寄附金 新設常盤公園下巡査駐在所新築費の中に寄附金として支出方承認

洗濯場 定風用洗濯及入浴用として一間半に二間の建物工事の件を承認す、工費約百五十圓

掲示板 程ヶ谷驛の名所案内の中に程ヶ谷ゴルフ場記入の件は都合上一時掲載方を斷り置く事に決定

### 第三十九回委員会

三月二十七日、日本工業倶楽部にて森村會長の議長の下に開催

出席者 森村開作、浅野良三、田中實、井上信

Ballot (株主會員)川喜田莊太郎 齋藤恒一

(普通會員)清水勵吾 高松長三 松本弘造 小林雅一 依田耕一

修繕 俱樂部周囲の樋、此費用約三十五圓、同内部敷物棕櫚製のものにて更に見積る事  
シャワー・ルーム其他凡て破損の箇所修理に關し豫算を徴する事

砂 本年度バンカー用砂購入費として金一千圓を限度とし使用の件を承認

網 舊六號グリーンの前方三澤に通ずる道路の右側に高さ約二間、長さ三十六間のボール除けを構築する事、馬と馬方 本年四月中旬頃より芝刈用として馬と馬方を雇入る、事を承認、一ヶ月の費用金九十圓とす

寄附金 峯坂道路開通式舉行の費用の中へ金百圓を限り寄附の件承認

### 第四十回委員会

四月二十九日午後六時、日本工業倶楽部にて開催

出席者 浅野良三、田中實、井上信、木下照太郎

Ballot (普通會員)岡田方一、貞弘重進、成瀬俊介、阪谷希一、村上是助、村井四郎

ロッカー 左の通り承認

清水勵吾 齋藤恒一、内田嘉吉、伊藤良吉、鹿島精一、小平浪平、山本榮男

寄附金 保土ヶ谷町振興會に百圓を限度とし寄附するの件承認

購入と修繕 左の諸件承認、費用全部にて約一千圓にて完成さす事

一、冷蔵庫 酒場用としてユニケル式一個購入  
定價金百三十五圓

一、敷物 棕櫚製三尺巾のもの、約五十間分入用分は増築ロッカー内部に、文化敷物使用の事

一、増築ロッカー 増築ロッカーは當分 Dormitoryとして使用、内部の裝飾品としてブラインド・カーテン外に鏡等備付の事

Portition ホールの内部を改築別紙圖面の通りとなす事、費用約八百五十圓

足洗場 シャワー内部に裝置をなし、コック五個を増設する事、費用約六十圓

便所 小修繕費用約八十圓

壁 俱樂部内部の白壁を修理し外部には防腐材並にペンキ塗替をなす事、壁の面積百五十坪、手直し所百坪、防腐材の部分百二十五坪、ペンキ塗替の分五十坪、外に戸の修理戸の工合悪しき所を修理

### 第四十一回委員会

六月十三日午後六時、日本工業倶楽部に於て森村氏議長の下に開催

出席者 森村開作、田中實、木下照太郎、浅野良三、井上信

Ballot (株主會員)土方久徹、彌永克己、小池厚之助、河村徹、石田禮助

(普通會員) 穂積重威、田中秋彦

寄附金 浅間町より三ツ澤道路(第十五號ホール東北方約六十間の地點)に至る新設道路に對し金一千圓を向ふ三四ヶ年間に分割寄附の件承認

土地 藤巻次郎氏所有の土地合計十七反四畝十五歩並に津村氏所有の土地合計四反三畝七歩を單價金五圓見當にて購入の件承認

ロッカー 承認済左の通り

岡田方一、貞弘重進、松本弘造、伊藤文吉、成瀬俊介、村井四郎、野牛道弘

### 第四十二回委員会

七月十八日、於日本工業倶楽部

議長 森村開作

出席者 森村開作、浅野良三、田中實、井上信、木下照太郎

Ballot 普通會員承認

西一夫、館野竹之助、堀籠馬之介、日野永忠作、塚越丘二郎

タンク 夏季水量の缺乏を防止する爲め Water Tank 一個を増設し之に豫備として貯水する工事に必要なるセメントは淺野氏より寄贈を受くる事を承諾

買地 藤巻馬太郎氏所有の土地購入の件を承認、價格一坪五圓見當の事

ロッカー 使用承認

岡部長景、大谷登、河村徹、嶋山秀夫、村上是助、田中二郎

### 第四十三回委員会

九月十四日、於日本工業倶楽部

議長 森村開作氏  
 出席者 森村開作、高木喜寛、田中實、井上信  
 Ballot (株主會員) 三好 重道 岡崎 勝男  
 (普通會員) 三井 高維 岩井光次郎  
 吉田 政治 山川捨次郎  
 中山 詳一

土地 程ヶ谷ゴルフ場岡野所有の土地全部に對し購入の件を協議の結果、十五萬圓にて岡野氏に賣却の意志あらば之を承諾する事とす

### 第四十四回委員會

十月十四日、日本工業俱樂部に於て森村氏議長の下に開催

出席者 森村開作、田中實、井上信  
 Ballot (株主會員) 又木 周夫 徳川 誠  
 (普通會員) 斯波孝四郎 栗原作次郎  
 齋藤 齊

ロッカー 使用承認左の通り  
 青木玉五郎、徳川誠、神戸徳太郎、中山詳一、小池厚之丞、小林又七郎、大橋勇吉、彌永克巳、野牛道弘、館野竹之助、有吉忠一、堀龍馬之介、堀切善次郎、山川捨次郎、湯川寛吉、吉田政治、皿谷廣次、加納友之助、星野正三郎、西一雄

土地購入 岡野欣之助氏より左の通り土地購入の件可決

常 啓	2240番	5反1畝 7歩
同	2284番	1反7畝 5歩
同	2286番	5反4畝24歩
同	2292番	1反6畝19歩
三 本 松	2400番	1反8畝17歩
三 ツ 澤	2837番	2反
中 原	2865番	1町1反
同	2866番	1反1畝15歩
同	2863番	4反1畝
同	2869番	9反3畝16歩
常 啓	2241番	1町7反7畝1歩
同	2291番	2反5畝29歩
同	2293番	6反9畝27歩
同	2294番	6反8畝25歩
同	2295番	3反
同	2296番	7反5畝1歩

以上全坪數二萬七千三百七十坪  
 買入代金十四萬三千五百五十錢也

### 第四十五回委員會

十一月三十日  
 出席者 大谷光明、高木喜寛、淺野良三、田中實、井上信、木下照太郎  
 Ballot (株主會員) 田中齊、伊藤勇次郎、下部卓江、

井上三郎、小島新一、丹羽義次、大石七郎、加藤武夫 (普通會員) 山田政次、三島精一、飯塚茂、中島清一郎  
 パー 酒場擴張並に其左側に lounge 増築工事作業の件を承認、工費約八百三十圓とす、但大正十五年三月末日迄に工事完了の事

ロッカー使用者 承認すみ左の通り  
 一宮鈴太郎、三井高維、岡崎勝男、又木周夫、塚越丘二郎、安川第五郎、栗原作次郎、田中齊、川喜田莊太郎、彌永克巳

### 第四十六回委員會

大正十五年一月二十六日、日本工業俱樂部に於て、森村氏を議長に推して開催

出席者 森村開作、高木喜寛、淺野良三、大谷光明、田中實、木下照太郎、井上信  
 Ballot (株主會員) 中野守之助、畑英三郎、粕谷宮太郎、木村鋭市、青木隆、三輪善太郎、相馬孟胤、三井辨藏  
 (普通會員) 宮崎勝太郎

山砂 バンカー用山砂買入用として金一千五百圓支出の件を承認  
 竹林 第六號左側竹林百八十坪借入の件を承認、損害賠償金一反歩に付金七百圓とす

土地 間宮氏所有の土地 (第十八號グリーン) の所) 中原二八八四、四反九畝十八歩、中原二八七七、二反八畝坪數合計二二二八坪買入方交渉の件を承認、但一坪金五圓五十錢迄の見當とする事

借地 第三號及第四號のグリーン及ティー等新設に必要な土地借入に關し、其の交渉を開始し、其の構造及工事費は次回委員會に提出する事

修繕 キヤディー・ハウス (舊運轉手用の小屋) 修繕の件を承認す、費用約五、六十圓とす

ロッカー 使用承認左の如し  
 三島重道、山田政次、三島清一、加藤武夫、小島新一、森岡三郎、平田篤次郎、田中盛秀、伊藤勇次郎

### 第四十七回委員會

三月十七日、日本工業俱樂部に於て井上信氏議長の下に開催

出席者 大谷光明、田中實、井上信、木下照太郎  
 Ballot (株主會員) 諸井誠二郎、福島儉三、錦戸左門、莊田孝平、莊田泰藏  
 (普通會員) F. D. Charles,

競技 一九二六年度競技日割を別紙の通大略決定し競技委員は三月二十一日俱樂部ハウスに集合の上之を確定することとす

Sub-Committee 選定別紙の通りとす  
 新會員 會員申込書は自今俱樂部に到着後一ヶ月間之を揭示し規定通り Ballot を行ふこととす  
 電話機 更に一個を購入し支配人用として使用する事を承認、此費用一千二百十六圓とす

### 第四十八回委員會

四月四日午後五時半より程ヶ谷カントリー俱樂部に於て大谷氏議長の下に開催

出席者 大谷光明、木下照太郎、高木喜寛、田中實、淺野良三  
 辭任及後任 大正十五年三月三十日附を以て當俱樂部總務委員井上信氏より提出せられたる辭任願書を受領し、其の後任として野村駿吉氏を選挙す

△同月同日午後六時より總委員會を開會  
 出席者 大谷光明、木下照太郎、川崎肇、赤星四郎、赤星六郎、波多野元武、藤山愛一郎、田中善三郎、野村駿吉、藤田欽哉、岡庄五、岡田幸三郎、吉田駒次郎  
 大谷氏を議長に推す

一、全會一致を以て臨時總會を一ヶ月内に開催、希望の議を可決す

Chairman Competition, H'dep, House, Green 等の Sub-Committee の Chairman は其委員中の總務委員之に任じ二人以上の時は互選に依り決定の事  
 H'dep 36 Holes 單位のマッチに於ける H'dep の奇數の場合は過半数を第一、十八ホールズ・マッチの分に充當する事

Bar Room Bar Room への出入者は member 及客員に限るものとす

### 第四十九回委員會

四月九日午後六時、日本工業俱樂部に於て開催、議長大谷氏

出席者 大谷光明、木下照太郎、田中實、高木喜寛、野村駿吉

臨時總會 森村氏の歸京を俟つて臨時總會を開催の事に決定 (四月四日總委員會の項参照)

Starting time 競技に關する Starting time は前以て之を確定し其旨を各本人に通知する事

四月十八日後は 9 a.m-9.20 a.m 迄を Special Starting time とする事

### 第五十回委員會

四月十九日午後六時、日本工業俱樂部に於て大谷氏議長の下に開催

出席者 大谷光明、木下照太郎、野村駿吉、高木喜寛  
 辭任 森村氏のキャプテン辭任届を受領承認

Visitors Fee Famely member の visitors Fee は本年一切 Charge せざる事  
 トラクター コース用トラクター一臺購入の件を承認、但一應試験する事

Entrance Fee Championship の Entrance Fee は五圓、Monthly Cup 一圓、其他は二圓乃至三圓の事、此収入金は之を別途扱ひとなし、逐次 Competition Fund を作る事

土地購入 間宮氏所有の土地 (第四十六回委員會承認済)

中原	2884	4反9畝18歩	1488坪
同	2877	2反8畝 1歩	840坪
合計			2328坪

以上坪當り金七圓迄の範圍にて交渉開始の事  
 藤巻氏所用の

三 本 松	2401	1619坪
駐 畔		49坪
津村マス殿所有三本松	2422	1077坪
	2424	220坪

以上四十一回委員會承認済のもの、購入價額坪五圓とす

Caddie Master 中上の件に付ては一切名譽書記に一任し處理する事

中上は Club making 並に repairing 及 Golf instruction を司り、Caddie master を止むる方を希望する旨申出ありたり

Bar Bay Bar Tender の補助勤務として二見昇(十九歳)採用の件を承認す、毎月手當金を二十圓とす  
 寄附金 横濱淺間町交番の角より三ツ澤懸懸寺に通ずる擴張道路 (六間) 建設に金二千圓を限度とし寄附の件承認す

### 第五十一回委員會

六月十五日、日本工業俱樂部に於て大谷氏議長の下に開催す

出席者 大谷光明、淺野良三、野村駿吉、田中實、木下照太郎

解備 中上キヤディー・マスター解雇の件可決す

解備に關する詳細事項はキャプテン及名譽書記に於て萬事處置する事

J・A・C 本年九月二十四日程ヶ谷コースに於てJapan Amateur Championship 舉行の爲め貸與する件を承認す

### 第五十二回委員會

九月十九日、日本工業俱樂部に於て開催  
 出席者 大谷光明、森村開作、田中實、木下照太郎、

野村駿吉、高木喜寛  
 土地 鈴木定吉氏所有土地合計百七十五坪、一坪金五圓  
 見當にて購入の件を承認 (中原二九八六、二九八七、  
 二九八八の三筆)  
 家屋附屬品 中上提出の植木其他買収の件、本人見積額  
 合計四百三十九圓四十銭に對し其の半額分約金二百五  
 十圓支拂の儀を承認  
 自轉車 舊自轉車廢物となりたる爲め新規一臺購入の件  
 可決、價格金八十五圓の事  
 委員改選 委員改選の結果左の通り

Handicap	Competition	House
淺野良三	野村駿吉	森村開作
藤田欽哉	松尾恒四郎	田中實
岡田幸三郎	高松長三	豊川篤太郎
白石多士良	中井洗之	藤山愛一郎
赤星六郎		永峯承受
野村駿吉		

### 第五十三回委員会

十一月十九日、日本工業俱樂部に於て大谷氏議長の下に  
 開催  
 出席者 大谷光明、高木喜寛、淺野良三、田中實、  
 木下照太郎、野村駿吉  
 道路 峯坂三ツ澤道路筆登記料並に保證人へ禮金支出  
 の件承認  
 (ゴルフ場内發道に關聯し必要事項)  
 ストープ パーロストープ一個増設の件を承認  
 芝刈器購入 大正十六年度芝刈器購入、豫算として一千  
 圓を範圍とし支出の件を承認  
 給料 場夫給料の限度を最高を八十圓、最低四十五圓と  
 す  
 賞與 歳末中元の賞與へ一ヶ月分と其の割以内を限度と  
 す

### 第五十四回委員会

昭和二年二月十二日、日本工業俱樂部に於て大谷氏議長  
 の下に開催す  
 出席者 森村開作、高木喜寛、大谷光明、田中實、  
 木下照太郎、野村駿吉  
 支出金 程ヶ谷ゴルフ株式會社に金三千圓支出の件を  
 承認す、即ち當俱樂部より會社に對し一九二六年度  
 の支拂金を合計金一萬三千圓となすの件  
 豫算 一九二七年度豫算を左の通り承認す

肥料	金
アス	五百圓
穀	六百圓
砂	五百圓
修繕費	五百圓

但ハウスコース等の爲の小修繕

ロッカー増設 金五百圓  
 但材料費金三百圓、工費二百圓とす  
 酒場用品 金百十五圓  
 但ナブキン十打、中等品五打、並等品五打、大コップ  
 一二圓五〇銭、盆二圓五〇銭

### 第五十五回委員会

三月二十九日、日本工業俱樂部にて開催  
 議長 大谷氏  
 出席者 大谷光明、高木喜寛、田中實、木下照太郎  
 一九二七年度 Sub-Committee を左の通り決議す

Green	H'dep.
赤星六郎	赤星四郎
有島行郎	藤田欽哉
川崎肇	堀籠庸之介
田中善三郎	岡田幸三郎

Competition	House
岡庄五	淺野良三
松尾恒四郎	森村開作
野村駿吉	永峯承受
豊川篤太郎	田中次郎

東久瀨宮殿下を當俱樂部名譽會員に御推薦申上ぐ  
 夜間勤務 俱樂部ハウス警戒の爲の夜間正十二時迄ハウ  
 スの周圍を巡廻せしむる事、之に要する費用として一  
 人に付金五十圓給與、二人勤務の事  
 巡廻時計 右警戒用として巡廻時計一個價格六十五圓、  
 服部商店より購入する事を決定  
 會員名簿及會則作製 會員名簿五百冊並にクラブ會則五  
 百冊作製の件可決  
 車臺新調 芝其他材料運搬用車臺一個新調の件を承認、  
 價格約百二十圓とす  
 水田購入 藤巻房次郎氏所有の水田坪數約五百六十坪第  
 五號テイー前の分を購入する爲め單價を交渉の上、次  
 回委員会に提出する事

### 第五十六回委員会

十一月十六日、日本工業俱樂部にて開催  
 議長 大谷光明氏  
 出席者 大谷光明、木下照太郎、野村駿吉、田中實  
 道路用敷地 峯坂及三ツ澤道路(會社にて新設若くは改  
 修の部分)を横濱市に讓渡の件を承認  
 讓渡に關する願書は左の通り

道路用敷地寄附額	金額
横濱市保土ヶ谷區峯岡町二〇三九——一九九八番地に 至る延長三二八間幅員二間	
以上竣工道路合計延長四百八十間、幅員三間半	
横濱市保土ヶ谷區峯岡町一七八——一七二五延長六 五間、巾三間半	

同所	延長	間幅
1725—1761	延長	150間、幅員2間
1761—1770	同	80間、同 3間半
1771—1429	同	70間、同 2間
2424—2400	同	220間、同 3間半
2400—2940	同	330間、同 3間半
以上竣工道路合計延長		960間、同 3間半

右ハ舊保土ヶ谷町地方住民ノ希望ニ依リ當會社ハ所用ノ  
 土地ヲ買収シ全工事ヲ支出シテ右道路ヲ改修又ハ新設シ  
 其ノ代償トシテゴルフ場内外ノ發道ハ全部當會社ノ所有  
 タラシムルトノ協議ノ下ニ大正十一年四月保土ヶ谷町々  
 長ノ許可ヲ經テ舊町道幅員九尺道路ヲ幅員三間五分ニ新  
 設若クハ改修シ大正十二年度ニハ其工事全部完結シテ一  
 般公衆ノ道路トナリ今日ニ於テハ既ニ道路ノ兩側ニハ市  
 民ノ住宅モ有之且漸ク昨今夫々必要ナル手續ヲ了シタル  
 ニ付此際前記道路用敷地寄附致度茲ニ圖面相添ヘ此段右  
 及御願候也  
 追而不用發道ハ全部當會社ニ御下付相成様御取計ヒノ  
 程願上候  
 昭和三年二月二十四日  
 程ヶ谷ゴルフ株式會社代表者 田中實  
 横濱市長 有吉忠一殿

土地 中村馬太郎所有土地(中原二八七〇)三反三畝及  
 地上物件共價格四千五百圓にて買収の件を承認  
 寄附金 神奈川縣消防協會へ金二百圓寄附の件を承認  
 追加費 ロッカー増設其他追加金百五十圓、修繕費金五  
 百圓を承認  
 俸給 會計係(西彦逸)の俸給を昭和二年十一月分より  
 金百圓とす  
 ストープ ユンケル製ストープ一個 No.309 購入方を承  
 認  
 家屋賣却 公園下の家屋建坪二十四坪の賣價を金一千五  
 百圓迄と決定  
 苗木購入 植木用として必要苗木購入の件承認  
 靴磨代徴收 此の代金徴收の件を承認

### 第五十七回委員会

昭和三年二月八日、日本工業俱樂部に於て開催  
 議長 森村氏  
 出席者 森村開作、田中實、野村駿吉、木下照太郎  
 會計報告書案 一九二七年度會計報告書案を通過  
 一九二八年度豫算費左の通り

肥料	金額
道路費	金一千圓
小修繕費	金六百圓(家屋)
同	金五百圓(コース)
砂	金五百圓
什器費	金一千圓
同修繕費	金二百五十圓

運轉手控所新築の件(承認)別紙圖面の通り、經費約金

二百六十圓  
 改造費 第十號グリーン 改造費 金三百五十圓  
 第十二號左側 改造費 金七十圓  
 第十四號グリーン 改造費 金二百圓  
 家屋移轉 舊中上居住の家屋をクラブ・ハウス附近に移  
 轉の件承認、費用約六百圓  
 土地 岡野氏所有の土地(七百三十五坪)常磐二二九〇  
 番の内を單價十圓迄にて購入の件承認  
 消火器 俱樂部備付用品として消火器十個購入を承認

### 第五十八回委員会

昭和三年三月十九日、日本工業俱樂部にて開催  
 議長 大谷氏  
 出席者 大谷光明、森村開作、野村駿吉、田中實、  
 木下照太郎  
 一九二七年度 名譽書記及名譽會計並に Sub-commit-  
 tee を左の通り選任す

名譽書記	木下照太郎
名譽會計	田中實

Green	Competition
赤星六郎	淺野良三(委員長)
川崎肇	神吉英三
堀籠庸之介	藤田欽哉
石井光次郎	松尾恒四郎
大谷光明(委員長)	永峯承受

Handicap	House
野村駿吉(委員長)	森村開作(委員長)
赤星四郎	橋本寛一
近藤利兵衛	龜山俊藏
岡田幸三郎	清水揚之助
豊川篤太郎	田中次郎

Starting Time 本年度 Starting Time & Starting  
 Order は本月三十日役員其他集會を催し各自の意見  
 を徴し決定の事  
 ボイラー 新ボイラー一個購入の件承認、價額三百二十  
 圓の事、高サ八尺徑三尺五寸

### 第五十九回委員会

昭和三年七月六日、於日本工業俱樂部  
 出席者 大谷光明、森村市左衛門、木下照太郎  
 委任狀の分に淺野良三、田中實  
 土地 左の通り土地購入の件を承認  
 藤巻廣作氏所有の土地(三ツ澤、畑二八三三)四反五  
 畝十一歩、單價五圓五十錢見當  
 藤巻松五郎氏所有の土地(中原二八八〇)六反五畝、  
 單價七圓見當  
 藤巻菊次郎氏所有の土地(三本松、二四一九番)四反

一畝二十四歩、單價七圓見當(三本松二四二〇番)二反七畝十五歩、單價七圓見當  
 名譽會員 久瀨宮朝融王殿下を當俱樂部名譽會員として御推薦申上ぐる事に決定  
 臨時總會 入會金訂正の件に付臨時總會開會の件を承認  
 招聘 グリーンに對する専門家招聘の件承認  
 寄附金 保土ヶ谷區の氏神、橋岡神社再建立費の内金百五十圓寄附の件、承認  
 Caddie Hire one round を日曜祭日及平日に拘らず金一圓とする事  
 第十號の網 修繕の件、承認  
 工費、材料(網) 橋本寛一氏の寄附  
 寄贈品 葡萄酒二打、レッキス四打(近藤利兵衛氏寄贈)  
 賞與 昭和三年度上半期、俱樂部使用人への賞與其の他の件を承認す

### 第六十回委員會

十二月六日、日本工業クラブに於て開催  
 出席者 大谷光明、森村市左衛門、高木喜寛、田中實、木下照太郎  
 議長 大谷氏  
 土地 藤卷菊次郎氏所有地(中原二八六七番、坪數千六百四十七坪)を單價八圓見當にて購入の件承認す  
 間宮五兵衛所有地合計一三五四〇坪、増坪一五四五坪 單價十五圓なればとの回答に對し十圓迄ならば交渉繼續の事、之以外の借地(他名儀のもの)十圓以内ならば買付差支なし、  
 本年多期間の仕事及費用を下記の通り承認す  
 四阿 各テイーの附近に四阿を設置する事  
 #6, #12, #14, #15, #16,  
 但し一個約三十圓見當  
 植木職雇入 一名雇入の件、承認  
 クラブ・ハウス改築 クラブ・ハウス改築工事をハウス委員に付托の件承認  
 食堂用品購入 テーブル、ナブキン、テーブル掛外に小道具購入費として金百五十圓支出の件承認  
 賞與 年末賞與其他別紙の通り承認  
 顧問料 丸茂博士顧問料は駒澤と同様支出の件を承認

### 第六十一回委員會

昭和四年二月十五日、日本工業俱樂部に於て大谷氏議長の下に開催  
 一九二八年度事業及會計報告書案を承認  
 一九二八年度豫算左の通り承認

肥	料	1,500 圓
害	蟲 驅 除 費	300 圓
道	路 費	1,500 圓

小 修 繕 費	500 圓
同	500 圓
砂	500 圓
仕 器 費	1,000 圓
機 械 器 具 費	3,000 圓
植 木 及 苗 木 費	350 圓

土地購入 津村吉兵衛氏所有の土地左の通り買入方を承認す  
 ゴルフ場内の分(中原二八六四番)八反八畝  
 (同 二八三五番)五反四畝  
 (三本松二四二二番)三反五畝二七歩  
 (五三三七坪)  
 ゴルフ場外の分(三ッ澤二八三四番)六反三畝一歩  
 (三本松二四二五番)六反一歩  
 (三六九一坪)  
 但買入値段、場内坪八圓、場外坪七圓又は七圓五十錢見當

### 第六十二回委員會

昭和四年三月七日、日本工業俱樂部にて開催  
 出席者 川崎肇、森村市左衛門、田中實、木下照太郎、堀籠庸之介、田中次郎  
 議長 川崎肇  
 左の通り選舉す

名譽書記	堀 籠 庸 之 介
名譽會計	田 中 實

Sub-Committee

Green	Competition
赤 星 六 郎	木下照太郎(委員長)
大 谷 光 明(委員長)	岡 伊 能
石 井 光 次 郎	井上達四郎
鹿 島 精 一	神 吉 英 三
	高 松 長 三
Handicap	House
田中善三郎(委員長)	淺 野 良 三(委員長)
赤 星 四 郎	龜 山 俊 藏
河 合 鐵 二	清 水 揚 一郎
岡 田 幸 三 郎	近 藤 利 兵 衛
豊 川 篤 太 郎	

シャワー・ルームと改築費 給水、給湯、衛生設備改造工事を三機工業株式会社に依頼する件承認  
 工事費合計金六千三百三十圓四十二錢  
 上記箇所改築及増築に關する費用合計金二千三百五十圓支出の件承認  
 バー改築 此の改築費用金三百三十五圓支出の件承認

### 第六十三回委員會

昭和四年六月二十六日、日本工業俱樂部にて開催

議長 川崎肇  
 出席者 川崎肇、大谷光明、田中實、森村市左衛門、田中次郎、堀籠庸之介  
 株式 爾今程ヶ谷ゴルフ株式會社の株式は程ヶ谷カントリー俱樂部のみに譲受を承認し株主會員希望者へは五百圓のプレミアム付にて之を俱樂部より譲渡す、但株式の賣買に關しては委員會の承認を要するものとす  
 株式賣買 左記の通り株式の買受を承認す  
 國府精一氏分一株、高津久次氏分一株、故岡野欣之助氏分一株、外に岡野健三氏の分も先方の意向を確めたる上買受け差支なし  
 名義人變更 左の通り名義人書替を承認  
 故荒川新十郎氏分二株を其の相續者荒川昌二氏に、故矢橋太郎氏分一株を相續者矢橋次雄氏に  
 修理 クラブ・ハウスのホールの天井を修理する三機の見積書に對しては一時之を保留し現場に於て更に考究の上決定の事  
 土地買収 第二號グリーン新設の爲め吉川助次郎氏所有土地(三ッ澤二五四五番二反歩)は都合により否決す  
 勘定の件 今後は請求書に左記の通り文言を逐次記入の上發送する事を承認す  
 最初の請求書には  
 御勘定は請求書御受取の都度御拂込相成度し  
 第二回目の分に  
 前分未済に付至急御拂込相成度  
 最後、第三回目の分には  
 當俱樂部規則第三十七條に依り爲念今一應御請求申上候(第三十七條抜萃添付の事)  
 上半期賞與 別紙明細書承認  
 謝禮 芝に關し丸毛博士への謝禮は駒澤と協議し同氏の來訪回数其他を顧慮し適宜謝禮を差上ぐる事  
 Steel Cabinet 購入 書類整理用 Steel Cabinet 購入を承認す

### 第六十四回委員會

昭和四年九月二十四日、日本工業俱樂部にて大谷氏議長の下に開催  
 出席者 大谷光明、淺野良三、田中次郎、森村市左衛門、田中實、堀籠庸之介  
 コース改善積立金 コース改善用積立金設置の件は其方法として一年一人に付二口を限り(一口の金額金三十圓と假定)有志の會員より寄贈を受け毎年之を積立て、コースの改良工事にのみ使用するやう提案の處、此の件は今一應會員の意向及具體的案を考究する事とし、一時延期する事とす  
 修繕 クラブ・ハウス内の修繕を左の通り承認す  
 一、酒場及食堂の窓掛は可成上部のみに裝飾する事  
 一、貴賓室及婦人室は天井を白壁とし周囲は壁紙を使用する事

一、酒場の窓ガラス下部を一枚ガラスとする事  
 一、酒場及食堂の天井及側部を小修理する事  
 一、ハウスの周囲クレオソート塗及窓室内外のペンキ塗、椅子塗替費一個約一圓五十錢見當、貴賓室及婦人室の敷物は全部リノリウムを使用する事  
 以上の費用は合計金七百五十圓とす  
 Budge 制定 俱樂部用 Budge 制定の件を承認  
 カップ 年中行事中にレプリカ付カップ制定の件は延期  
 熟慮を要する事とす  
 特別會員 左の人々の特別會員たるを承認す、其期間は本人在任中とす  
 神奈川縣知事、同内務部長、同學務部長、同警察部長、横濱市長、同助役  
 住宅 Bar Tender(安藤)の爲め俱樂部の費用に依り家屋(二十坪七合五勺、四間平屋)一戸建築する事を承認、費用一千五百圓限度  
 Tiffin 現在の Tiffin の價額を低下若くは變更する件を延期し、機を見て更に考究する事  
 寄附 公孫樹一本寄附の件を承認、但し交換的に何なりと一本を貰ひ受くる事  
 橋梁 第二號、第五號及第六號の橋梁修繕を承認す、但會員白石多士良氏に依頼し指揮を受くる事  
 道路 クラブ・ハウスの入口道路改修の件を承認、改修に先立ち之に要する土地買収の必要あるに付土地所有者と交渉を要す、此工事費を約千七百十圓とす、別紙圖面の通り

### 第六十五回委員會

昭和四年十二月四日、日本工業俱樂部に於て開催  
 出席者 大谷光明、森村市左衛門、田中實、堀籠庸之介、(委任状)淺野良三、木下照太郎、田中次郎  
 株式 故友野欽一氏所有の程ヶ谷ゴルフ株式會社の株式一株を其相續人代三氏に譲渡の件を承認す、同時に程ヶ谷カントリー俱樂部會員たる事を本人の希望の由に付、手續履行の上入會を許可する事とす  
 三井八郎右衛門氏の株式十株は嗣子高公氏に、又三井元之助氏分株式五株は高長氏に譲渡し、同時に俱樂部會員たる事を承認す  
 佐藤正男及鍋島熊道兩氏の株式各一株は各自之を處分する事に決定  
 豊川順彌氏の株式二株も本人に於て希望者を見出し之に譲渡する事を決定す  
 辭任 木下照太郎氏都合により General Committee を辭任せるにより之を承認、後任として石井光次郎氏を推薦する事とす  
 キヤデイーの制服 爾今キヤデイーには多は外套様のもの、夏は洋服を支給し、歳暮、中元の心付は Caddie Hire の費用中より支出する事

歳暮 本年度歳暮として別紙の通り使用人一同に賞與支給の件を承認す

謝禮 従来日曜、祭日の Tiffin 請負人なりし木澤宅次郎氏へ金参百圓を進呈し、爾今関係なきものとする件を承認す

覺書 來春來朝に決定せる Joe Kirkwood 及 Walter Hagen に対し當俱樂部負擔額として金二千圓に限り支出の件を承認す、尙 exhibition match 舉行當日に限りコース使用權を Japan Golf Association に貸與の件承認

道路 クラブ・ハウスへの道路擴張竝に用地買入に關しては名譽書記之を擔任し道路工事の方法に付ては白石氏に實地檢分を依頼する事、而て其工事費は概略別紙見積書に準據するものとす

第六十六回委員會

昭和五年一月二十八日、日本工業俱樂部に於て開催

出席者 大谷光明、森村市左衛門、田中實、石井光次郎、堀籠庸之介

(委任狀) 淺野良三 田中次郎

會計報告 昭和四年度會計報告は別紙原案の通り承認、本年度より總會通知の際には此の原案を添付の上通知狀發送の事

株式 程ヶ谷ゴルフ株式會社の株式は左の通り適宜俱樂部に於て購入を承認

佐藤正男氏(一株) 鍋島熊道氏(一株)
豊川順彌氏(二株) 阿部成嘉氏(一株)
岩倉具光氏(一株) 伊澤多喜男氏(一株)
楠久接氏(一株) 荻原英雄氏(一株)

土地 茂木タツ氏より借用の土地合計三町七反七畝二十四歩を一坪單價金九圓迄の割にて買入方を承認す
間宮五兵衛氏分四町五反一畝十歩外に田約四反歩を一坪十三圓迄の價格にて買入交渉をなし、其範圍内に於て適宜買入をなす事を承認

道路 クラブ・ハウス迄の道路擴張工事は現在の分を擴張するか或は他に新規に道路を設くるかに付今一應研究する事

豫算 本年度豫算費左の通り

Table with 2 columns: Item (肥料, 害蟲驅除費, 道路修繕費, etc.) and Amount (金1,500圓, 金300圓, etc.)

第六十七回委員會

昭和五年三月一日、日本工業俱樂部に於て開催

出席者 森村市左衛門、大谷光明、春藤和、田中二郎、石井光次郎、堀籠庸之介、田中實、橋本寛一、近藤利兵衛

議長 石井氏を推す

一九三〇年度 名譽書記は堀籠庸之介を、名譽會計に田中實を夫々推薦す

一九三〇年度 Sub-Committee は左の通り決定

Table with 2 columns: Green (大谷光明, 赤星六郎, etc.) and Competition (團伊能, 長谷川成房, etc.)

House 淺野良三, 龜山俊藏, 鹿島精一, 加賀谷小太, 春藤和, 清水揚之助

ゴルフ會社株券 株券賣却希望者左の如く、必要に應じ俱樂部にて買入を承認

左右田十五鈴氏(二株) 三浦育三氏(一株)
故數田輝太郎氏(一株) 有賀長文氏(一株)
池田成彬氏(一株)

俸給 プロ岩倉末吉に対し入營中一ヶ月分として金十五圓給與の件承認

弔詞 會員死去の際は只單に弔詞のみを送る事を内規とす

H'dep 従來のハンディキャップ最低を 24 としたるを 31 迄に引下げる事を承認

第六十八回委員會

昭和五年五月七日午後六時、日本工業俱樂部に於て森村氏議長の下に開催

出席者 森村市左衛門、大谷光明、田中實、石井光次郎、堀籠庸之介、春藤和、近藤利兵衛

建物讓受 クラブ・ハウス其他の建物を程ヶ谷ゴルフ株式會社より程ヶ谷カントリー俱樂部に讓受けの件を可決、金額九萬圓

株券 左記の株券賣却希望者に対し新規購入者あり次第順次之を俱樂部に於て購入する事を承認

清岡邦之助氏(四株) 川上直之助氏(一株)
金井貞隆氏(一株) 松方義輔氏(一株)
松方義雄氏(一株) 林壽雄氏(一株)

株主 株主にして一旦都合により退會届を俱樂部に提出したるものは再び入會の際は新に入會金を支出して其會員たるの資格を有するものとす

覺書 東京ゴルフ株式會社に於て招聘せられたる技師來朝の節は同人をして當俱樂部のコースを調査せしめ意見を徴し之に相當の報酬を支出する件、並に招聘費に對する當俱樂部の負擔金をも同時に支出する事承認

Caddie House 適當の所にキャディー小屋新設の件を承認、建坪は十五六坪とす、但其位置はキャプテン及名譽書記の指圖に従ふものとす

建増及修繕 定夫の家屋建増及修繕の件決定、金額三百五十圓以内とす

忠魂碑へ寄附 横濱市忠魂碑建設會に對し金百圓を寄附する件決定

Ice Box 購入 コック部屋用として Ice Box 一個購入、代金百圓以内決定

Notice 左の通り Visitor に關する注意揭示する件、承認

會員の方と御同道なき御來場者は絶対に御断り可申候間左様御了承相成度候

追而御來場者は必ず備付の帳簿に御姓名は勿論御照會者(會員)の御姓名を御記入相成度、尙プレー後キャディー其他に關し御氣付の點は直ちに委員又は事務所に御出の勞を執らる、様致度候

第六十九回委員會

昭和五年七月九日、日本工業俱樂部にて開催

出席者 森村市左衛門、田中實、春藤和、高松長三、堀籠庸之介、橋本寛一

(委任狀) 近藤利兵衛、淺野良三

株式 程ヶ谷ゴルフ株式會社の株式は程ヶ谷カントリー俱樂部に買受方を依頼せられたる會員の申込順序に従ひ入會者に之を讓渡するを以て一般の順序となすも、株式讓渡の希望者にして讓受人を指定し買入方を申出たる會員に對して委員會に於て協議の上可否を決定するものとす

臨時費 コース修理費用として約金一千五百圓を臨時支出の件承認

修理の箇所は第八號グリーンの形變更、第二號及第九號ティー新設竝に兩ティー附近の樹木伐採

鐵網張の箇所、第五號、第六號、第九號、第十三號及第十四號(見附は川崎鐵網工場提出に依る)

中元 本年度中元賞與別紙明細書の通り承認

謝禮 丸毛博士への中元謝禮金を金百圓とす

Tiffin 晝食は爾今一人前金一圓五十錢に値上げの事、Ice water は食堂以外は一杯金五錢を Charge する事

Tee 第五號ティーの前方に更にティーを設置しアウト・オブ・バウンドの際は此のティーより打出し(3rd. shot)進行する事

役員 本年度(一九三〇年) Sub-Committee の Chairman は左の通り決定

Table with 2 columns: Position (Green, Competition, Handicap, House, Caddie) and Name (赤星六郎, 高松長三, etc.)

第七十回委員會

昭和五年九月二十五日、日本工業俱樂部に開催

議長 森村市左衛門氏

出席者 森村市左衛門、大谷光明、橋本寛一、田中實、石井光次郎、淺野良三、堀籠庸之介、高松長三、田中次郎、春藤和、近藤利兵衛

株券 程ヶ谷ゴルフ株式會社の株券賣却希望者(下記の通り)に對し順位に依り之を程ヶ谷カントリー俱樂部に於て購入する事を承認

田中盛秀氏(一株) 錦戸右門氏(一株)
籠多籠三郎氏(一株) 赤星喜介氏(二株)
宮田光雄氏(一株) 西邑清氏(一株)

土地係委員 土地係委員として左の諸氏を選挙す
森村市左衛門、大谷光明、田中善三郎、田中實、赤星四郎、赤星六郎、石井光次郎、堀籠庸之介

クラブ・ハウス代表者 クラブ・ハウス移轉登記其他に關し必要上程ヶ谷カントリー俱樂部の代表者として森村市左衛門氏を推薦し御本人の承諾を得たり、クラブ・ハウスの登記價格は代表者に於て適當に處理する事

貸貸借契約 程ヶ谷ゴルフ株式會社對程ヶ谷カントリー俱樂部の貸貸借契約としては此際特に規定を設けず従前の通り會社と俱樂部とは一心同體のものとして萬事を處理差支なき事に規定す。

Pump & Piping コースの各所にパイピングの裝置及ポンプ購入に關しては次回委員會迄之を延期する事とす、費用見積約八千圓

寄附金 横濱市招魂碑設置費として更に一百圓を増加し合計二百圓支出の件承認

委員會 月例委員會を毎月二十日後の第一水曜日に開催する事、但當日が祭日等の場合は之を翌日に延期する

事

月報発行 石井光次郎氏擔任の下に程ヶ谷カントリー倶楽部月報を本年九月號を創刊號として發行する事  
 會計報告 本年一月より八月迄の會計報告を各委員に配付し第九月分より毎月逐次配付の事  
 未収入勘定 未収入勘定はキャプテン、名譽書記、及名譽會計に於て最善の策を講じ整理する事  
 食堂の件 ハウス委員に於て尙一層考究し次回委員會に具體案を提出する事  
 人事 大工職内藤彦太郎の給料を金七十五圓（給料七十二圓、器具料三圓）として本月より給與する事に決定  
 社團法人 當俱樂部を社團法人組織に改むる爲め次回迄に小委員を銜衡し置く事  
 勤務時間及公休日 勤務時間左の通り  
 事務員 春—夏 八時—五時  
           秋—冬 九時—四時半  
 場 夫 春—夏 七時—五時  
           秋—冬 八時—四時  
 事務員の公休日は毎月曜日とし其都度必ず支配人の承認を受くる事  
 場夫の公休日は毎月二回とし支配人の承認を得て適宜之を行ふ事を得るものとす

### 第七十一回委員會

昭和五年十月二十九日、於日本工業俱樂部  
 議長 森村氏  
 出席者 森村市左衛門、大谷光明、石井光次郎、堀龍馬之介、田中實、近藤利兵衛、春藤和  
 （委任狀）淺野良三、橋本寛一、田中次郎  
 會計報告 九月分報告書承認  
 社團法人 當俱樂部を社團法人とする爲の小委員は左の通り  
 石井光次郎、末弘殿太郎、森村市左衛門、堀龍馬之介（幹事）田中實（幹事）  
 キヤデー用制服 キヤデーには常用、臨時を通じて様のコート各期間着用せしむる事とす  
 ゴルフ場測量 東京ゴルフ俱樂部にて招聘せる英國よりアリソン氏來朝、色々ゴルフ場の測量方を我孫子ゴルフ倶楽部の加藤了氏を通じて加納氏に依頼する件を可決  
 家屋の登記 程ヶ谷ゴルフ株式会社より過般讓受けたる當クラブ・ハウス及其他の家屋全部に對し名義書換の爲め未登記申請書を保土ヶ谷區役所に提出する件可決但名義人は森村市左衛門とす

### 第七十二回委員會

昭和五年十一月二十六日、於日本工業俱樂部  
 議長 森村氏  
 出席者 森村市左衛門、大谷光明、石井光次郎、堀龍馬之介、橋本寛一、田中實

（委任狀）淺野良三、春藤和、田中次郎

Week days members 設定の件可決  
 入會金二百圓、會費年額八十圓とす  
 此の會員は日曜祭日はプレーし得ざるものとす  
 以上の設定に伴ひ規則書改正の爲め臨時總會を十二月十八日午後五時より程ヶ谷カントリー倶楽部に於て開催する事とす  
 修理室 修理室を舊ロッカーと二階ロッカーとの側方南方に面したる位置に設置の件可決  
 建坪十二坪、費用七百二十圓見當とす  
 會計報告 十月分會計報告書承認  
 未済勘定 未済勘定整理に關して本年内に夫々解決するやう適當の處置をとることとす、尙今後は期間を六ヶ月間とし其期間内に二百圓を超過したる時は直に名譽書記により通知し支拂を請求することとし、支拂未了間の勘定は Cash payment とする事を次回に協議する事とす  
 賞與 本年度使用人の賞與は明細書の通り承認

### 覺 書

一、十二月中旬來朝のメルホーン及クルイツクシヤンクに關しては第一の場合、俱樂部の負擔額を金五百圓とし支出の事、競技舉行の日に於ける準備方法は概略前回のヘーゲンの時と同様たる事  
 一、程ヶ谷コース改良に就きアリソン氏の意見を聞く費用の最大限を定め之をキャプテン、名譽書記、名譽會計の三氏に委任する件承認  
 一、米國プロ關西試合の期間加沼支配人の大阪出張請暇の件承認  
 一、程ヶ谷ゴルフ株式會社の株式を處分して駒澤の方に應募したき人には優先權を與へ、之を俱樂部にて買収するか又は他に讓渡する便法に對し可成便宜を與ふるやう大略承認  
 一、石井氏より提出せられたる程ヶ谷ゴルフ株式會社株式名義變更の可否は後日研究の上決定せる事とせり  
 一、場夫の退職手當は概略給料の半額に勤務年數（六拾七入）を乗じたるものとす増減は其時の事情を參酌するものとす  
 一、藤澤に轉動したる角田國太郎に對し退職手當とし金二百圓を給與する事とせり

### 土地係委員會

昭和五年十二月十日、程ヶ谷カントリー倶楽部に於て開催  
 出席者 大谷光明、田中善三郎、田中實、赤星四郎、赤星六郎、石井光次郎、高松長三、近藤利兵衛  
 會議の結果 コースに關し左の通り決議す  
 一、目下來朝中のゴルフ・アーキテクト、アリソン氏は都合上當俱樂部に招聘せざる事  
 一、當コースの改善に關しては之をグリーン・コミッティーに一任する事

（委任狀）淺野良三、近藤利兵衛

收支決算 昭和六年度收支決算の件を別紙の通り承認す  
 以上支出豫算の内 Course Improvement として二千圓を計上したるは此費用を以て本年は三月以降コースの改善を計り本年秋期當ゴルフ場に於て舉行せらる、オープン・チャンピオンシップに對し成る可くコースの完備を期せん爲の費用に充當したるものなり、且つ Sunday Ground Expense 中には肥料代二千五百圓を含有せしめ本年度に於てはグリーンは勿論フェイェウエーの芝にも亦多量施肥せんとする計畫なり

本年度の歳入は昨年比し多少々額に見積り置けり即ち本年は Club dues 並に Green fee とも昨年度に於ける退會者入會者の比率を考慮したる爲めなり、昨年は退會者四十四名に對し入會者二十三名なり追加豫算中 Furniture は本年新規購入品に對するもの、又芝刈器は已に Triple mower 二台と Green mower 四台分を新規に英國ランソムス社へ注文したるものなり Pumping and piping は豫算費八千圓の内を以てガソリン機關五台を購入し一臺は二間ティーの下附近に据付け此井戸よりバイピングの裝置に依りスプリングラーを使用し第十七番、二番、三番、四番、一番の各グリーンに絶えず水を供給し、一臺は第六番地の附近に設置し六番、五番、七番の三グリーンに給水、又十一番、十二番、十三番の三グリーンへは十三番三百ヤード附近左側に在る井戸より給水、第十四番及第十五番の兩グリーンへは第十四番グリーン下の水田附近より給水、第十六番及第十八番のグリーンへは此兩グリーン間凹地附近の井戸より何れもバイピングの同方法により給水する筈なり、残りの七番グリーン及第十番グリーンへは其附近の井戸又は水田中より夫給水し本年は芝の發育を益々助長し各グリーンの状態を均一ならしめんとし、夏期に於ける給水状態を改善せんとするに外ならざる爲なり。

スキー料 スキーの爲めゴルフ場を使用する會員及客員に對しては其の使用料をゴルフ使用料と同様に徴収する事  
 會費 中途退會者に對する會費徴収法を下記の通り規定す

俱樂部ノ會費ハ毎年半ヶ年分前納スルヲ原則トスルモ都合上三ヶ月以内ノ退會者ニハ半年分會費ノ半額ヲ課シ三ヶ月以上ノ中ハ至半ヶ年分ヲ課スルモノトス、又株主會員ニシテ一旦退會後再度入會希望者ニ對シテハ退會後ヨリ其日迄ノ會費徴収ヲ要スルモノトス

### 第七十五回委員會

昭和六年二月二十七日午後一時二十分、日本工業俱樂部に於て、第九回定期總會終了後直に開會し、本年度總務委員中互選の結果  
 名譽書記 河合 歳 二 氏

- 一、當俱樂部の會計狀態に應じ除々に之を改良する事
- 一、コースの距離に付ては多く顧慮せざる事

### 第七十三回委員會

昭和六年一月二十七日、日本工業俱樂部に於て開催  
 議長 森村氏  
 出席者 森村市左衛門、大谷光明、石井光次郎、近藤利兵衛、堀龍馬之介、春藤和、田中實、橋本寛一  
 （委任狀）淺野良三  
 決算報告 昭和五年度會計決算に關する處置別紙原案の通り承認  
 未済勘定 本年度より毎月の勘定に對し其都度支拂なくして漸次六ヶ月間内に其額二百圓を超過したる際は一應名譽書記より督促状を發する事とし、支拂未了中は本人其後の勘定は凡て現金拂ひの事と決定  
 バイピング其他 第七十回委員會にて延期となりたるバイピングの裝置及ポンプの購入に關しては本委員會に於て之を研究の結果は其費用八千圓以内に於て適宜手配する事と決定す。  
 豫算 コースに關する一九三一年度の豫算は大略左の通り

肥 料	2,500 圓
害 虫 驅 除 費	500 圓
道 路 修 繕 費	1,500 圓
ハ ウ ス 小 修 理 費	500 圓
コ ー ス 修 繕 費	2,500 圓
砂 購 入 費	1,500 圓
植 木 及 苗 木	500 圓
什 器 費	2,000 圓
機 械 類 費	4,000 圓
合 計	15,500 圓

Week day member Week day member より株主會員となる場合は追加金一千三百圓を要するものとす  
 目下新規入會者として Week day member の外可成株主會員の方を勧誘し居るも普通會員希望の際は株主會員同様銜衡の余地あるものとす  
 Week day member には婦人の入會差支なし、但婦人は株主又は普通會員となることを得ざるものとす  
 年度豫算 年度の豫算は毎年其前年の十二月に編成する事、而して此豫算書は總會修了後（毎年二月下旬）更に提出、其年度役員の一部より承認を得るものとす

### 第七十四回委員會

昭和六年二月二十五日午後六時、於日本工業俱樂部  
 議長 森村氏  
 出席者 森村市左衛門、大谷光明、田中實、春藤和、石井光次郎、堀龍馬之介、橋本寛一

名譽會計 田中實氏  
と決定す  
尙本年度サブ・コミッティーを選舉し左の如く決定す  
Green Competition  
赤星四郎 青木玉五郎  
赤星六郎 團伊能  
堀籠馬之介 堀籠馬之助(委員長)  
三輪善太郎 長谷川成房  
大谷光明(委員長) 井上達四郎  
鶴田勝三 木下照太郎  
田中善三郎 木戸幸一  
Handicap 三輪善太郎  
赤星四郎 松尾恒四郎  
安部信治 岡田幸三郎  
龜山俊藏 田島豊次  
篠本 勝

LB.Hannaford  
山形章  
青木玉五郎  
堀籠馬之介  
岡田幸三郎  
田中善三郎(委員長)  
山本榮男  
Caddie 浅野良三  
赤星四郎(委員長) 浅井倍之助  
井上達四郎 鹿島精一  
中御門經恭 加賀谷小太  
下村 宏 中御門經恭(委員長)  
田中善三郎 春藤和  
柳田諒三

日本文字使用の事 今後は可成總てのものに日本文字を使用するを原則とし従来の英文は漸次日本文に訂正の事

會員名簿作製 此名簿中には住所姓名の外なるべく會員の勤務先及電話番號を記入する事

土地に關する特別規定 程ヶ谷ゴルフ場の土地に關しては爾今程ヶ谷ゴルフ株式會社の重役の外程ヶ谷カントリー倶楽部のキャプテン、名譽書記、名譽會計の三名を加へ協議の上萬事を處理するものとす、尙土地の買入貸借契約等に付ては程ヶ谷カントリー倶楽部のグリーン・コミッテイと協議を取ること

### 第七十六回委員會

昭和六年三月二十五日午後六時、日本工業俱樂部に於て河合氏議長となつて開催  
出席者 鹿島精一、春藤和、河合鐵二、田中實、田中善三郎、赤星四郎、堀籠馬之介  
(委任狀) 森村市左衛門、淺野良三、石井光次郎、大谷光明

工事豫算及日取 本年度コース改造工事豫算及日取に關し左記の通り承認す

工事全體に要する臨時人夫延人員を約二千三百人とし日給一人平均金一圓四十錢とす

工事の完成期日 プレーに支障を來さざる程度に於て成るべく全體を本年度シーズン開始(四月十九日)迄に完了する事

請願調査 本年度より請願調査を廢し俱樂部の守衛として程島兵藏なるものを備入し門衛の外ゴルフ場内外の警戒に任せしむ、而して此の門衛には制服制帽を着用せしむ

見舞金 當俱樂部事務員(工事係)志波國藏發病重患に付不取敢見舞金として金五十圓支出の件を可決す

### 第七十七回委員會

昭和六年四月二十三日午後六時より日本工業俱樂部に於て森村氏を議長に推して開催

出席者 森村市左衛門、鹿島精一、大谷光明、石井光次郎、堀籠馬之介

グリーン・フィー免除 本年五月以降下記役員に對しグリーン・フィーを免除する事とす

キャプテン、名譽書記、名譽會計  
サブ・コミッティーのチェアマン五名

服務規定 當俱樂部使用人の服務規定に關しては原案を基礎とし一般の規定を設くる事とす

退職手當 故志波國藏に對し退職金として金六百圓供與の件可決

借地 稻葉八十氏よりの借地三反四畝十六歩(三本松の田二三五八番より二二六七番)の内三ツ澤道路敷地に懸りたる部分百十八坪三合五勺に對し先方より要求する交換地に付ては當方之に應じ難し、再度然るべく交渉の上全部の賣渡方を依頼する事

### 第七十八回委員會

昭和六年五月二十七日午後六時半より日本工業俱樂部に於て開催

出席者 森村市左衛門、河合鐵二、石井光次郎、赤星四郎、春藤和、堀籠馬之介、鶴田勝三、田中實  
(委任狀) 大谷光明、鹿島精一、田中善三郎、淺野良三

株券 程ヶ谷ゴルフ株式會社の株券を所持せらるゝ二三會員より賣却希望の旨を申出られたるに付俱樂部へ新規入會者ある際は申込順に依り之を俱樂部に於て一旦買入るゝやう處置するの件を承認す

臨時費 コース改造に要したる工事費超過分五百人に對する人夫貸支出の件を承認(金額七百圓)  
別に芝代金合計三千二百八十二圓(五千四百七十坪に對し一坪六十錢倍)此内千五百圓だけは豫算費中より

支出の事

測量費 ゴルフ場全部の測量費として別紙の通り測量師伏木氏より提出したる見積書に基き金額二百二十圓支出方承認、但測量中臨時に起りたる費用及測量助手の費用を除く

ポンプとパイプ 第七十四回委員會に於て可決したる此費用合計八千圓に對し一千圓追加の件を承認す、但追加費用の内譯は次回委員會に於て詳細報告する事

### 第七十九回委員會

昭和六年六月二十四日午後六時より日本工業俱樂部に於て石井氏議長の下に開催

出席者 森村市左衛門、石井光次郎、大谷光明、田中實  
田中善三郎、堀籠馬之介  
(委任狀) 淺野良三、春藤和

借地料 程ヶ谷ゴルフ場借地契約第一期分本年六月満期に際し地主より第二期の借地料に關し坪當り五錢の率を要求し來れり、之に對し當方より勿論此突飛なる要求を拒絶し、先以て今回の第二期分も第一期分同様の外改正税金位のもの當方負擔とする程度の條件にて地主に交渉を重ねる事とす。

株券 左記會員より本人所有の株券を従来の順序に基き必要に際し買入の件を承認す

三橋信三氏(一株) 齋藤福之助氏(一株)  
大谷 登氏(一株)

場内測量費追加 稅務署に添付書類として提出の圖面は從來千二百分の一なりしに今回より六百分の一のものを提出の必要上之が追加費として更に約六十圓支出の件を承認す

退職金 根岸ゴルフ場へ轉任の當俱樂部プロ天利幸一殿に對し金百五十圓支出の件を承認

上半期ボーナス 中元及歳末使用人への賞與金は從來一ヶ月分内外の率なりしも、本年よりは之を改め中元には約八割前後とし歳末に十二割内外とする規定に基き今回は之を名譽書記及名譽會計の兩名に一任する事とす

ポンプとパイピング 今委員會に於て是等費用の明細を報告する事別紙の通りとし、其合計金額を金九千六百五圓六十七錢也とす

### 第八十回委員會

昭和六年七月二十九日、日本工業俱樂部に於て森村氏を議長に推して開催す

出席者 森村市左衛門、河合鐵二、堀籠馬之介、田中實  
田中善三郎  
(委任狀) 鹿島精一、大谷光明、春藤和

借地料 地主側よりの確答を持ち當方最後の通牒を發す

る事とせり

給水装置 グリーン處置を第一とし其上にて善後策を講ずる事とす

物置 諸道具及材料保管の爲め物置一個建設の件を承認す、但建坪を二十坪とし現地には名譽書記の調査を要するものとす

株券 下記會員より本人所有の株券を従来の順序方法に基き必要に應じ買入の件承認

國野禮助氏(一株) 荻原猪平氏(一株)  
關東プロフェショナル・ゴルフアース協會 赤星四郎氏の提案に基きプロ組合組織の件に賛同し之を承認す  
一、プロ組合組織に要する準備金として各俱樂部より金百圓宛支出の事

一、毎年一回競技大會開催の事  
賞品として 一等賞品に持廻りカップ並賞品  
二等賞(ランナーアップ)に賞品  
ベスト・グロツスに對し賞金を提出する事

一、トーナメント 出場資格は各俱樂部の專屬プロ並に其助手たる事、但助手は其所屬俱樂部名譽書記の推薦に依るものとす

一、本年は最初の試みとして程ヶ谷コースに於て八月十日、十一日、及十二日の三日間に亘り舉行の事

### 第八十一回委員會

昭和六年十月十六日午後六時、日本工業俱樂部に於て森村氏議長の下に開催

出席者 森村市左衛門、大谷光明、河合鐵二、田中善三郎、石井光次郎、鹿島精一、春藤和  
(委任狀) 淺野良三、堀籠馬之介、田中實

借地料 田中善三郎(委員長) 河合鐵二氏外他に三名以内の特別委員を設けて専門的に調査を行ふ事とし特別委員の選定を田中及河合兩氏に一任する事とす

株式讓渡 株式の賣買價格は俱樂部に於て取扱ふ際は一千圓とするも當事問者合意の處置に對しては何等差支なき事を承認す

但株券讓受希望者は程ヶ谷カントリー倶楽部の會員となり得るものに限る。

退會届出に對する處置 下記退會者に對しては可成保留方を一先づ懇願し萬止むを得ざる場合は本人御希望の通り處理するものとす

近衛文磨氏 昭和六年八月十二日届出  
淺野八郎氏 同 八月廿四日届出  
末延道成氏 同 十月十六日届出  
鹽原又策氏 同 十月十三日届出  
但長男嶺三氏に名義變更希望  
鈴木龜吉氏 同 十月十二日届出  
但一株賣却希望  
鳩山一郎氏 同 十月八日届出



但一株を倉石谷雄氏に譲渡希望  
 小寺敬一氏 同 九月廿六日届出  
 但一株賣却希望  
 入會希望 飯田正美氏は成瀬正行氏株式の内一株を譲受  
 けの上入會希望  
 H.C.C. 號編輯の件 編輯に關し其會計を單獨に取扱ふ事  
 を承認  
 プロ渡米費用 會員全部に對し別紙の通り回章を送付し  
 密附金の申込を依頼する事  
 密附金は一人に付金十圓以上三十圓迄とし概略合計金  
 三千五百圓位を集むるやう努力する事  
 事務規定 程ヶ谷カントリー倶楽部の事務規定を別紙の  
 通り制定す  
 ファミリー・メンバー設定の件承認  
 此規定書は駒澤の分を參照して原案を次回の委員會等  
 に提出の事  
 給水装置 コース内に設置せし給水装置に關し本年十月  
 十五日に開催したるグリーン・コミツテイ會に於て  
 決議したる事項全部を承認す

### 第八十二回委員會

昭和六年一月三十日午後六時より日本工業倶楽部に於て  
 森村氏議長の下に開催  
 出席者 森村市左衛門、石井光次郎、田中實、  
 堀籠庸之介  
 (委任狀) 大谷光明、河合鐵二、赤星四郎、  
 鹿島精一、春藤和  
 道路敷地 横濱市に於て西谷の貯水池より三ツ澤道路を  
 經て鶴見町に至る間に三十吋の水道鐵管敷設の爲め程  
 ヶ谷ゴルフ株式會社の用地其他別紙の通り土地使用の  
 件を承認す  
 ファミリー・メンバー規定制定 ファミリー・メンバー  
 規定は左の通り新に制定す  
 Family Member.

1. Member's Wife, daughter or son under twenty-one years of age, may be allowed to become Family members, subject to the approval of the General Committee by paying ¥50.00 per year payable half yearly in advance. Such Member shall be except from payment of Entrance Fee. They shall, however, pay the regular green fees.
  2. Member's Sons whose ages are between 15 and 20 are admitted to play on Sundays and Public Holidays.
- 歳末賞與 本年度歳末賞與金支給方を別紙明細書の通り  
 支給す

### 第八十三回委員會

昭和六年十二月二十三日午後六時より日本工業倶楽部  
 に於て石井氏を議長に推して開催  
 出席者 大谷光明、河合鐵二、堀籠庸之介、石井光次  
 郎、田中實、赤星四郎  
 (委任狀) 淺野良三、田中善三郎、鹿島精一、  
 春藤和、森村市左衛門  
 借地料 第二期分借地料に關しては地主との交渉一向に  
 進行せざるに依り此の際全部の解決方法を石井氏に一  
 任する事に決議す  
 揚水装置 本日眞田金城氏より詳細に互り調査報告を聞  
 きたる結果、同氏より更に新設計に關する明細書を得  
 て萬事を解決する事とす、尙本日此處に集合したるグ  
 リーン・コムミツテイを以て臨時グリーン委員會を  
 開催したる事とし、眞田氏の第一案を採用する事に決  
 定し、他のグリーン委員へは堀籠氏より委細説明する  
 事とす  
 退會者 左の諸氏の退會を承認す  
 森 純 造 氏 (十一月十四日届出)  
 岩 井 光 次 郎 氏 (十一月十八日届出)  
 森 田 三 郎 氏 (十一月廿三日届出)  
 生 野 鼎 氏 (十二月六日届出)  
 今 西 兼 二 氏 (十二月十七日届出)  
 岡 庄 五 氏 (十二月十八日届出)  
 修繕費 左記の通り修繕費其他の支出を可決す  
 第一號圖の中央に在る橋梁修繕費 140 圓  
 第十六號暗渠修繕並に増築費 183 圓  
 一の橋二の橋三の橋修繕費 150 圓

### 第八十四回委員會

昭和七年一月二十九日午後六時、日本工業倶楽部に於て  
 石井氏議長の下に開催  
 出席者 石井光次郎、堀籠庸之介、河合鐵二、赤星四  
 郎、田中實、春藤和  
 (委任狀) 森村市左衛門、大谷光明、淺野良  
 三、鹿島精一  
 借地料 地主側坪三錢迄の讓歩に對し當方は從來の地代  
 の二割増進を主張する事とす  
 キヤデー・ハイヤー 此料金改正に付てはキヤデー  
 委員よりの詳細なる提案を俟つて實施の方法をとる事  
 とす  
 株式譲渡 矢田長之助氏持株一株を引受人ある時處分す  
 る事を承認、池田正彬氏の一株を同令息潔氏に譲渡す  
 件を承認す但池田氏は程ヶ谷カントリー倶楽部の  
 會員となる事を要す  
 橋梁修繕 第三號グリーン附近コース外に架設しある千  
 歳橋修繕の件を承認、費用別紙見積書の通り金三百八

十四圓四十錢とす  
 助手採用 事務所に土木及一般事務の助手として別紙履  
 歴書の通り和田義次郎を採用の件承認  
 揚水装置 豫て眞田金城氏に依頼したる改良工事は下記  
 の通り本年三月二十七日竣工、工事の成績は良好にし  
 て灌水の結果非常に優良なる成績を得たり

Case	舊 發 動 機	新 發 動 機
1	1 ボ 6 H.P.	デボンソン10H.P. サクシオン管の改良
2	" 4 "	1 ボ 8 " サクシオン管の布設替
3	" 6 "	デボンソン10 "
4	" 4 "	ポンプ室移動及之に伴ふ管布設替 1 ボ 6 "
5	" 4 "	ポンプ室移動及之に伴ふ管布設替 " 6 "

ポンプ室移動及之に伴ふ管布設替  
 最初より此工事竣工迄に費したる金額一萬二百八十三  
 圓二十七錢なりとし、之を承認す  
 プロ渡米費用密附金 當倶楽部專屬プロ淺見緑藏渡米費  
 用として有志會員二百三十二名より密附せられたる金  
 額合計四千五百五十五圓に上り、當倶楽部負擔額三千三  
 百三十圓を差引き、殘金八百二十一圓はジャパン・ゴ  
 ルフ・アツソシエーションへ寄贈の事とす

### 第八十五回委員會

昭和七年二月六日午後六時から日本工業倶楽部に於て森  
 村氏を議長に推して開催  
 出席者 森村市左衛門、石井光次郎、田中實、堀籠庸  
 之介、河合鐵二  
 (委任狀) 大谷光明、田中善三郎、淺野良三、  
 鹿島精一、春藤和、赤星四郎  
 會計報告 昭和六年度會計報告の件に關しては別紙明細  
 書の通り之を承認す  
 規則改正 當倶楽部規則改正案に對しては別紙の通り之  
 を來る可き總會に提出する事を承認  
 株式譲渡 會員田中銀之助氏は所持の程ヶ谷ゴルフ株式  
 會社の株式四口を處分して之を新規入會せんとする田  
 中元八郎氏に譲渡するの件を承認

### 第八十六回委員會

昭和七年三月七日午後六時、日本工業倶楽部に於て開催  
 出席者 森村市左衛門、石井光次郎、堀籠庸之介、橋  
 本寛一、三輪善太郎、中御門經恭、鹿島精一、  
 河合鐵二、春藤和、田中實、近藤利兵衛  
 名譽書記 名譽會計及委員選舉、別記の通り決定す  
 ファミリー・メンバー申込用書 名譽書記に一任  
 退職手當 本年二月限り都合上退職したる定雇齋藤國藏

に對し退職手當金支給の件を承認(滿七ヶ年勤続)  
 橋梁密附 第十二號グリーンの斜右に當り自動車道路を  
 横斷して架設せられたる千歳橋を横濱市に密附する件  
 を承認

### 第八十七回委員會

昭和七年三月二十七日、日本工業倶楽部に開催  
 出席者 鹿島精一、三輪善太郎、堀籠庸之介、近藤利  
 兵衛、田中實、河合鐵二  
 高麗芝購入 第七號新規フェヤウエイ用及第二、第四  
 第十五の各グリーン用として合計約千坪の芝購入の件  
 を承認  
 寄贈カップ 東京ゴルフ倶楽部へ寄贈の「御祝ひカップ」  
 に對し、左記の通り承認す  
 價格約百五十圓、形其他は堀籠河合兩氏に一任  
 株式 左の通り譲渡の件承認  
 成瀬正行氏持株の内一株を井手徳一氏に  
 濱口吉右衛門氏の一株を令息久常氏に譲渡する事  
 コースの順位 現在のアウトをインとし、現在のインを  
 アウトに変更の上本年四月一日實施する事とす

### 第八十八回委員會

昭和七年五月二十七日午後六時半より日本工業倶楽部に  
 於て開催  
 出席者 鹿島精一、河合鐵二、川崎肇、橋本寛一、近  
 藤利兵衛、田中實、中御門經恭、春藤和、  
 三輪善太郎  
 株式譲渡 程ヶ谷ゴルフ株式會社株式を左記の人々に夫  
 々譲渡す(各一株づつ)  
 土肥健男氏、井手徳一氏、津守豊治氏、池田豊氏  
 御祝ひカップ 五月二十九日開場の藤澤カントリー倶楽  
 部及六月十二日西コース開場の霞ヶ關カントリー倶楽  
 部にカップ各一個を寄贈の件承認す  
 新倶楽部ハウス クラブ・ハウス新築に關しハウス委員  
 長より左記の通り提案ありたり。  
 現在のクラブ・ハウスは他のクラブ・ハウスに比し  
 漸次遜色を呈し來りたるに依り、今後五年乃至七ヶ年  
 の計畫にて毎年二萬圓位を積立てる事とし、現在のレ  
 ジデント・メンバーより年四回に亘り金四十圓(毎回三  
 ケ月、月に金十圓の割)の積金の外に倶楽部の利益金  
 中よりも毎年五千圓を之に充當する方法に依るものと  
 す  
 但し決議は即時決定困難なるに依り一時懸案として  
 次回の委員會迄に各委員より詳細なる意見書を徴収す  
 る事とす。

### 第八十九回委員會

昭和七年六月二十九日、日本工業倶楽部に開催

出席者 森村市左衛門、大谷光明、石井光次郎、橋本寛一、中御門經恭、三輪善太郎、河合鐵二、田中實

借地料 地主側の要求は實測の坪数を承認し契約期間を五ヶ年に訂正せよとの事なり、此要求に對し仲介者平沼氏よりは従前の値段に對し三割高の前契約期間は契約書通り十ヶ年を主張して最後の通牒となす旨先方に回答せり

ゴルフ用品陳列 三越よりゴルフ用品陳列所を當俱樂部ハウス内に設置する件を別紙契約書の通り承認す

本年度賞與 本年度使用人一同に盆賞與其他として別紙明細書の通り支出する件を承認

クラブ・ハウス新築費用 クラブ・ハウス新築費用に關し前委員會に提出したる原案は尙研究を要するものとし、此際は單に改造位の程度に止め一口五十圓の借入金に幾分の利子を附し有志會員より合計二萬圓位の融通を求むるか或は原案に多少の修正を加へて其方法によるかは之をハウス委員長、キャプテン、名譽書記、名譽會計の四氏に一任する事とす。

### 第九十回委員會

昭和七年七月二十六日午後六時半日本工業俱樂部に於て開催

出席者 森村市左衛門、大谷光明、石井光次郎、堀龍馬之介、赤星四郎、中御門經恭、近藤利兵衛、鹿島精一、河合鐵二

西洋芝 此芝の種子購入のため目下渡米中の野村駿吉氏を介して品質の最も良品なるベスト・グラスの種子百五十封度購入の件を承認、此種子を用ひて試験的に一千坪位の芝養成所を設くること

グリーン・キーパー 農學校又は園藝學校の卒業生一名借入の爲め校長に夫々照會し適當の人物を採用し芝に關する全般の知識を會得せしめ將來は理論と實地とを兼備するリグーン・キーパーを養成する事に努むる事  
キヤデー・ハイヤー キヤデーの賃金を下記の通り改正し其の實施期を來る八月一日よりとす

A組	一ラウンド	90錢	ハーフラウンド	50錢
B組	"	80錢	"	45錢
C組	"	60錢	"	35錢
練 習				
A組	1時間	60錢	半時間	30錢
B組	"	50錢	"	30錢
C組	"	50錢	"	30錢

株主會員 前會員樺山田二氏を更に株主會員となす件を承認、但樺山愛輔氏所有の株の内一株を本人名義に書換ふる事

退會者 會員高畑誠一及松本源一郎の兩氏よりの退會届出を承認

入會金 當俱樂部入會金改正の件につき臨時總會を開き

普通會員從來の入會金一千圓を五百圓としウイークデー・メンバー從來の入會金二百圓を百圓となす事、尙己に拂込済のウイークデーメンバーは更に金三百圓を又百圓新規拂込者は更に金四百圓を追加して何時なりとも普通會員となる事を得るものとす、以上の件を議決する爲め來る八月十八日午後一時程ヶ谷カントリー俱樂部に於て臨時總會開催の件を承認す。

### 第九十一回委員會

昭和七年九月二十六日午後六時日本工業俱樂部に於て開催、議長鹿島氏

出席者 大谷光明、鹿島精一、河合鐵二、田中實、堀龍馬之介、橋本寛一、三輪善太郎、近藤利兵衛  
寄附金 三ツ澤失業救済道路工事に對し寄附金として金一千五百圓の支出の件可決

土地交換 土地交換の件を左の通り承認

第七號左側の水田(藤卷太次郎氏所有)と當俱樂部所有の第十五號テターの後方欄外の分とを交換する事

パイプ 給水用パイプ増設の件下記の通り承認

第七號、第九號、第十號の各グリーンの外西洋芝養成所へ給水する爲めパイプを増設し其費用として約千二百圓を支出する事

ウインター・グリーン 本年度ウインター・グリーン全部に約百坪宛イタリアン・ライ・グラスを植付くる爲の其種子七百封度購入の件承認

謝禮 給水装置完成工事に盡力せられたる眞田金城氏へ謝禮金支拂の件を承認す

### 第九十二回委員會

昭和七年十月十二日、日本工業俱樂部に開催

出席者 森村市左衛門(議長)、田中實、鹿島精一、河合鐵二、堀龍馬之介、三輪善太郎、石井光次郎

借地料 地主側よりの要求條項は次の通り

- 一、借地料は平均三割増額の事
- 一、實測面積に依りて地料を支拂ふ事  
即ち公簿面積を基礎とし不明は返却せざる事
- 一、契約年限は五年目に地料變更の事

以上に對し當方より平沼氏宛三割増以外の要求を拒絶する旨の回答書を名譽書記擔任の上作成し之を平沼氏送附する事とせり

十周年祝賀費 當俱樂部開場十周年記念祝賀に關し其費用として次の通り特別支出の件を承認す

- 金二百五十圓 賞品用
- 金五百圓 支配人へ記念品、従業員へ酒肴料、其他  
但し其の内容は名譽書記、名譽會計に一任

### 第九十三回委員會

昭和七年一月二十八日午後五時半日本工業俱樂部にて鹿

島氏議長の下に開催

出席者 鹿島精一、河合鐵二、大谷光明、石井光次郎、堀龍馬之介、田中實、中御門經恭、三輪善太郎、春藤和、近藤利兵衛

借地料の件 地主側よりの回答案にては當方より提案したる從來の借地料三割増に對し合計金額に於て約二百圓の相違あるも概略以上の所にて解決する事を承認す  
ロッカー増設の件 現在の二階ロッカーを擴張しロッカーを更に百八十四個收容し得るやう之が改築費用として前記見積書の通り合計金三千圓支出の件を承認す

但金額中にはロッカー代約六十個分を含む。一個約十一圓強とす。尙ロッカーは最少約五、六十個を造る事とし漸次必要に應じ増加するものとす

會費の件 年會費の月割に分割請求の件を承認す。即ち普通會員費は

- 一ヶ月金十圓
- ウイークデーメンバー會費は
- 一ヶ月金七圓(十二月は三圓)

以上は昭和八年度分より實施する事、各俱樂部間に於て會員の同伴なくもゴルフをプレーし得るやう契約書を作り之を最初は左記俱樂部に交渉するの件を承認す

- 茨木カントリー俱樂部
- 廣野ゴルフ俱樂部
- 鳴尾ゴルフ俱樂部
- 名古屋ゴルフ俱樂部

記念品 當俱樂部創立十周年に際し其當時の功勞者及其他の下記十三名に對し記念品贈呈の件を承認

- 串田 萬藏 淺野 良三 川崎 肇
- 大谷 光明 高木 喜寛 田中 善三郎
- 森村 市左衛門 田中 實 井上 信成
- 成瀬 正恭 石井 光次郎 木下 照太郎
- 堀龍馬之介

年末賞與 本年度年末賞與を別紙の通り従業員一同に支給する事

寄附金 横濱市峯小學校へピアノ購入費寄附金として金三百圓迄支出の件を承認

名譽會員及特別會員 米國大使及英國大使を名譽會員に米國總領事及英國總領事を特別會員に推薦の件を承認す

クラブへ寄附金 會員加納友之介氏より俱樂部へ寄附金百圓の受納の件を承認

### 第九十四回委員會

(不明)

### 第九十五回委員會

昭和八年二月二十三日午後五時半から日本工業俱樂部にて森村氏議長席につき開催

出席者 森村市左衛門、大谷光明、鹿島精一、河合鐵二、堀龍馬之介、春藤和、中御門經恭、近藤利兵衛、三輪善太郎

(委任狀) 田中實、川崎肇、橋本寛一、赤星四郎、野村駿吉

昭和七年度諸報告 同年度事業報告、貸借對照表及收支決算表別紙の通り總會へ提出承認す

ルールの改正及補足 俱樂部ルールの改正及補足を次の通り總會へ付議すること

第九條補足  
The Shares of the Hodogaya Golf Kabushiki Kaisha are not allowed to be transferred until after the lapse of full 3 years.

第十二條へ補足  
The proposer and the seconder must be full members.

第二十九條  
Payable half yearly in advance  
とあるを  
Twenty yen for a Non-Resident member in China, Karafuto, Taiwan, Manchukuo and China, either payable half yearly or monthly in advance.

と訂正すること  
同細則ヴァイジター第五條に次の通り補足す  
However, if the player is one of the member's family, the green fee will be ¥2.00 per person.

退會者 淺野八郎氏及原嘉道氏の退會を承認  
未濟勘定 會員中未濟勘定多額なる向に對して名譽書記の執りたる處置を了承す、今後之等の會員が此上未濟勘定を増したるときは直に適當なる處置をとる事に決す

グリーン・フィー免除廢止 昭和六年四月二十三日第七十七回の委員會に於て決議したる諸役員(キャプテン名譽書記、名譽會計及各コミテーターのチエヤマン五名)に對するグリーンフィー免除の件は爾今之を廢止する事とす

本年度コース改造臨時豫算 此の豫算として金四千圓を計上し置くことを承認す

### 第九十六回委員會

昭和八年三月十五日午後六時、日本工業俱樂部にて開催  
議長森村氏

出席者 森村市左衛門、大谷光明、田中實、鹿島精一、三輪善太郎、高松長三、堀龍馬之介、春藤和、橋本寛一、河合鐵二

俱樂部規則書の件 當俱樂部英文規則書を全部日本文に訂正する爲め第一條より逐條的に大谷氏の原案に基づき研究を重ねたる結果之を小委員會に付託する事となり

規則改正特別委員として

河合鐵二(委員長) 高松長三、大谷光明、鹿島精一、三輪善太郎、下村宏、石井光次郎の七氏を選定せり

第九十七回委員会

昭和八年五月八日午後六時、日本工業俱樂部に於て鹿島氏議長の下に開會す

出席者 大谷光明、鹿島精一、三輪善太郎、野村謙吉、田中實、河合鐵二、橋本寛一、春藤和(委任状) 森村市左衛門、石井光次郎、堀籠庸之介、木戸幸一、中御門經恭

コース改造工事費其他 第七號及第十八號に要したる臨時人夫賃、土管、金網、砂利、リアカー、立木買取代金等を合計して金額四千圓に達せり、從て目下改造中の第十四號グリーン及第十七號グリーンの外工事中の練習場に対しては豫算として更に金二千圓支出の件を承認す

尙改造せし第十八號及第十四號其他小修繕用として使用したる高麗其合計四千六百三坪に對し一坪金三十五錢の割合にて之が購入の件を承認す

慰勞金支出の件 故安藤末雄に對する慰勞金支出の件を承認す、尙遺族には有志會員より喜捨せられたる養育資金(香奠を含む)を支給し俱樂部との關係を絶つ事とせり

林孫太郎雇入の件 承認

グリーン・キーパー見習として三ヶ月間の見習を終了し其成績見るべきものありたるにより本年五月より正式に之を採用することとせり

土地借入 藤卷太次郎氏所有の田約一反歩の借入を承認す、但氏の借地料は概略一反に付年額五十五圓以内とし都合により其全部約二反七畝十六歩を借用するものとす(ホール第七號用)

未収入勘定 本年五月八日現在の未収入勘定は、夫々適當の方法を講じ回収に努むる事とす、但其詳細は別紙未収入勘定の通りとす

第九十八回委員会

昭和八年七月三日午後六時、日本工業俱樂部に於て鹿島氏を議長に推して開會

出席者 大谷光明、鹿島精一、三輪善太郎、石井光次郎、堀籠庸之介、田中實、春藤和、木戸幸一、肥料追加豫算 フェヤウエイ用として金三百圓の追加を承認す

芝に関する費用 各種芝に関する實驗用設備費は別紙明細書の通り合計金五百八十圓六十錢の支出を承認、尙右の外檢微鏡備付の件も承認す

俱樂部バッヂ制定 従來の分を基礎とし細文字を一層明

瞭にするやう工夫を凝したるものを採用する事に決定 賞與 本年度益期の従業員への賞與並に事務員等昇給の件を承認

ローカル・ルール一部改正の件

第一條にアウト・オブ・バウンズは單に距離のみにして一ストローク云々とあるを爾今「アウト・オブ・バウンズ及ロスト・ボールのペナルティーは單に距離のみとす」と改正す

未収入勘定 未収入勘定の回収に付ては一應宛書面を以て支拂方を要求し都合上更に推薦者二名の方へも同様照會状を送付して依頼の上適當の處置に出づる事とせり

第九十九回委員会

昭和八年九月二十六日午後六時日本工業俱樂部に於て開會

出席者 森村市左衛門、田中實、鹿島精一、三輪善太郎、堀籠庸之介、大谷光明、春藤和、石井光次郎

新規入會に関する件 ウィーク・デー・メンバーは目下の處絶對に入會を許さざる事

但目下申込中の大久保貞次郎氏の分は差支なきものとす

橋梁の修繕 コース内三ヶ所の橋梁大修繕に關しては本年冬期間コース變更に伴ふ工事を顧慮し研究の上着手する事とす

杉樹保存 コース内杉樹保存法に關しては丸毛博士監督の下に着手することとし害蟲驅除、施肥、病害豫防、内外科療法等の費用として約金三百五十圓を支出の件承認す

芝の播種 本年度もイタリアン・ライ・グラスをウインター・グリーンへ蒔く事大略昨年と同様の方法に依るものとす、種子の購入、グリーンに位置等に付てはグリーン委員の決定をまつて行ふものとす

記念日費用 十月十五日の開場記念日に舉行さる競技會及園遊會費用として金三百圓を特別臨時支出する件、承認

練習場使用開始 概略次の通り定む

- 一、使用開始を來る十月二十日頃よりとす
一、方法は貸ボール三十箇に付金二十錢徴收
一、貸ボールは特別の印を付し置くものとす

第一百回委員会

昭和八年十一月十三日午後六時、日本工業俱樂部に於て開會

出席者 大谷光明、鹿島精一、三輪善太郎、堀籠庸之介、橋本寛一、石井光次郎

株主名義書換 爾今新規の株主會員は株式名義書換の際

は程ヶ谷カントリー俱樂部に金二百圓を納入するものとす

橋梁 一の橋、二の橋及渡月橋の三橋を修繕する件を承認、但其修繕方法は本年冬期間のコース改造に伴ふ期間中使用に堪え得る程度のものとする

浴場 日本風呂設置及シャワーの内部タイル張に變更の件を承認す、但風呂の位置は現在使用中のシャワーの奥に二個分を改造するものとしタイルは此日本風呂の一部及シャワー・ルームの内部に對し適當に施工するものとす

ロッカー改造 ロッカーの一部をショップに改造し舊ショップを婦人ロッカー・ルームに變更の件を承認す、此改造に伴ひ現在のロッカーの十八箇は二階ロッカー・ルームへ移轉するものとし、其他の改造方法に付てはハウス委員の指圖に従ふものとす

冬期間改造費 本年冬期間(昭和八年十二月より九年三月末日迄)次のティーを改造し費用八千圓迄を支出する件を承認、即ち、第四番、第五番、第六番及第十五番の外ティーの改築其他の小修繕を含むものとす

第一百一回委員会

昭和八年十二月六日午後五時半より日本工業俱樂部に於て開會

出席者 鹿島精一、三輪善太郎、堀籠庸之介、大谷光明 本年度未賞與支給の件 承認

ロッカー係八木庄藏本年十二月一日より入營に付兵役服務中手當として毎月金八圓支給の件を承認

寄附金 三ツ澤尋常高等小學校へ備品購入寄附金として金百五十圓支出の件を承認

日本風呂 前委員會に於て承認済みの日本風呂設置費用として金八百圓也を限度とし支出の件を承認

第一百二回委員会

昭和九年一月二十二日午後五時半より日本工業俱樂部に於て開會

出席者 森村市左衛門、三輪善太郎、堀籠庸之介、橋本寛一、高松長三

婦人ロッカー、ルーム増築並にロッカー新調の件を左の通り承認す

一、舊商品賣場の室を別紙圖面の通り改築してロッカー・ルームとなし此處に二十一箇のロッカーを据付けける事

一、此の改造費を約金百圓五十三錢とす
一、ロッカーは右の外更に二十六個を造り二階ロッカー・ルーム用とし、此の合計四十七箇の新調費用を約金五百六十四圓とす(一個當り金十二圓位の割とす)

國防資金 昭和八年度愛國トーナメントよりの収益金合計百七十八圓也を横濱市國防資金として横濱市長宛獻

金申込を爲す事を承認す

購入 コークス、ペントの種子百二十封度を野村氏より購入する件を承認

スコア・カード 従來の第一番、第十番の何れより出發するもプレーに關し略同様の状態にあるやう規定する爲めカードを二様に作り本年度より之を實行する件を承認

第一百三回委員会

昭和九年三月七日、日本工業俱樂部に於て開會

出席者 森村市左衛門、大谷光明、下村宏、石井光次郎、堀籠庸之介、三輪善太郎、田中實、日塔治郎、黒田清、赤星四郎、柳田諒三、山本榮男

名譽書記と名譽會計 左の通り互選す

名譽書記 三輪善太郎

名譽會計 河合鐵二

グリーン委員長 石井光次郎(以下十三名)

競技委員長 柳田諒三(以下二十名)

ハンディキャップ委員長 堀籠庸之介(以下十二名)

ハウス委員長 黒田清(以下九名)

キャディー委員長 日塔治郎(以下十一名)

外交部委員長 田口一太(以下五名)

前名譽會計田中實氏に對し在任中の御厚意を感謝する爲めキャプテン及名譽書記に一任の上適當なる方法を講ずる件を承認す

施肥及目土 本年度グリーン及フェヤウエイ等への施肥及目土の件は之をグリーン委員へ一任の件決定

給水設備追加 各グリーン其他へ給水の爲め本年度必要なる給水設備追加に付ては先決問題として場内の水量を第一に調査する事に決定

第一百四回委員会

昭和九年五月二十九日、日本工業俱樂部に於て森村氏議長の下に開會す

出席者 森村市左衛門、大谷光明、下村宏、三輪善太郎、石井光次郎、堀籠庸之介、赤星四郎、黒田清、柳田諒三、山本榮男

土地購入の件 左の通り承認す

一、岡野省吾氏所有の土地(中原三〇六二番地山林、坪數二八六〇坪)

一、田中良吉氏所有の土地(中原二九九三番地山林、坪數六三三坪の内五〇〇坪)

一、鈴木由郎氏所有(中原二九八五番地外三筆の田合計二六二坪の内八八坪)

給水装置改造 増設費用として別紙見積書の通り注文、支出方を承認

但、其費用合計を約二千圓とす

食堂改造 現在食堂の一部を改造する件を承認

但改造の方法及之に伴ふ庭園は概略別紙圖面の通りとし其他はハウス委員長に一任の事

寄贈 横濱のクーパー・フキンドレイ株式会社より當俱樂部へ提供希望のチャレンジ・トロフキー及其他の件に就ては大體斷る事とし、ホール・イン・ワンに對するウイスキー六本を提供の儀は引受け差支なきやう先方へ回答をなす事

冷蔵庫購入 冷蔵庫一個購入の件を承認、但詳細はハウス委員長に一任

食事値段 食事の値段は従前の通りB印金二圓、A印金一圓の二種とし、日曜祭日は金一圓五十錢とす

退會希望 森井清藏 星基章兩氏より退會希望の申出あり、之を承認

### 第百五回委員会

昭和九年七月二日午後六時より日本工業俱樂部に於て、森村氏を議長に推して開催

出席者 森村市左衛門、大谷光明、下村宏、三輪善太郎、堀籠庸之介、石井光次郎、山本榮男、柳田諒三、田中實、河合鐵二、鹿島精一

賞與 昭和九年迄の賞與を従業員へ給與の件を承認

警察へ寄附 保土ヶ谷警察署用として自動車一臺購入資金の内として最高三百圓支出の件を承認

ロッカー設置 ロッカー一號より百二十號迄の配置變更を承認

婦人ロッカー 婦人室を擴張して在來のロッカーを移轉の上シャワー二個を新設の件を承認

費用 此の費用の合計約七百五十圓としシャワー新設費の内へは多少婦人會員よりの寄附金に依るも差支なきものとす

浅見緑織出張 専屬プロ浅見緑織を本年八月一杯朝鮮及滿洲方面に於ける模範試合に出場及同地方に於てゴルフ教授の任に當らしめるため出張の件を承認

祝賀會 本年度創設の關東カップに優勝したる祝賀の爲め七月二十二日當俱樂部に於て慰勞と懇親の會を開催する件を承認

### 第百六回委員会

昭和九年九月三日午後六時より日本工業俱樂部に於て開催

出席者 森村市左衛門、下村宏、三輪善太郎、大谷光明、柳田諒三、堀籠庸之介、石井光次郎、山本榮男

弔慰金 故三橋徳三郎へ弔慰金として金一千圓支出の件を承認

寄附 峰岡町内會へ下水道工事費の内へとして金三十圓支出の件を承認

支配人會議 各俱樂部支配人會議開催の際其費用は割當

額を俱樂部に於て負擔する件を承認

退會 秋元春朝氏の退會承認  
ゲスト 後藤内務大臣在職中俱樂部ゲストとして取扱ふことを承認す

### 第百七回委員会

昭和九年十月三十一日午後六時より日本工業俱樂部に於て開催

出席者 森村市左衛門、下村宏、三輪善太郎、堀籠庸之介、石井光次郎、柳田諒三、山本榮男、鹿島精一  
コース改造費 本年度より來年度に至る冬期間コース改造工事費用として約三萬圓支出の件を承認す  
但此の工事區域は西廻り第十番より同第十六番迄に至るものとす、工事の進行に付ては赤星四郎、山形晋兩氏を主とし各グリーン委員の監督及其援助によるものとす

右費用支出に付ては本年十二月中に三菱銀行日本橋通支店より金一萬圓の借入をなし、來年二月頃同銀行への返済金一萬圓を延期し、明後昭和十一年より従前通り同銀行へ年金一萬圓の返済を開始する提案に關し、已に了解を経たるものとす。

ヴィジタース・フィー 昭和九年十一月一日より土曜日のヴィジタース・フィーを金四圓に訂正す

ロッカー増設 ロッカー二十個増設の件を承認、費用約二百五十圓

プロ池田を派遣 プロ助手池田清を門司ゴルフ俱樂部に轉任せしむる件を承認、退職慰勞金四百圓支給の事決定

### 第百八回委員会

昭和九年十二月五日午後五時日本工業俱樂部に於て開催

出席者 森村市左衛門、三輪善太郎、黒田清、山本榮男、高松長三、田中實、堀籠庸之介

年末賞與 昭和九年度末従業員への賞與支出の件を承認

寄附金 横濱市峯小學校後援會へ毎月金五圓並に同校十周年記念として兒童遊戯用運動器具備付費の内として金五十圓支出の件を承認

退會 小西三郎氏の退會を承認

### 第百九回委員会

昭和十年一月三十日、日本工業俱樂部に於て開催

出席者 森村市左衛門、鹿島精一、三輪善太郎、石井光次郎、堀籠庸之介、河合鐵二、黒田清、山本榮男、柳田諒三

退會 左の退會を承認

三原繁吉、磯崎功、網野善右衛門、早川清、三井高修 新居金三郎、伊東二郎丸、櫻積重成、内藤正太郎、久

ユニオン開設 關東ゴルフ・ユニオン開設に關し之が維持費として當俱樂部より毎月金百圓程度の支出をなす件は之をキャプテン及名譽書記に一任の事

### 第百十二回委員会

昭和十年五月十三日、日本工業俱樂部に於て開催

出席者 下村宏、三輪善太郎、河合鐵二、堀籠庸之介、石井光次郎、鹿島精一、加藤恭平、黒川武雄、高松長三、山本榮男、柳田諒三

一、グリーン委員長より提出原案次の通り可決す

(A) 堆肥倉並に肥料溜新築の場所を峯岡町二二八九番地とす	
(B) 追加豫算案	
コース改造費	4,615.00
堆肥倉費	1,049.74
ちどめ草除草費	770.00
第五號ホール排水工事費	175.00
合計	6,609.74

### 第百十三回委員会

昭和十年七月三日、日本工業俱樂部に於て開催

出席者 森村市左衛門、大谷光明、下村宏、三輪善太郎、河合鐵二、石井光次郎、堀籠庸之介、鹿島精一、高松長三、黒川武雄、柳田諒三、山形章、山本榮男

一、モワーグラインダー一基購入の件承認  
一、昭和十年度中元を使用人に手當の件承認

### 第百十四回委員会

昭和十年九月三十日、日本工業俱樂部に於て開催

出席者 大谷光明、下村宏、三輪善太郎、石井光次郎、堀籠庸之介、鹿島精一、山形章、柳田諒三

退會 左の通り承認

土方久徴氏、田中善三郎氏、安藤博氏

新會員 新會員として承認

青柳虎三氏(株主會員)

會費及ロッカー料 會費及ロッカー料徴収に關する左記改正徴収法を承認

一、新規入會者には入會の月より起算し月割徴収の事  
一、退會者も同様の事、但既に請求後入金済のものは返金せざる事

ウィークデー・メンバー ウィークデー・メンバーをある數を限り入會せしむるの可否に付ては協議の結果尙當分の間現状維持に決定

開場記念祭 本年十月十七日舉行の開場記念祭に要する費用は概略昨年通りとし其方法及其他一切を名譽書記及競技委員長に一任する

原正安

右の外宮崎讓二氏より「最近不健康の爲めゴルフ不可能なるにより一時アブセント・メンバーに編入許可希望」ありたるも規則上之を承認せざる事に決定

加沼支配人米國出張 支配人加沼豊を本年四月頃より七月末頃迄米國に出張せしむる件を承認

浅見緑織米國派遣 所屬プロ浅見緑織を六月以降米國に於て舉行の諸競技に参加せしむるため派遣の儀を承認  
支配人代理 加沼支配人米國出張中會計西彦逸を代理支配人とす

會計事務は事務員中田隆之助に代理補助せしむ  
祭日及日曜日等のスタートには上記期間中コース係萩窪彦八に之を行はしむ

會計報告及豫算 昭和九年度會計報告及昭和十年度豫算を協議審査して多少の修正を加へ之を承認す。

寄附金 左記の通り決定

一、大日本消防協會への寄附金に付ては俱樂部と直接の關係なき故を以て之を斷る事

一、復興記念横濱大博覽會への寄附金は他の機會に依り名譽書記の裁斷に依る。

新規特別會員 左記の通り承認す

神奈川縣知事 石田 馨 殿

横濱税關長 飯田 九洲 雄 殿

神奈川縣總務部長 中村 恒三 郎 殿

同 土木部長 和田 重 辰 殿

同 經濟部長 大 津 敏 男 殿

同 警察部長 留 岡 幸 男 殿

土地買入 左の通り承認

一、野間氏所有の三本松二三九七番地(山林)一町一反四畝一〇歩の内當方所要の坪數七百十七坪を可成有利に買入る、事

一、藤巻原五郎氏名義の土地、三ツ澤二五五五、一筆山林實測二反五畝二七歩を單價三圓乃至三圓五十錢にて買入る、事

### 第百十一回委員会

昭和十年三月五日、日本工業俱樂部に於て開催

出席者 大谷光明、下村宏、三輪善太郎、河合鐵二、堀籠庸之介、加藤恭平、黒川武雄、山形章、山本榮男

費用免除 各俱樂部のキャプテン及名譽書記に對し優待券を發行しグリーン・フィーを免除する原案は之を別にゴルフアース・クラブの議題として提出すること。

肥料倉及肥料溜 肥料倉肥料溜新築の件は之を承認す但原案の新設場所は不適當に付き他に二三ヶ所を選定する事

プロ浅見出張 渡米選手浅見他三名來る七日より十一日頃迄關西地方出張のためプロ浅見に渡し旅費として金五十圓支給の件承認

花壇 第十號花壇植付設計に關する費用として金二百四十圓支出の件を承認
尙第六號の池の周圍には花菖蒲の類を植付ける事
新規入會 自今新規會員申込者に対しては總務委員會開催の節當事者に關する詳しき説明を得て後諾否を決定する事とす

第百十五回委員會

昭和十年十一月八日、日本工業俱樂部にて開催
出席者 大谷光明、石井光次郎、加藤恭平、鹿島精一、山形章、三輪善太郎、柳田諒三、黒川武雄、山本榮男
新規會員 左記の諸氏の入會を承認
森岡三郎(株主會員) 高橋彌太郎(普通會員) 齋藤眞平(普通會員) 玉井操(普通會員)
コース改造 昭和十一年度コース改造工事を左の如く承認す
一、工事費概算金二萬八千五百圓、但し此費用全部の支出方法に付ては更に具題案の作成を要するものとす
一、改造箇所 第一、第二、第三、第四、第八及第九の六ホールとす
一、新借地面積 約六千五百坪、一ヶ年借地料金約七百圓とす

第百十六回委員會

昭和十年十二月六日、日本工業俱樂部に於て開催
出席者 大谷光明、下村宏、山形章、三輪善太郎、河合鐵二、堀籠庸之介、石井光次郎、山本榮男、柳田諒三
新入會々員 左記の人々を承認
加藤 德行(普通會員) 吉岡 美豊(普通會員)
松尾 豊實(株主會員) 山腰 正勝(普通會員)
岩村榮次郎(株主會員)
年末賞與 從業員への年末賞與承認
改造工事費 承認

第百十七回委員會

昭和十一年一月二十九日、日本工業俱樂部に於て開催
新規入會 左の通り承認
菅 保 男(株主會員) 重宗 雄三(普通會員)
西 琢 爾(普通會員) 道面 豊信(普通會員)
中松潤之助(普通會員) 戸張 正胤(普通會員)
清水與七郎(普通會員) 志田 勝民(普通會員)
兒玉 桂三(株主會員) 中村 廣一(普通會員)
村山甚三郎(株主會員) 平塚常次郎(普通會員)
退會 左記の退會を承認

北村七郎、川喜田俊二、丸中一保
購入 トラクター及芝刈器購入の件を左の通り承認
トラクター 一臺
芝 刈 器 四臺(グリーン用)
同 二臺(手 押 用)
ソツド・カッター 一臺
但購入価格は取調べの上次回委員會に提出の事
測量機購入 測量機購入の件を承認
トランシツト(一臺)Y型レベル(一臺)價格二百十圓とす

退職手當 本年度當俱樂部從業員の入營者左記二名に對し退職手當支給の件を承認
宮 地 芳 藏(酒場助手)
光 股 秀 雄(場 夫)
事業竝に會計報告 昭和十年度事業竝に會計報告に關する件を原案通り承認

第百十八回委員會

昭和十年二月二十七日、日本工業俱樂部に於て總會に引續き委員會を開催、下村氏議長席につき左記事項決定
名譽書記 名譽會計、諸委員左の通り
名譽書記 三 輪 善 太 郎
名譽會計 河 合 鐵 二
グリーン委員 (委員長)石井光次郎(委員)赤星四郎、赤星六郎、橋本寛一、堀籠庸之介、中御門經恭、乙部融山形章、山形晋、鹿島精一、地主延之助、山崎高晴、廣幡忠良
競技委員 (委員長)山形章 (委員)堀籠庸之介、西川清二郎、高松長三、廣幡忠良、村井四郎、佐竹次郎、今井仙治、佐々部晚徳、稻葉正凱、青木玉五郎、柳田諒三、長瀬富郎、龜山俊藏、國分貫一、黒川武雄、松井穰、河合勝夫、松尾恒四郎、服部一郎
ハンデイヤップ委員 (委員長)堀籠庸之介 (委員)赤星四郎、石井光次郎、高松長三、山形晋、山形章、田ロ一太、龜山俊藏、山本榮男、篠本鼎、藤山愛一郎、山脇正吉、鏡高作太郎、松平康龜、加藤恭平、佐竹次郎、喜谷市郎右衛門、乙部融、山崎高晴、西川清二郎
テイ・ジー・イリー

ハウス委員 (委員長)黒川武雄 (委員)黒田清、井坂富士雄、加賀谷小太、松尾恒四郎、鹿島精一、増田力松青木玉五郎、柳田諒三、森村勇、國分貫一、山本榮男、加藤恭平、西川清二郎、五十嵐與七、ダブリュー・マレー

キヤデー委員 (委員長)柳田諒三 (委員)赤星四郎、篠本鼎、岡田千里、篠原三千郎、堀籠庸之介、加賀谷小太、三木國太郎、岡田幸三郎、西伊能、安部信治、田中實、佐々部晚徳、加藤武彦
HCC委員 (委員長)西川清二郎 (委員)國分貫一、井坂富士雄、廣幡忠良、山本榮男、山形章、石井光次郎

ソーシャル委員 (委員長)田ロ一太 (委員) 土井慶吉
ダブリュー・マレー

第百十九回委員會

昭和十一年三月十八日午後五時半より日本工業俱樂部に於て開催
出席者 赤星四郎、鹿島精一、黒川武雄、森村市左衛門、三輪善太郎、柳田諒三、西川清二郎
新規會員 左の入會を承認
高崎 正光(株主會員) S・V・デビス(株主會員)
小島龜三郎(普通會員) 島中 雄作(普通會員)
中根 正良(普通會員)
退會 左の退會を承認
赤 星 陸 次
記念品贈呈 當俱樂部會員エル・ビー・ハナフオード氏は本年四月八日永久に英本國に歸國するに付本人は永年會員として當俱樂部に盡されたる厚志に對し記念品を贈つて感謝の意を表する事とす
退職手當 定額中村一郎へ退職手當として給料五ヶ月分支給の件承認

第百二十回委員會

昭和十一年五月十四日、日本工業俱樂部に於て開催
入會 左記の入會を承認
エス・エツチ・ハジェル(普通會員)
ジー・エル・フオックス(普通會員)
相川 貞吉(普通會員) 是永 桃吉(普通會員)
半田 光久(普通會員) 杉本鶴次郎(普通會員)
鈴木 善助(普通會員) 早川 重雄(普通會員)
今井 四郎(普通會員)
土地 藤巻房次郎氏所有の土地(水田)中原二八四八外二歩三筆合計二〇五坪を借入るゝ事を承認
密附 神奈川縣武徳殿建設費の内へ金五十圓を密附する件、承認
改造 ロッカー・ルーム出口の所に雨除用として「掛出」を増設する件を承認、費用約二百圓
退職手當 場夫二見定吉へ退職手當として給料五ヶ月分を支給する件承認
プロ給料改正 承認

第百二十一回委員會

昭和十一年七月三日、日本工業俱樂部に開催
入會 左記入會を承認
栗林 徳一(株主會員) 廣瀬太次郎(株主會員)
泉 俊 一(株主會員) 鹿村 一郎(株主會員)
最上 章吉(株主會員) 龜田 吾一(株主會員)

浅沼 英二(株主會員) アイ・ビー・(普通會員)
ブラウン(普通會員)
中川 幹太(普通會員) ジョン・リー(普通會員)
村山 捨吉(普通會員) 岡谷 正男(普通會員)
杉山 幹(普通會員) 野崎 二郎(普通會員)

退會 左記の退會を承認
小田切武昌、仲佐健司、橋本實斐
練習所新設 第九番フェヤーウエー中央部北端より芝養成所に至る間に練習所新設費用約六千六百八十五圓
土地購入 藤巻清造氏所有三ツ澤二五六七番地の一部、(二反歩)購入の件、承認、單價五圓
益の賞與 從業員へ益の賞與金承認
ビクター・ス・フィー 左の通り承認
週 間 日 金三圓(従前通り)
土 曜 日 金五圓(七月十日より實施)
日曜、祭日 金七圓(同上)

第百二十二回委員會

昭和十一年九月十一日、日本工業俱樂部に於て開催
入會 左記の入會を承認
伊藤 正徳(普通會員) 松井 泰生(株主會員)
佐藤徳三郎(普通會員) 鈴木 四郎(普通會員)
退會 左記の退會を承認
鳩 山 一 郎
土地購入 藤巻清造氏所有の三ツ澤二五六七番地の一部(三反歩)購入の件承認、單價五圓、前同委員會の二反歩購入の件は取消す
ハナフオード氏より寄贈 本年五月歸英せしハナフオード氏より寄贈せる銀製花瓶は永久に俱樂部に保存の事
土地購入交渉 舊葡萄園の土地(坪數六八四三坪)は成る可く購入するやうにし、方法價格は今後の交渉にまつ
器具讓渡 從來使用せしトラクター一個は駒澤ゴルフ場へ、ラフ刈器械は久里濱ゴルフ場へ價格各二百五十圓にて賣渡す事に決定
開場記念日 来る十月十七日の開場記念トーナメント及十月十八日(日)の改造工事竣工祝賀會に關する件に付ては小委員會を設け詳細を決定する事とす

第百二十三回委員會

昭和十一年十二月七日、日本工業俱樂部に開催
入會 左記の入會を承認
阿部重兵衛(株主會員) 鷲尾 磯一(株主會員)
川 島 清(株主會員) 三井 高篤(株主會員)
千葉龍太郎(普通會員)
ロッカー ロッカー十八個を新規製造する事、費用全部にて二百三十七圓三十八錢とす
賞與 從業員年末賞與の件承認
コース改造 來年度のコース改造竝に灌水設備に充當す

る費用として概略左の通り支出の件承認  
 コース改造費 約7,000圓  
 灌水設備費 約7,000圓  
 ストープ新設 庭厨用ストープ新設の件承認  
 プロ助手轉勤 プロ助手宗形貞雄を門司ゴルフ倶楽部に  
 轉勤せしむる件を承認、退職手當として金百圓を支給す

### 第二百二十四回委員会

昭和十二年一月二十七日午後五時借樂園に於て開催  
 入會 左の入會を承認  
 野崎 洋平(普通會員) 龜山 豊藏(普通會員)  
 松田 暢(株主會員) 堀 新(普通會員)  
 大橋 梯(株主會員)  
 退會 左記の退會を承認  
 稻垣 鐵郎 米山 梅吉 徳川 頼貞  
 須之内啓二郎 近衛 文麿 澁澤 敬三  
 株式 故オースティン氏名義の株券(一株甲第二百十號)  
 一株は一時當倶楽部にて引受け買取の事を承認  
 千年橋 此の橋梁は當コース建設の當時現在の第十一號  
 グリーン北方欄外に於て岡野公園に通ずる道路上に當  
 倶楽部にて架設せられたる橋梁にして、昭和四年に一  
 年修繕を加へたるも最近又復通行危険となりたる爲め  
 横濱市役所に修繕方を申出たるも、市役所にては引續  
 未了との故を以て修繕は其まゝと成り、目下交渉中な  
 るも修繕費今一度當方負擔の際は更に交渉の上双方半  
 額負擔位の程度とするか、或は止むを得ざる場合は見  
 積書通り全額金四百七十三圓五十錢也支出の儀を承認す

### 第二百五回委員会

昭和十二年二月二十五日、日本工業倶楽部に於て、總會  
 に引續き開催  
 名譽書記 松尾 恒四郎  
 名譽會計 龜山 俊藏  
 委員選舉 左の通り決定  
 グリーン委員 (委員長)石井光次郎 (委員)赤星四郎  
 堀龍馬之介、大谷光明、山形章、廣幡忠良、山崎高晴  
 松尾豊實、乙部融  
 競技委員 (委員長)山形章 (委員)廣幡忠良、三輪善太  
 郎、小平浪平、佐竹次郎、堀龍馬之介、河合勝夫、西  
 川甚五郎、篠本鼎、大谷光明、石井光次郎、松下外次  
 郎、長瀬富郎、鹿島精一、國分貫一  
 ハンデイキャップ委員 (委員長)堀龍馬之介 (委員)赤  
 星四郎、石井光次郎、山形章、田ロー太、藤山愛一郎、  
 Wマーレー、佐竹次郎、篠本鼎、乙部融、山本榮男、  
 西川甚五郎、松井健、山田洋、喜谷市郎右衛門、川久  
 保修吉、山崎高晴、實榮二、河合勝夫、村上是助、山

脇正吉  
 ハウス委員 (委員長)三輪善太郎 (委員)國分貫一、鹿  
 島精一、柳田諒三、西川甚五郎、井坂富士雄、有馬彦  
 吉、血谷廣次、津守豊治、今井仙治、山形章  
 キヤディー委員 (委員長)山本榮男 (委員)堀龍馬之介、  
 三木國太郎、篠本鼎、赤星四郎、武内和吉、佐竹次郎  
 西川甚五郎、血谷廣次、川久保修吉  
 HCC委員 (委員長)後藤登喜男 (委員)伊藤正徳 増  
 澤健美  
 ソーシャル委員 (委員長)田ロー太 (委員) 小松隆、  
 土井慶吉、Wマーレー  
 入會 左記の入會を承認  
 井上 逸郎(株主會員) 深田 健男(株主會員)  
 野村 惠二(株主會員)  
 退會 左記の退會を承認  
 菅澤源一郎、齋藤文也、伊藤信愛、瀨尾昭  
 退職 庶務係中田藤之助は家事上の都合にて退職申出を  
 承認、後任は丸岡忠を採用、同ボイラー係鈴木政次郎  
 も辭任申出あり、之も承認す  
 土地購入 藤巻松五郎氏所有の雜種地(峯岡町上中原三  
 〇一四番地)二反四畝二六歩を購入の件、承認  
 単價は交渉を要す  
 器具購入 芝生の病害及發育状態調査の爲め恒温器一、  
 恒温器一を購入する事に決定、代金千二百圓  
 ビジタース・ファイア変更 左の通り變更す  
 土曜日 金七圓  
 日曜、祭日 金十圓(十二年三月一日より實施)

### 第二百二十六回委員会

昭和十二年五月七日、日本工業倶楽部に於て開催  
 出席者 河合鐵二、松尾恒四郎、龜山俊藏、石井光次郎、  
 堀龍馬之介、山形章、山本榮男、西川甚五郎、  
 乙部融  
 入會規約 當倶楽部に入會申込者に対しては其の爲人其  
 他を豫め詳細に調査する必要上爾今總務委員會開催約  
 一週間前に申込書の寫を役員及總務委員へ送付する事  
 に決す  
 退會者 左の退會者を承認  
 阿部泰二、大内愛七、村井貞之助、大木信次郎、古山  
 石之助  
 三聯草刈機 三聯草刈機(古品)一臺を仙臺カントリー倶  
 楽部へ二百五十圓にて譲渡する件承認  
 寄附 三ツ澤小學校へ教育奨励資金として金五十圓寄附  
 の件を承認  
 報告書 龜山名譽會計より程ヶ谷ゴルフ株式會社程ヶ谷  
 カントリー倶楽部の關係に付説明せる報告書を會員一  
 同へ通知の爲め雜誌H・C・C掲載發表の件を承認  
 修繕 近き將來に新築を必要とする關係上凡ての倶楽部  
 の修繕は可成、差控ふる事とす。

### 第二百二十七回委員会

昭和十二年五月二十六日、日本工業倶楽部に於て開催  
 出席者 大谷光明、石井光次郎、乙部融、堀龍馬之介、  
 山本榮男、下村宏、柳田諒三、鹿島精一、河合  
 鐵二、松尾恒四郎  
 入會者 左記の入會者を承認す  
 佐野三千三、太田辨次郎、平賀享三、寺井久信、木戸  
 孝澄  
 退職手當 藤澤カントリー倶楽部へ赴任の岩倉木吉及八  
 木庄藏に對し退職手當を支給する事を承認  
 規約改訂 當倶楽部の邦文規則改訂案に對し承認するも  
 更に多少修正を加へ、六月二十一日開催の臨時總會に  
 提出の事決定  
 ハウス新築 倶楽部ハウス新築に關する件を左の通り承  
 認す  
 新築に要する資金は年金は年會費を全會員に對し一律  
 に金三十圓高とし本年下半期より實施し向ふ五ヶ年間  
 繼續するものとす、五ヶ年後は必要に應じ更に協定す  
 る事  
 臨時總會 來る六月二十一日開催の上邦文規則書並に年  
 會費増額の事を決定するものとす

### 第二百二十八回委員会

昭和十二年九月三十日、日本工業倶楽部に於て開催  
 入會者 左記の通り承認す  
 高橋 弘(株主會員) 五島 昇(株主會員)  
 上田源太郎(普通會員) 大倉 直介(普通會員)  
 皆川多三郎(普通會員) 鈴木 孝(普通會員)  
 加藤 眞利(普通會員) 清水 收吉(普通會員)  
 退會者 左記の人々を承認  
 川崎 豊 河崎 眞澄 川崎 二郎  
 樺山 丑二 神戸 徳太郎 濱口 美智子  
 友野 代三 島田 善介 佐野 精一  
 林 道雄  
 出征者待遇法 出征會員に對しては年會費を免除し、同  
 従業員に對しては本年中は俸給全額を毎月支給し、應  
 召の際は一ヶ月分を餞別として給與する事  
 ハウス新築 クラブ・ハウス新築は當分の間着手を延期  
 し建築資金は一時銀行に特別當座預金として預入れ置  
 く事  
 記念祭中止 本年の開場記念日たる十月十七日には記念  
 祭は中止し競技會のみを行ふ事  
 會員名簿 會員名簿には今後各會員の職業の外事務所の  
 電話等成るべく詳細に掲載することとす  
 學生會員 今後學生は正會員たることを得ざるものとす  
 家族會員たる學生は滿二十歳を越へたる時と雖も學生  
 の間は家族會員たることを得、此の趣旨に依り細則を

改正すること  
 芝刈機購入 十三年度用として芝刈機五個を購入する  
 件を承認  
 グリーン・モアー 三個  
 手押モアー 二個

### 第二百三十回委員会

昭和十三年一月二十八日、日本工業倶楽部に於て開催  
 出席者 森村市左衛門、大谷光明、下村宏、松尾恒四郎  
 龜山俊藏、石井光次郎、堀龍馬之介、三輪善太  
 郎、山本榮男、柳田諒三、乙部融、赤星四郎  
 入會者 左の入會を承認す  
 久保篤次郎(株主會員) 小川 昇(株主會員)  
 山下 三郎(普通會員)  
 退會者 左の退會者を承認  
 中根 貞彦 服部 保和 中島 清一郎  
 B・B・ブラウン H・W・マルコム 故土井慶吉  
 故半田光久 故深野憲一  
 コース改造費 昭和十三年度コース改造費として約七千  
 五百圓支出の件を承認  
 家族維持費 プロ助手山口三郎入會期間中家族維持費の  
 補助として本月以降毎月金十圓支給の件承認  
 會計報告、豫算 昭和十二年度會計報告並に同十三年度  
 豫算を別紙明細書の通り本年度總會に提出する件承認  
 火災保險 當倶楽部ハウス建物に對し價格金八萬圓とし  
 て火災保險を附する件承認  
 總會日取 本年度總會を二月二十五日と決定

### 第二百三十一回委員会

昭和十三年四月十九日、日本工業倶楽部に開催  
 出席者 森村市左衛門、大谷光明、石井光次郎、堀龍  
 馬之介、乙部融、三輪善太郎、河合鐵二、山  
 形章、松尾恒四郎、山本榮男  
 入會者 左の人々の入會を承認  
 岡崎 忠(普通會員) 山田 鹿三(普通會員)  
 柳 滿珠雄(普通會員) 八幡屋春太郎(普通會員)  
 石橋 進一(普通會員) 濱口 麟藏(普通會員)  
 出光 佐三(普通會員) 山口順太郎(株主會員)  
 課税 ゴルフ課税に關し、支那事變特別税として本年四  
 月一日以降年會費グリーンファイア練習に對し各其一  
 割を課税さるゝ事となりたるも、當倶楽部にては之を  
 會員の負擔とせず其財源として左記の通り變更、來る  
 五月一日より實施する事とせり  
 一、會員グリーン・ファイア 一圓五十錢  
 一、ビジタース・ファイア  
 週 間 日 五圓(外に税金)  
 土 曜 日 九圓(外に税金)  
 日 曜、祭 日 十二圓(外に税金)

庶務係 酒井吉彦を庶務係として採用の件承認  
 助手係 河久津春男を研究室助手係として採用す  
 双龍競技費 本年度最初の試みとして當俱樂部に於て舉行する双龍競技(招待)に要する費用約四百五十圓支出の件承認  
 給料増額 従業の給料増額の件可決  
 キヤデー費 支拂金増額の件可決

### 第百三十二回委員会

昭和十三年六月十七日、日本工業俱樂部に於て開催  
 出席者 大谷光明、石井光次郎、河合鐵二、松尾恒四郎、山本榮男、高松長三、佐竹次郎  
 入會者 左の入會者を承認  
 稲葉 淺吉(普通會員) 濱口 祐三(普通會員)  
 小野 末雄(普通會員) 井上 文六(普通會員)  
 退會者 左の人々の退會を承認  
 安井治兵衛、經川喜福(死亡) 松本源一郎(死亡)  
 太田收(死亡)  
 賞與 益の従業員への賞與支出の件はキャプテン、名譽書記に一任  
 雑収入 從來俱樂部の雑収入に繰入れたる左の金額を爾今従業員より成る互振會に支給する件を承認  
 空瓶代、空罐代、空籠代、練習ボール代、(二期)合計年額約五百圓

### 第百三十三回委員会

昭和十三年十一月二十八日、日本工業俱樂部に於て開催  
 入會者 左の入會を承認  
 牧野元、井上庚二郎、平田末治、岩崎彦彌太、田中正之輔、佐藤憲次郎  
 退會者 左の退會を承認  
 Wヘーワード、井手種雄、串田萬藏、森岡三郎、井上勝純(死亡) 山中勇三郎、堀田正恒、北村榮二郎、C・R・エーガー、Rブルース、W・T・ブラウン、D・M・ココラン  
 永久會員 在外會員ジュー・ジー・オスボーン氏を永久會員として今後會費を徴收せざる事とせり、同氏は當俱樂部設立の當時日本に滞在中日本ゴルフ界に貢献する所多く、歸國後もアブセント・メンバーとして今日に及びたる奇特なる會員なり  
 十四年度工事 昭和十四年度工事に関し左記の通り承認す  
 一、第十五號ホールに於てティー直前の道路を横断する道路(長さ三十五間、巾一間半、橋梁三間半)を構築する事  
 一、第十二號ホールのティーを擴張し其の前方傾斜地に手入を施しフェアウェイを完全にすること  
 一、第十一號ホールのグリーン前方約百碼附近の高臺

を均し其前方凹地の傾斜を緩にする事  
 一、右全部の費用は約金二千圓乃至二千五百圓とす  
 年末賞與 従業員年末賞與支給、竝に新給料實施の件を別紙明細書の通り承認  
 弔慰金 十年十月二十五日徳安攻略の際戦死したる當俱樂部グリーンキーパー故林孫太郎大尉に對する俱樂部の弔慰金に關しては最初各會員へ依頼狀を出し同情金を仰ぎたる結果に依り之を決定する事とす  
 寄贈受諾 本年度俱樂部チャンピオン高松長三氏より申出ありたる記念品の寄贈は俱樂部へ之を受入るゝ事とす  
 プロ轉職 新設ケ關カンツリー俱樂部へ當俱樂部のプロ助手鈴木源次郎を轉職せしむる件を承認  
 淺見出張 専屬プロ淺見綠藏を本年十二月下旬より明年一月下旬までマニラへ出張せしむる件承認

### 第百三十四回委員会

昭和十四年二月十四日、日本工業俱樂部に於て開催  
 入會者 左の入會を承認  
 カール・エンツ 濱井憲一 藤瀬五郎  
 田邊隆二 村田省藏  
 退會者 左の退會を承認  
 石田禮助 市川純一 阿部重兵衛  
 安本明治郎 錢高作太郎(死亡)  
 決算報告書 昭和十三年決算報告書原案通り承認  
 十四年度豫算 原案通り承認  
 毎年の豫算編成は本年より十一月中に之を作成し總務委員會へ提出する事

(第百三十五回より第百四十六回まで委員会記録喪失)

### 第百四十七回委員会

昭和十六年六月三十日午後六時より日本工業俱樂部に於て開催  
 出席者 森村市左衛門、大谷光明、下村宏、松尾恒四郎、伊藤正徳、田口一太、高松長三、木下照太郎、早速重夫、三輪善兵衛、石井泰助  
 一、左記の通り新規入會を承認す  
 田島義士、杉田主馬、中頼一  
 一、左記の通り退會を承認す  
 川崎榮助、早川忠吉  
 一、昭和十六年度上半期従業員賞與金支給に關しては之をキャプテン、名譽書記、名譽會計に一任する事を承認す  
 一、土地賃貸契約に關して其交渉額末を左記の通り報告する所ありたり  
 借地は本年六月三十日を以て満了するに依り地主より契約の更新繼續に關し從來坪一錢以下の分に對しては之を一錢迄に値上げし來りたるも此値上げは縣の許可

を要するものに付右増額申請を縣に提出する約束にて地主とは契約繼續方に関し目下尙交渉中なり  
 一、キヤデー料金値上げを承認しゴルフ道具目方制限に關し左記の通り通知する事とせり  
 一、キヤデー従來の料金Aクラスラウンド一圓を一圓十錢に、Bクラス九十錢を金一圓に値上げする事  
 一、ゴルフ道具の目方制限に關しては左記の通り會員の自肅自制を要望することに決定す  
 即ち本数は制限せず、バッグを含む總重量限度を一貫八百匁(クラブ數十本乃至十四本)とし各自の道具の總重量は各自に於て然るべく工夫する事

### 第百四十八回委員会

昭和十六年七月十三日、横濱ニユークランド・ホテルに於て開催  
 出席者 森村市左衛門、大谷光明、松尾恒四郎、伊藤正徳、石井光次郎、堀龍馬之介、木下照太郎、三輪善兵衛、高松長三、石井泰助、井上匡四郎、山脇正吉  
 一、左記の通り復興委員を設け夫々任命す  
 總務委員 松尾恒四郎、伊藤正徳、田口一太、石井光次郎  
 金融委員 山脇正吉、田口一太  
 建築委員 大谷光明、木下照太郎、三輪善兵衛、鹿島精一、早速重夫、高木秀寛、平田重雄  
 交渉委員 堀龍馬之介、石井泰助、高松長三、三輪周藏  
 一、建築請負者決定は建築委員に一任の事  
 一、保險金請求は委員三輪善兵衛氏に任す  
 一、左の通り夫々急設する事  
 事務所を修理屋に、會員食堂並湯呑所を肥料小屋内に  
 一、六月一日以降のチツツは往復葉書にて夫々會員に推定額の記入を願ひ返信を求むるやう通知の事(ラウンド数、食事回数、其他)  
 一、ロッカー内クラブは各人毎に名札を付け整理の事  
 一、焼失後の整理は現業の人員を以て心得ある者にて整理する事  
 一、焼失せる不要のシャフトは俱樂部へ寄附する事  
 一、焼失せるクラブ其他用具は各人毎に推定額を記入せしめ返信を求むる事  
 一、臨時委員會を隨時交詢社に於て行ふ事  
 一、来る二十八日午後六時日本工業俱樂部に於て總務委員會兼復興委員會合併にて行ふ事  
 一、十四日建築委員會を日本工業俱樂部に於て午後六時より開催の事  
 他に高木秀寛、平田重雄兩氏を建設相談に出席を求むる事  
 一、電話を適當なる個處に急設する事  
 一、盜難防止施設を完備する事

### 第百四十九回委員会

昭和十六年七月二十一日、日本工業俱樂部に於て開催  
 出席者 森村市左衛門、大谷光明、松尾恒四郎、伊藤正徳、石井光次郎、堀龍馬之介、鹿島精一、田口一太、木下照太郎、石井泰助、赤星四郎、赤星六郎、山脇正吉、高木喜寛  
 一、議長(松尾氏)より七月十三日の第百四十八回總務委員會の決議事項と逐一詳細説明す  
 一、出席者の意見に徴し左記の通り決議す  
 俱樂部ハウス再建に關し之を全部復興委員に一任す

### 第百五十回委員会

昭和十六年八月二十五日日本工業俱樂部に於て開催  
 出席者 大谷光明、松尾恒四郎、伊藤正徳、堀龍馬之介、石井光次郎、木下照太郎、三輪善兵衛、早速重夫、高松長三、石井泰助、山脇正吉、高木喜寛  
 一、俱樂部ハウスの再建築に關しては之を建築委員に一任の結果該委員は之が設計及監督を渡邊仁工務所に、工事一切を鹿島組に托する事となり松尾キャプテンより夫々關係者に依頼し大體の成案を得たるを以て本委員會に報告せしに、至急最初の豫定通り實行すべしとの意見經りたるを以て近日會長及副會長キャプテン等打揃ひ鹿島氏に面會の上此際一層の助力を懇請することに決議せり  
 一、俱樂部ハウスの再建築は神奈川縣より近日許可あり次第直に工事に着手する事とせり  
 一、焼失ロッカー内容品に對する會員への損害補償並に従業員へ焼失を免かれたる會員よりの寄附金外に従業員の罹災品に對する處置に關しては之をキャプテン、名譽書記及名譽會計に一任することに決定  
 一、焼失を免かれたる會員一同に對し見舞を兼ね被害の有無を照會し回答を求むる事とせり

### 第百五十一回委員会

昭和十六年十月十一日、日本工業俱樂部に於て開催  
 出席者 大谷光明、伊藤正徳、石井光次郎、石井泰助、木下照太郎、早速重夫、佐竹次郎、田口一太  
 一、新規入會者の承認に付ては東京地方四人、他地方三人の割合を以て申込み順に銜衡の上決定する事とせり  
 一、左記の通り退會を承認す  
 横智雄、乾久次郎、吉田政治、三好重道、ジョン・リー、ビー・コップ、ジェー・エル・カーティス  
 一、ラジオ・セット一組購入の件を承認す  
 一、會員カーティス氏歸國に付本人所持の株券(額面一千圓)一枚を金五百圓に引取る件を承認す

- 一、俱樂部ハウス用の什器家具類は會員より寄附行為により購入する事として寄附金は一口を金五十圓として依頼状を發送する事
- 右に關してはキャプテン、名譽書記及名譽會計を主體として他に適當なる委員を設定するものとす
- 一、焼失を免かれたる會員よりの回答書に對しては書面を以て適當に處理する事
- 一、焼失後其儘放任せられある會員の所持品に對しては夫々照會の上一定の日を限定して整理する事
- 一、横濱驛裏口へ備付の自動車は晴雨を論ぜず平日は午前九時三十分より午後一時三十分迄出し置く事

### 第百五十二回委員會

- 昭和十六年十二月一日、日本工業俱樂部に於て開催す
- 出席者 森村市左衛門、大谷光明、松尾慎四郎、伊藤正徳、田口一太、堀籠馬之介、早速重夫、木下照太郎、佐竹次郎、山崎高晴、石井光次郎
- 一、左記の通り新規入會を承認す  
 笹山忠夫、松本新太、小山田信勝、日比谷誠一郎、宮川恒助、岩井秀男、西川五郎、佐々木四郎、香春敏夫、竹内俊一、山本平八、田中徳次郎、岡本經紀、石關自助、森本政吉、田島正雄、村山成士、三井高精
  - 一、左記の通り退會を承認す  
 三木國太郎、志田勝民、大橋信吉、近藤茂、高木復守、莊田達綱
  - 一、左記十名の外人會員に對しては本年度下半年分拂込みに對し九月より十二月迄の四ヶ月分を月割に依り返

### 金する事とせり

- 普通會員 アイ・ビー・ブラウン、ジエー・エル・カーテイス、エツチ・ユー・ピアース、ティー・ジー・イリー、ケ・エンツ
- 週間會員 エツチ・ダブリユー・ダニエル、ヴィ・エー・ギューリック、シー・シー・グリーンネル、ジエー・エフ・ハリス、イー・エル・ベネール
- 一、グリーン・ファイに對する税金は本年十二月一日以降其の三割を會員負擔とする事
  - 一、昭和十七年度豫算は原案通り可決す
  - 一、従業員への年末賞與金は概略昨年度程度とし詳細の點は之れをキャプテン、名譽書記及名譽會計に一任の事
  - 一、農作部新設の件を承認す  
 俱樂部内の休閑地を利用し可成多くの部分を農耕地とし其收穫物は會員並に従業員の要求に充つる事とし、従業員にして俱樂部の土地使用希望者に關しては一切をキャプテンに委任する事とす
  - 一、俱樂部ハウス再建築に關してはキャプテンより詳細説明する所あり、工事も昨今漸々進行中に付き可成年内には年不完會員の用途に充つる様努力中との中間報告ありたり
  - 一、本年十二月一日以降ゴルフ・レッスンを左記の通り改正す  
 淺見プロ三十分間金 壹圓、中村プロ三十分金八十錢  
 植原助手 〃 金五十錢、孫助手 〃 金五十錢  
 尙「ラウンド」の料金は使用時間に應じ同率の事

## (11.) 程ヶ谷ゴルフ株式會社

會社所在地 芝區高輪南町三十番地  
 事務所所在地 東京市日本橋區通一丁目七番地三  
 設立登記 大正十年六月十四日  
 一 株 金 額 金 1,000 圓也(全額拂込済)  
 資 本 金 金 650,000 圓 (拂込650,000圓)

### 程ヶ谷ゴルフ株式會社定款

- 第一條 本會社ハ土地ヲ所有シ本會社株主ニヨリ組織スルゴルフ俱樂部ニ貸與スルヲ以テ其目的トス
- 第二條 本會社ハ程ヶ谷ゴルフ株式會社ト稱ス
- 第三條 本會社ハ東京市芝區高輪南町三十番地ニ置ク
- 第四條 資本金ハ六十五萬圓トシ之ヲ六百五十株ニ分チ一株ヲ千圓トス
- 資本金ハ株主總會ノ決議ヲ經テ之ヲ増額スルコトヲ得
- 第五條 株式ハ記名式トシ本會社ノ承諾ヲ得ルニ非レバ之ヲ處分スルコトヲ得ズ
- 第六條 株券ハ一株毎ニ一通ヲ作ル
- 第七條 取締役五人以内ヲ置ク
- 取締役ノ任期ヲ三年トス但其任期ガ最終年度ニ關スル定時株主總會前ニ滿了スルトキハ總會ノ終結マデ其任期ヲ延長ス。
- 補缺又ハ追加選任セラレタル取締役ノ任期ハ他ノ在任

- 者ノ殘任期ニ同シ
- 取締役ハ再選スルコトヲ得
- 第八條 監査役三人以内ヲ置ク
- 監査役ノ任期ヲ二年トス
- 第七條第二項但書及第三項ハ之ヲ監査役ニ準用ス
- 第九條 取締役ノ有スヘキ株式ヲ一株トス
- 第十條 事業年度ハ毎年一月一日ニ始マリ其年十二月三十一日ニ終ルモノトス
- 第十一條 定時株主總會ハ毎年一月、又ハ二月中一回取締役ヲ召集ス
- 第十二條 臨時株主總會ハ必要アル毎ニ取締役ヲ召集ス
- 資本ノ十分ノ一以上ニ當ル株主ハ會議ノ目的タル事項及其召集ノ理由ヲ記載シタル書面ヲ取締役ニ提出シテ總會ノ召集ヲ請求スルコトヲ得
- 第十三條 株主ハ一株ニ付一箇ノ議決權ヲ有ス
- 十株ヲ超ユル株式ニ就テハ其十株毎ニ一箇ノ議決權ヲ有ス
- 第十四條 總會ノ決議ハ出席シタル株主ノ議決權ノ過半數ヲ以テ之ヲ爲ス
- 但シ總會ニ出席セザル株主ハ出席株主ヲ以テ代理人トシ決議ニ加ハルコトヲ得
- 可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス
- 第十五條 本會社ノ公告ハ時事新報ニヨリ之ヲ爲ス

## 事業報告 抜萃

### 第一回報告書 (大正十年度)

大正十年五月三十日 會社設立

取締役 成瀬正恭 大谷光明  
 川崎肇 田中實  
 田中善三郎

監査役 串田萬藏 森村開作

資本金 金十五萬圓

買入土地 10 町歩

借入土地 19 町歩(20ヶ年)

本會社の所在地 東京府荏原郡駒澤村

### 第二回報告書 (大正十一年度)

- 1. 四月廿一日の臨時株主總會に於て資本金十五萬圓を三十萬圓に増資し三百株を増す。
- 1. 事業概況 ゴルフコース設計士米人フオバー

グ氏を米國より招聘し當社所有地並に借地上にコースを設計せしめ大正十一年二月コース建設の工を起し九月中其一部即1號より9號迄に至る迄を完成し十月一日之を程ヶ谷カントリー俱樂部に貸與の手續を了せり。

### 財産目録

土地	10 町 8 反 4 畝 23 歩	179,073.00
田	4 反 0 畝 11 歩	
畑	2 町 8 反 6 畝 20 歩	
畦	1 反 7 畝 17 歩	
山林	7 町 4 反 0 畝 5 歩	
芝買入代其他		3,771.96
コース建設費		141,115.30
建物		51,000.00
銀行預金		500.63
計		375,460.89



貸借対照表	
株借入金計	300,000.00 88,448.51 388,448.51
資産之部	
土地建物	179,073.00 51,000.00
仮拂金	3,777.96
コース建設費	141,115.30
銀行預金	500.63
前期繰越損金	5,292.51
当期損金計	7,695.11 388,448.51
損益計算書	
収入之部	
雑収入計	4,111.13 4,111.13
支出之部	
土地賃借料	7,486.55
利子	915.86
雑費	3,403.83
計	11,806.24
差引当期損金	7,695.11
損金處分	
当期損金	7,695.11
前期繰越損金	5,292.51
後期へ繰越	12,987.62
計	
1. 取締役 成瀬正恭 川崎 肇	
大谷光明 田中 實	
田中善三郎	
監査役 森村開作 串田 萬藏	
第三回報告書 (大正十二年度)	
資本金 資本金を五十萬圓とし、五百株を増す(一株千圓)	
財産目録	
土地	182,857.00
田	4 0 11
畑	3 1 8 6
畦	1 7 17
山林	7 4 0 5
計	11 1 6 9
仮拂金	1,908.84
コース建設費	157,119.90

建物並家具	86,878.15
銀行預金	3,314.79
計	432,078.68
損益計算書	
収入之部(計)	14,579.91
支出之部(計)	17,513.61
差引損金	2,933.70
第四回報告書 (大正十三年度)	
財産目録	
土地	187,370.81
田	6 6 7
畑	3 1 8 6
畦	2 0 2
山林	7 4 0 5
計	11 4 4 20
コース建設費	184,203.30
建物並家具	88,449.72
銀行預金	25,554.28
計	485,578.11
損益計算	
収入之部(計)	10,780.84
支出之部(計)	10,780.84
当期利益金	1,499.43
前期繰越損金	15,921.32
差引(後期繰越)	14,421.89
取締役 大谷光明氏辭任、山脇正吉氏就任	
第五回報告書 (大正十四年度)	
本會社所在地 本會社所在地を下記に移す 東京市芝區高輪南町三十番地	
財産目録	
土地	357,030.36
田	6 6 7
畑	7 3 4 14
畦	2 0 2
山林	13 9 0 13
計	22 1 1 6
コース建設費	184,203.30
建物並家具	101,920.86
計	643,154.52
損益計算	
収入之部(計)	11,149.86
支出之部(計)	11,149.86

当期利益金	2,816.40
前期繰越損金	14,421.89
差引損金	11,605.49
第六回報告書 (大正十五年、昭和元年度)	
資本金 資本金五十萬圓の所、更に十五萬圓を増加して六十五萬圓とす。株數も六百五十株となる。	
財産目録	
土地	367,270.39
田	9 8 25
畑	8 6 9 24
畦	3 7 9
山林	14 2 8 0
計	24 3 3 28
コース建設費	184,203.30
建物並家具	101,920.86
銀行預金	9,760.81
程ヶ谷カントリー倶楽部勘定	20,718.63
前期繰越損金	11,605.49
当期損失金	520.55
合 計	696,000.00
第七回報告書 (昭和二年度)	
取締役變更 成瀬正恭氏取締役を辭任	
財産目録	
土地	372,323.84
田	24 6 6 28
コース建設費	184,203.30
建物	95,311.06
銀行預金	261.35
程ヶ谷カントリー倶楽部勘定	32,004.00
前期繰越損金	12,126.04
合 計	696,229.59
第八回報告書 (昭和三年度)	
財産目録	
土地	472,779.93
田	28 6 5 12
コース建設費	184,203.30
建物	92,200.00
銀行預金	574.32
前期繰越損金	11,896.45
合 計	761,654.00
利益金處分	

当期利益金	203.90
前期繰越損金	11,896.45
差引損金(繰越)	11,692.55
第九回報告書 (昭和四年度)	
財産目録	
土地	608,895.21
田	34 0 2 4
コース建設費	184,203.30
建物	89,700.00
銀行預金	500.20
仮拂金	1,150.95
前期繰越損金	11,092.55
合 計	896,142.21
利益金處分	
当期利益金	214.30
前期繰越損金	11,692.55
差 引	11,478.25
第十回報告書 (昭和五年度)	
財産目録	
土地	609,108.03
田	34 0 2 4
コース建設費	184,203.30
銀行預金	323.46
仮拂金	1,210.30
前期繰越損金	11,478.25
当期損失金	2,794.66
合 計	809,118.00
第十一回報告書 (昭和六年度)	
財産目録	
土地	609,108.03
田	34 0 2 4
コース建設費	184,203.30
什 器	125.00
銀行預金	18.28
前期繰越損金	14,272.91
当期損失金	972.13
合 計	808,699.65
第十二回報告書 (昭和七年度)	
取締役補充 取締役一名缺員の處井坂孝氏新に選任せられた。	
財産目録	
土地	609,108.03
田	34 0 2 4
コース建設費	184,203.30

什器	125.00
銀行預金	15.30
前期繰越損金	15,245.04
当期損失金	6.77
合計	808,703.44

第十三回報告書 (昭和八年度)

不明

第十四回報告書 (昭和九年度)

財産目録	
町反敵歩	面
土地 35 1 3 2	626,457.04
コース建設費	184,203.30
什器	125.00
銀行預金	21.13
前期繰越損金	15,104.11
当期損失金	639.99
合計	826,534.57

第十五回報告書 (昭和十年度)

財産目録	
町反敵歩	面
土地 35 3 6 28	627,890.32
コース建設費	184,203.30
什器	125.00
銀行預金	37.94
前期繰越損金	15,728.10
当期損失金	38.31
合計	828,022.97

第十六回報告書 (昭和十一年度)

財産目録	
町反敵歩	面
土地 35 6 6 28	633,567.42
コース建設費	90,446.02
什器	125.00
銀行預金	94.94
前期繰越損金	15,766.41
当期損失金	.21
合計	740,000.00

第十七回報告書 (昭和十二年度)

財産目録	
町反敵歩	面
土地	634,714.04
コース建設費	90,446.02

什器	125.00
銀行預金	81.94
前期繰越損金	15,766.62
当期損失金	10.97
合計	741,144.59

第十八回報告書 (昭和十三年度)

監査役変更 申田萬藏氏に代つて乙部融氏監査役となる。

財産目録	
町反敵歩	面
土地 35 6 6 28	635,860.66
コース建設費	68,171.89
什器	125.00
銀行預金	58.94
前期繰越損金	15,777.50
当期損失金	5.92
合計	720,000.00

第十九回報告書 (昭和十四年度)

財産目録	
町反敵歩	面
土地	637,007.28
コース建設費	43,063.81
什器	125.00
銀行預金	10.94
合計	680,207.03
損失金處分	
当期損失金	9.46
前期繰越損金	15,783.51
合計(後期繰越)	15,792.97

第二十回報告書 (昭和十五年度)

取締役 改選の結果、川崎肇、田中實、山脇正吉、井坂孝、河合鐵二の諸氏選任さる。

監査役 森村市左衛門、乙部融の両氏再選、龜山俊藏氏選任せらる。

財産目録	
町反敵歩	面
土地	638,153.92
コース建設費	26,553.59
什器	125.00
銀行預金	10.94
現金	73.77
合計	664,917.22
貸借対照表	
負債之部	
株金	650,000.00

支拂手形	30,000.00
未拂金計	710.42
合計	680,710.42
資産之部	
土地	638,153.92
コース建設費	26,553.59
什器	125.00
銀行預金	10.94
現金	73.77
前期繰越損金	15,792.97
当期損失金	.23
合計	680,710.42

損益計算書	
収入之部	
土地賃貸料	11,000.00
当期損失金	.23
合計	11,000.23
支出之部	
諸雑費	1,277.54
支拂利息	1,321.69
借地料	6,792.08
合計	11,000.23

損失金處分	
当期損失金	.23
前期繰越損金	15,792.97
合計(後期繰越)	15,793.20

第二十一回報告書 (昭和十六年度)

株主總數	四百八十九名
財産目録	
町反敵歩	面
土地	638,153.92
コース建設費	15,910.28

什器	125.00
銀行預金	10.94
現金	6.41
合計	654,206.55

貸借対照表

貸借対照表	
貸産之部	
土地	638,153.92
コース建設費	15,910.28
什器	125.00
銀行預金	10.94
現金	6.41
前期繰越損金	15,793.20
当期損失金	.25
合計	670,000.00

負債之部	
株支拂手形	650,000.00
合計	670,000.00

損益計算書	
収入之部	
土地賃貸料	10,000.00
当期損失金	.25
合計	10,000.25
支出之部	
諸雑費	686.28
支拂利息	1,229.65
借地料	7,072.02
合計	10,000.25

損失金處分	
当期損失金	.25
前期繰越損金	15,793.20
合計(後期繰越)	15,763.45

## (12.) 紅葉會略誌

H・C・C そのものの歴史ではないが、その餘りにも大きい部分を成す紅葉會の歴史は、不可分の一部として、また一部が全部を語る意味に於ても、一節を占めねばならない。この大なる團體は、大正十四年十二月十四日に、小さく生れた。プレーした後で、芝の紅葉館に會合したのが其名を生んだ因で、發會式も勿論そこで行はれた。小さく生れたといふ意味は、會員も少數だつたし、その技倆の方面も「小さい」ものであつたからだ。創立當時の會員は左の八氏であつた。

堀籠屈之介、田中次郎、山本榮男、鹿島精一、友野欽一、清水揚之助、小平浪平、今西兼二。

當時の我がゴルフ界は初心者に對する指導機關が今のやうに完備して居なかつた。だから初心者の進歩は遅遅たるものであつたし、エチケットの理解も亦遅かつた。だからコースに出ても先輩連の邪魔になることが多く、またゴルフを楽しむ分野も狭かつた。之れではならぬ、如何にしても進歩の道を求めたい、さうして一同仲良く交際したいと云ふ希望が、自然に一つの團體をつくることになつたのだ。けれども無論反對が多かつた。そこで當時の名譽書記井上信氏に對し、紅葉會を代表して堀籠氏から『紅葉會は決して黨中黨をなすものでない』旨を再三陳辯し懇願して漸く認められた。だから其の最初の申合せの條項の中にも、其のことを明記し『會員相互の懇親をはかり、先輩各位の迷惑にならぬ』ことを謳つてゐる。

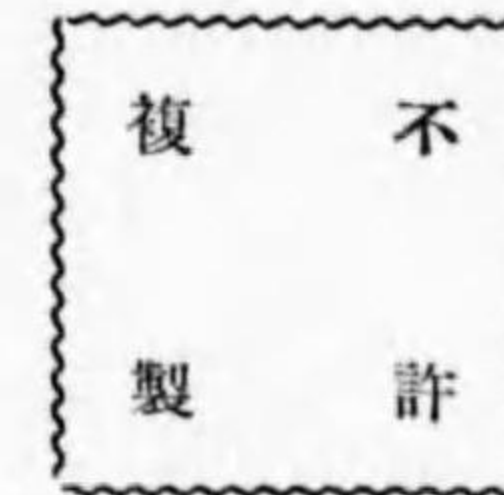
此の團體は成長すべき理由を固有してゐた。だから會員は非常な勢を以て増加して行つた。翌年第二十番目に久邇宮殿下が御入會遊ばされて名譽會員となられ、更に名譽會長を御快諾遊ばされた一事は、紅葉會の建築に土台一面の大磐石を据へた。嘗に會として無上の光榮であつた許りでなく、これを絶對不動とし、さうして屋を重ねて益々榮える基礎を成した。進運已ます今日では二百三十八名の會員を得、實際にコースに出るクラブ會員中の大半は之に加入してゐると云ふ盛況を呈するに至つた。

此の會は素と初心者の集りであつたから、ハンディがシングルになれば其人は指導役を勤めることになつて居る。十七年の歳月を経て此の會出身の上位ハンディの人も三十名を突破するに至つた。この間實際に會の世話を引受けた三輪君、それを助けた堀籠君、山本君、鹿島君等も亦紅葉會史の一部を成すものである。

最後に記憶すべきは、同會が『黨中黨』を戒しめるに忠實であつたことだ。久しい間、其の信條を守る爲に、右の趣旨を大書した軸を作り、紅葉館に於ける會合には必ず之を床間にかけて會員相互に相いまして居たのであつたが、惜しいことに此の軸物は今日では見失はれてしまつた。しかし其趣旨は不變に生きてゐる。さうして現在は、昭和六年十二月廿日改正の申合せが残つてゐるから左に掲げておく。

### 申合せ

- 一、程ヶ谷カンツリー俱樂部會員中有志の面々にて申合せ時折ゴルフ競技會を催す爲め作れる會を名づけて紅葉會と云ひ大正十四年十二月創成した。
- 二、會員は互に扶け懇親を結びゴルフ一般規則の下に技を奨励するのが目的である
- 三、毎月一度 ABC マンスリー・カップ、毎年三度（四、九、十二月）大會カップ、年二度（自三月至八月、自九月至二月）のラウンド・ロービン、年四度のセニア・カップ、ラスト・コール・カップ等のトーナメントを催す。また臨時に或は寄贈カップに對して競技會を催す。
- 四、本會入會資格は本部ハンディキャップ BC 及び夫れ以下の者に限る。
- 五、技倆進歩して本部ハンディキャップがシングルに達せられたる方は卒業を願ひ引續き本會指導役を願ふ。
- 六、年三回競技會後開催する懇親會の宴會費及優勝盃等の費用として年會費四十圓入會の際は別に金十圓を齎出すること。但し指導役からは會費を徴收せず。
- 七、ハンディキャップ未定の方は至急ベスト・カード三枚を（ハンディキャップ請求を記入してパー備付の箱に）提出本會ハンディキャップ請求を願ふ。
- 八、世話人組合せの方々にて競技する事と定め、萬差支の場合には相手方に打合せをなすこと。
- 九、トーナメントに参加せる以上其日の成績に關らずカードを提出すること。
- 十、フェアプレーとエチケットとを十二分に注意すること。



昭和十七年十月二十五日印刷  
昭和十七年十月三十日發行

程ヶ谷二十年 奥付  
(非賣品)

程ヶ谷カンツリー俱樂部

編輯者兼  
行募者

横浜市保土ヶ谷區峯岡町二二八六番地  
程ヶ谷カンツリー俱樂部  
加 沼 豐

右代表者

東京市下谷區二長町一番地

井 上 源 之 丞

印刷者

東京市下谷區二長町一番地

凸版印刷株式會社

東東一 二 二

印刷所

783.8-H81



1200500752826

783.8  
H.81

終